AKIRA アキラ
STORYBOARDS

『アキラ』絵コンテ集について

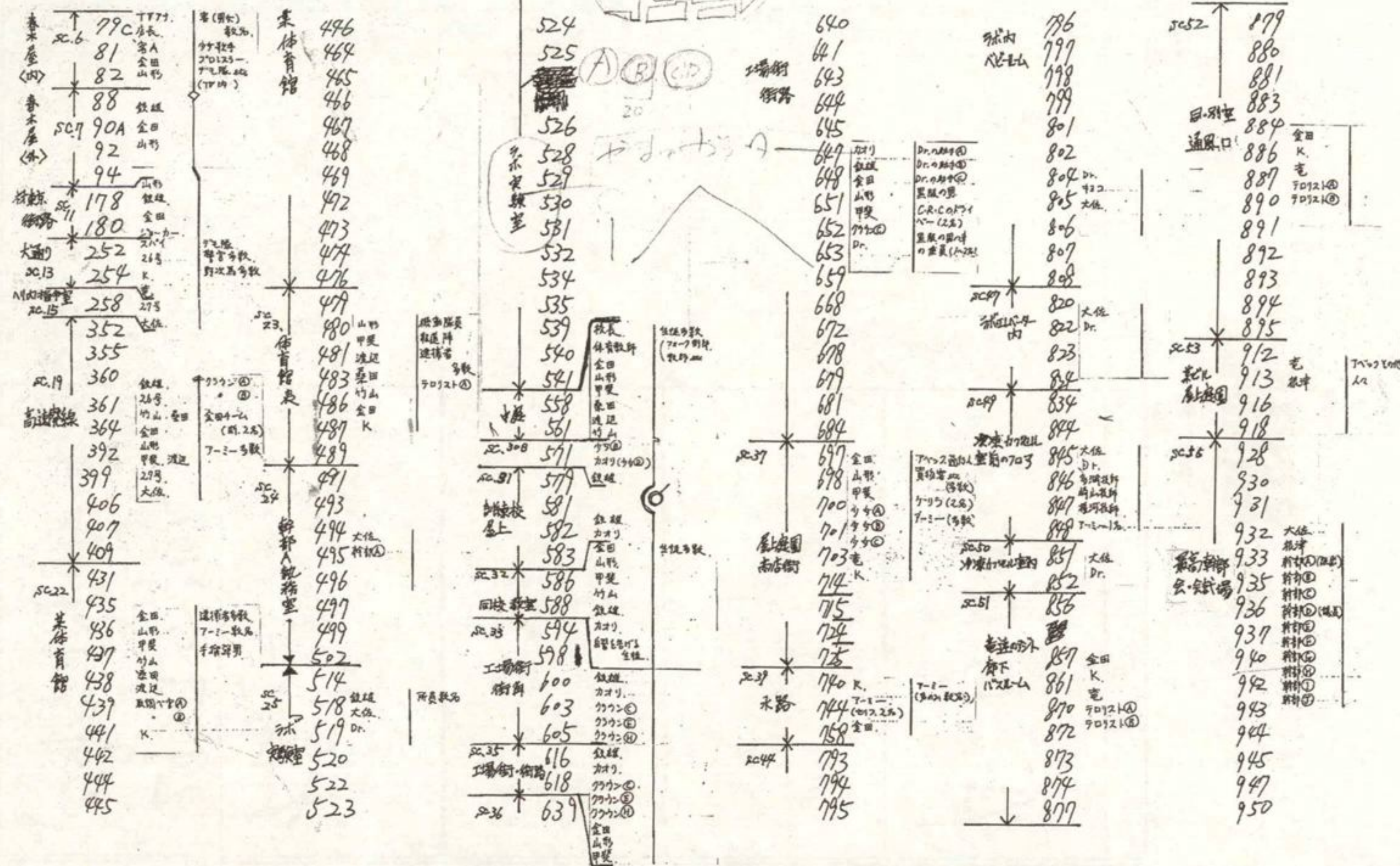
アニメーション映画『アキラ』の制作で、大友克洋監督が実際に使用した絵コンテを、内容に関して完全復刻したものです。制作時の空気感がより伝わるように、ヨゴレやメモ書きなどあえて修正を加えず、そのままの形で収録いたしました。そのため一部見づらい箇所がありますことを予めご了承ください。

※絵コンテとは、フィルムを作成するときに使用する設計図のようなものです。よって画面、セリフ等本編とは異なる部分もあります。
尚、収録された絵コンテは全て大友克洋監督自身の手で描かれたものです。

AKIRA Storyboards Collection

The actual storyboards used by director Katsuhiro Otomo during the production of the anime film *AKIRA* have been faithfully captured and reduced in size on this Blu-ray Disc.
These storyboards have been reproduced in their original form, with all the smears on the pages and scribbled notes left intact, in an effort to better convey the atmosphere at the time of production. For this very reason, some sections of these storyboards may be difficult to read.

Storyboards are the blueprints used when making a film. Thus, there are places where things such as the dialogue and scenes differ from what is actually seen in the actual movie.

All the storyboards were drawn by director Katsuhiro Otomo himself.

THE CONTINUITY OF

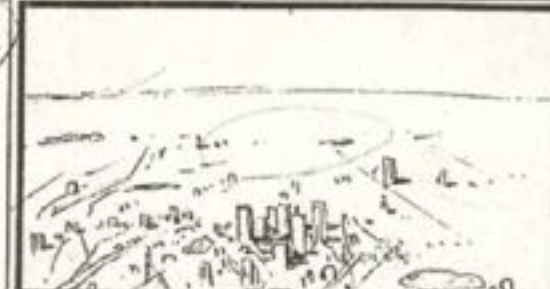
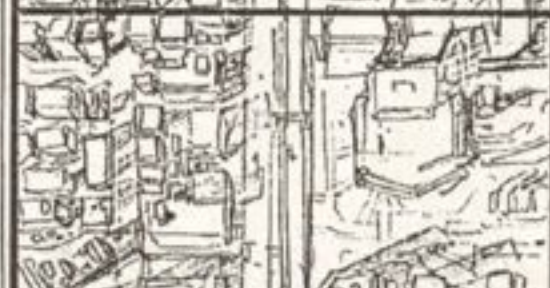
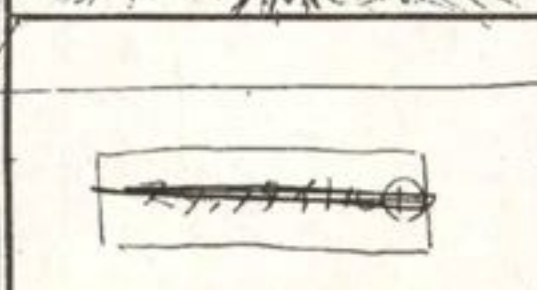
AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		A-PART ◉				
		大友				
		2959 + 20k (49分19秒 +20k)				

NO

TIME

新宿なコンテです

memo. 黒画面に現代宮 F.I

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGUE	M	E	SEC
1	1			F.I. (3.0) FIXの画面に 1988. 8.0 野時 の文字. 封切日の日付	FIX 前に 現代宮 F.O			
			ゆっくり T.B		TB			
			PAN	PAN 途中. 雲スーパー 71き				
				新宿都心一の彼方に 巨大な火球 (三鷹方面辺り)				

No. 1

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
3	#55		暗からT.B			
			巨大なクレーターが見えて来る。			
			タイトル	T.B. F.I.X	10.0	
5	#56		スナック春木屋の看板（夜）蛍光灯がちらついており、暗くなったり明るくなったりしている	BG only ジジ… ジーーッ ジジ… ピンピーン ジジ	3.0	
	#57		ネオ東京 旧市街の一角 現在の芝浦周辺と思って下さい 看板チラチラ	音あり		

NO 18 TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			辺りを気にしながら不審な男、急ぎ足で春木屋へ入って行く（イン前 1秒）		4.5	
	#58		地下への階段を降りて行く男。トントントン アウトと		3.0	
6	#59		春木屋店内。吊下げ式TVモニターに映っているアイドル歌手 天井を這いまわっているダクト・パイプ・コード類 黒を基調にした店内 かなり暗い			
			TV画面 女の子のアップに変わる			
			ザーーッ 画面乱れ			

NO 19 TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	66		カウンターに座る 客A イスに座る動作から・イン不用			
			店長イン その声に顔を上げ	店長 「よう‥ なんにする?」	5	0
	67		沈み込むようにして…	客A 「ピーナッ‥ ‥‥3個‥」	2	5
	68		金田			
			選曲に戻る			

NO 22　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		PAN	曲を探している金田につけPAN. 画面中央に金田.	金田 「え〜と」	3	0
	69	Follow	階段を駆け降りて来る足. (カゲ合わせ)		1	+6
	70		階段の客. カウンターの中の店長 何か作っている感じ			
			なにげなく 何かをカウンターに出す			
			手を伸ばそうとする客. 階段を駆け降りる音 大きくなり		3	5

NO 23　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	71		バンとドアを開け入って来る山形 客、つかもうとしていた手を引っ込め店長の手、再びそれをつかみ 素早く	客「ブッ」 飲もうとしていた水を吹いてしまう		
			フレーム・アウト 山形、店の左奥を確認し		2	5
	72		山形 店内を見回しながら、一歩二歩前進 店の左を見、ちょっと戻し			
			金田を発見		2	5
	73		14、同ポジション 14のまま停止している客の後ろを通過して行く山形 フレーム中から外へ		2	0

NO 24　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	74		ボックス席のアベック 積極的な男と「こんな所じゃいやよ」女がイチャついている。			
			その前を通り過ぎて行く山形		2	0
	75		すっかり出来上がっている若い二人			
			その前を通り過ぎて行く山形 ラリってはいないが山形を目で追っている		2	0
	76		手前より大きく奥へ向う山形			

NO 25　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		クルリと振り返り、金田の横の壁に寄りかかって店内を威圧するような態度の山形。		4	5
	77		店内を見たまま何事か言ってる山形。 振り向きもせず返事してる金田。	「クラウンのやつらを環状5号に追い込んだぜ」		
			話しが終り壁を離れる山形			
			体をおこす金田		3	5
	78 ↓		選曲ボタンを押す。 M-35 ▶SKIP ボタンを3度叩き。	[illegible]		

NO 26 TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		立ち去る金田 盤面を走る光		5	0
	79 Ⓐ		奥から歩いて来る山形に向って (影から、ライトの下に) テーブルにこぼれた水をふきながら	店長「脅かしだからってドアぐらい静かに開けろォ」		
	79 Ⓑ 79 Ⓒ 山形			山形「心にやましい事があるからそうやっていつもビクビクしてんだよ」		
		in out	行きかけた山形 客の横から顔を出し— 金田、カゲから出ずにドアへ	「たまには普通の飲み物も売れよなァ——ッ」	8	0
	79 Ⓓ		スイッチが入り動き出す CD.ジュークBOX.	(C-22 盤面の光の点滅あり)	2.0 (2.5)	

NO 27 TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	24 81 (L)			店長 「お前らここで何か飲んでけ うちは待合わせ場所じゃねえんだよ」	3	5
	25 82 (L)		ドアを閉めかけながら山形 ── 階段を登っている金田 山形 廊下天井の光に逆光	山形「あの、犬のションベンさ〜っ?」		
			ドアを閉める。その間際 山形の笑顔。 バタン		3	5
	26 83		ジュークBOX、並んでいるCDの中から選曲された一枚を取り出す。			
			90°回転し.			

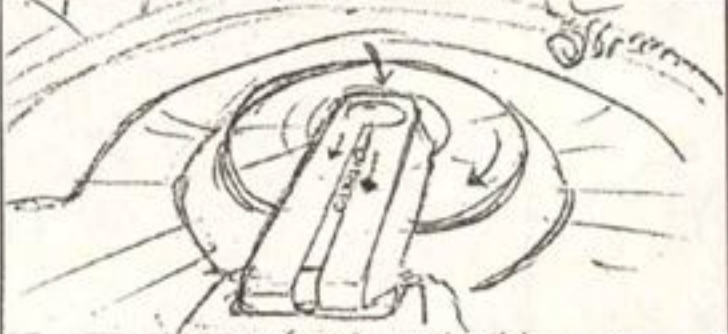
NO 28　　TIME

THE CONTINUITY OF

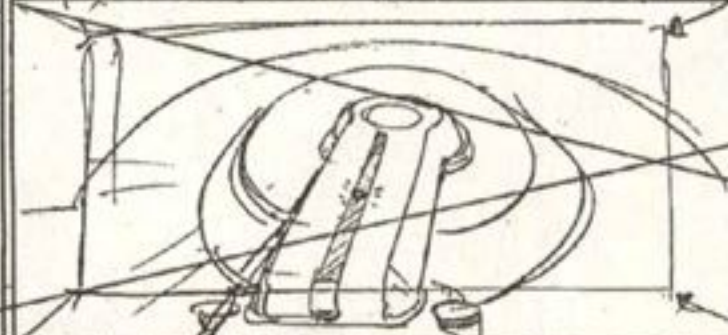
AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			ターンテーブルに下がってゆく… カタカタカタ……		3	5
7	84		春木屋裏の路地 停まっている3台のバイク。その一台に乗っている鉄雄 あちこちのスイッチ類をさわりながら	鉄雄 「セラミック・ツーローターの… 両輪駆動で…… これよ…」		
			その仕様をつぶやいている スイッチが入り、鉄雄の顔が浮かびあがる。 スイッチを切り闇に戻る。	PAN - 5.0 FIX - 1.5 鉄	6	5
	85		他のスイッチが入り、別の光に照らされる鉄雄	「コンピューター制御の…アンチロック・ブレーキと…… 一万二千回転の二百馬力」 (仮	5	0
	86		路地に入って来る金田 1歩、2歩		1	5

NO 29　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	92 (L)	ガッコン	(前カットのアクション継いで下さい) 鉄雄バイクのスタンドを外す為に前へ 山形バイクを後方へ	鉄雄「乗れるさ」	2	5
	90 (B)		ジュークBOX 降りて来るアーム ターンテーブル上を回転するCD. 選曲ライトがアームの内側から外側へ走査・進行して来る	チッ チッ チッ ……	1	5
	94					
	(L)		カウルを下げる. バシュッ	金田「欲しけりゃお前もでかいのをぶん取りな」	3	5
	95		エンジン点火! 後輪が物凄い速さで回転する. 水溜りのしぶきを上げる.	ヴイイーン		

NO 32　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		後輪 前輪軌跡 フォロPAN		ハンドルを切り返し. バックする. (このバイクはバックが出来るのです。) カット尻 ブレーキ音 キキ〜〜ッ		
		ハンドル立て直す			4	5
	96		ジュークBOX 曲を捜し当て演奏が始まる. T.U.	(欠)	1	5
	97		アクセルを回しモーターの回転を上げる.		1	5
	98	スパーク	前輪タイヤカヴァーのスリット部分が光り出し. スパークを出したりする. テンションが上がって来る。 T.U		2	5

NO 33　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	99		12. 同ポジション スパークを飛ばし 前輪を浮かせ ライトをつける	ヴォン		
		PAN ↓ アウト	そのまま発進。 ライト 光跡		2	0
	100	DPE		ハイメント美術		
				ヘッドライトに照らし出される寂れた商店街	1	5
	101 ↓		< 古本屋			

NO 34　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓	PAN →		路地から飛び出した3台のバイク、光跡を残しアウト。	2+6	
8	102		各々引きます 街灯作画	新都心、中心街 (現実音…)	2	0
	103		BOOK 引き	林立する高層ビル。 窓明滅有り (パトカー サイレン)	2	0
	104		BOOK 引き	その又、向うに超高層ビル部が見えて来る (デモ隊シュプレヒコール)	2	5
	105	SHOW	引き	歓楽街のネオン。 ホログラフアニメーション歩いてます。 (くり返し)	4	0

NO 35　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	106		エビス回転 ホログラフ アニメーション	パトカーのサイレン バイクの音	2	5
	107		屋上庭園 遥か下を走る道路 多数のヘッドライトが走っている PAN ゆっくり	バイク集団の音 サイレンの音 バイク・車のクラクション音 遠く聞こえて来る	3	0
9	108		信号 赤→青へ 電光掲示板の点滅で信号指示その他現われてる	横の信号も変わります 当然	1	5
	109		停車していたクルマ発進する		2	0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	110		2の寄り 地面			
			右側からのライトに照らされる。ドライバー手でさえぎる。バイク音 クラクションが大きくなり	停車する		
			物凄い速さで一台のバイクが通り過ぎる		4	0
	111		続いてバイク集団が通過する 立ち往生する車 バイクの軌跡、		3	0
	112 (crossed out)		車内 オドオドするドライバー	欠		

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		T.U	後ろを確認しあわてて バックする 車内のみT.U オプチカル処理		3	0
	113		バック…			
			後ろを通り過ぎようとしたバイクに衝突!			
			PAN 爆発なし。		2	0
	114		カメラ	ライダー この辺から始まり		

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			衝突のショックで回転するクルマ ドライバー必死!			
		BG	このときクルマ回転し止まる パッとライトが差し込み ドライバー頭を上げる (バイクのヘッドライト)	パッ		
112			光源の移動により差し込み光が移動する バイクの音が近づき	ドドドドド	5	0
		Follow	襲って来るライダー		1	0
			フロントガラスに激突し一瞬にして真っ白に変わるフロントガラス。	バン ドライバー「うわあっ」	1	5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S	C	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		エンジンの上に落ち、通電し、一瞬明りがつき…			
			ボン 爆発!		2	0
	119		交差点の真ん中で炎上するクルマ			
			手前を通り過ぎて行くバイク。 その後を追うように目いっぱい手前から奥へ通り過ぎて行くバイク。			
				クルマ カメラ	3	0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S	C	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	120		煙作画。 (オプチカルで小さくして行く?)	背景引き ヘッドライト バイクの振動で多少揺れあり		
			画面左奥から近づくライト。 バイクを後からOL 気づく クラッシュ		2	5
	121		鉄パイプ 地面にこすれ、火花が出たりする		1	5
	122		山形参上。 ぐんぐんスピードを上げ近づいて来る	ぐん ぐん	2	0
	123 ↓		迫る山形 イン	大きく右へカーブして行く		

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	~~26~~ 131		路地 奥にヘッドライトが光ったかと思うと [illegible]の明り			
			画面手前迄 クラウンのバイク 疾走して来て左へ フレームアウト 盛大にゴミを撒き散らす			
			その後を追って 鉄雄と暴走族 前以上にゴミを 撒き散らし 画面に向って飛んで 来るゴミ フレームアウト		3	5
	~~27~~ 132	Follow	ゴミまみれの クラウン		1	5
	~~28~~ 133		必死の鉄雄 カウルの上をライトの 反射が流れて行く		1	5

NO 47　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	~~29~~ 134			PAN クラウンと 鉄雄達 同フレームには入りません	2	0
	~~30~~ 135	T.U	路地の奥に積まれたゴミの山が道を塞いでいる その向うに出口の 明りが見える オートバイ集団で 突っ込んで行く T.U（ヘッドライトに照し出される）		1	0
	136	Follow	ゴミの山に突入！ 飛び散るビン、カン ネズミ、石、ガラクタ なんでもアリの中を 突き進む		2	5
	137		中華屋の横の 板ベイを壊わし 飛び出して 来るゴミの カタマリ			
			中からクラウンが 出て来て 体勢を 立て直し 画面 右へアウト			

NO 48　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			続いて飛び出して来る鉄雄 ごミに車輪を取られバランスを失い			
			転倒！ 画面手前をすべって来る			
		フレーム修正	飛び出して走る [illegible]君			
			鉄雄に声をかけ 右へアウト	[illegible]「遊んでんじゃねえぞ こらァ」	8	5
	138		バイクをおこす鉄雄		2	0

NO 49　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	139					
			バイクを押し	鉄雄「くっ…そう」		
			エンジンをかけ			
			バイクで去る		3	5
	140		走去かる		2	5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
26	141	Follow (D) (C)				
					4	0
			ジョーカー登場			
27	142	植込み Follow	引き ボカシBOOK 植込み 解 流線 作画			
			植込みを突き破って隣車線から飛び出して来る2台のバイク 竹山くんと甲田くん		2	5

NO 51　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
27	143	Book引き Book引き BG引き ジョーカー Follow (D)	先頭のクラウンの横に着地する竹山くん			
		竹山くん 甲田くん	ぶつかり合い!! ジョーカーの前に着地する甲田君			
			竹山キック. バランスを崩すクラウン			
			転倒!. そのクラウンをよけて来る甲田くん		4	5
27	144	BG→引き Follow	転倒バイクの横を走って行くジョーカー			

NO 52　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

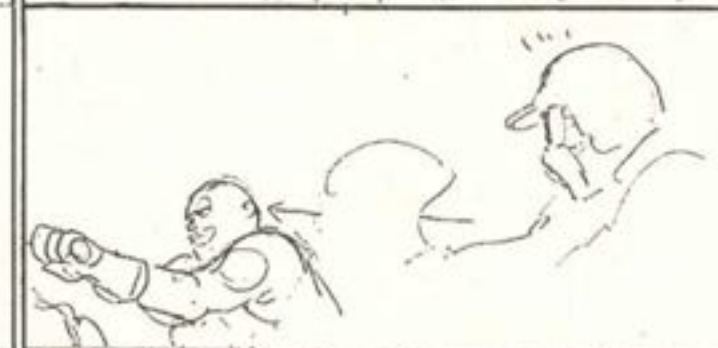
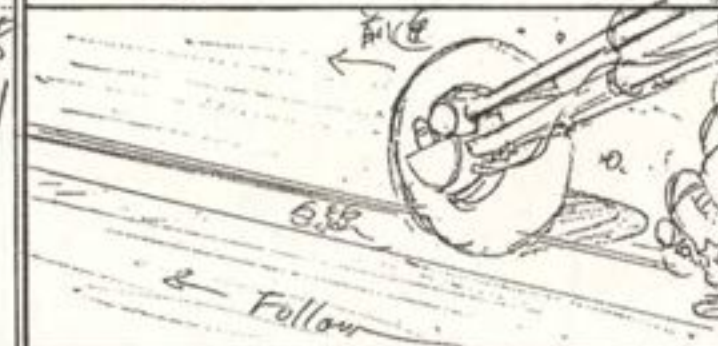
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	149		ジョーカーの肩に食い込む鉄パイプ ドスッ ジョーカー 目をつむりもせずにらみ返す ウラトレス		1	5
	150		ジョーカーの反応に驚き、ちょっと体を後ろへ			
			逃がしはしないと云う感じで伸びて来るジョーカーの手と頭の影		2	5
	151		カット変に白コマ黒コマ 頭突きを食らい後ろに倒れる。スローモーションぽく		2	0+6
	152		地面に激突する。			

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			ジョーカのバイクにひかれ奥へ	腕と脚んなどときにサスが効きます。		
			ジョーカーのバイク大きさそのまま。		3	5
	153		分離線上をやって来るバイク		1	5
	154		前方のそれに気づくジョーカー	「ん?」	1	5
	155		白線上を真っすぐに走って来るバイク			

NO 56 TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		タイヤから金田へ T.U.			
			T.U. T.U 2.0 FIX 0.5		2.	5
	156		ジョーカー 金田を視認し ニタリ…		1.	5
	157		ジョーカーのバイク 前輪、白線に近づいて行く 白線も左へ			
			白線に乗る。 寄る 2.0 線上 0.5		2.	5

NO 57　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	158		金田 ニタリ。		1.	5
	159		クラウンの横を…			
			ジョーカー加速して行く。		2.	0
	160		白線上の金田のバイク。	ドドド	1.	5
	161		ジョーカー	ドド	1.	5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
162		急ブレーキ。体するクラウン達 キキキ〜ッ		2	0
163	土煙	走って行くジョーカーを見ている。エンジンはかけっぱなし 土ホコリが流れる	ドッドッドッ	2	0
164	ジョーカー	金田主観。追るジョーカー ―モーター回転数 ―バッテリー充電残量計 ―速度計	これが全てモニターに現われる 一考	1	0+6
165	金田	ジョーカー主観 追る金田	59のジョーカーの大きさ 60の金田の大きさ 連続して大きくなって行きます。	1	0+6
166		こうえるジョーカー ― 恐怖の為。両肩に顔を沈めて行く。		1	0

TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
167		金田。		1	0
168	白線	白線上に交差する2台のバイク イン アウト迄	ビッ	1	0+6
169	Follow 白線	バランスを崩し			
	白線	転倒！白線から外れて行く。		2	5
170		金田。右手ハンドルを握ってません。	この画から		

TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		白線上で急停車! キキ〜ッ		2	0
	171		おき上がるジョーカー。タイヤのスリップした跡から立ち昇る煙。		3	5
	172		寄り。何かに気づき。	「ん?」		
				「あれは?」	2	0
	173		金田も気づく (ハンドルを離した左手、少し戻ってくる)		1	5

NO. 61　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
10	174	白線	パトカー Bタイプ サイレンを鳴らしながらやって来る	ウ〜 ウ〜		
			ぐんぐんやって来る フロントガラスの上を流れるライトの帯 警告灯の動き一考	無線通信「こちら交機375号 暴走集団が14街道・南交差点付近で乱斗中との通報が入りました。		
			ぐんぐん この辺り 計器の光に下から照らされた警官2人。	至急応援頼む こちら交機375号 〜 時間内接近し	8	0
11	175	← follow	疾走するバイク		1	0
	176	PAN	ブレーキをかける			

NO. 62　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
				山形 鉄雄 金田の前で停車!	3	0
	177		上のカットのアクションを続いて起き上がる 山形, 鉄雄	山形「おまわりだ どうする!」	2	0
	178			金田「やっとモーターのコイルがあったまって来たとこだぜ…」		
			振り向く		4	0

NO 63　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	179		バイクをおこす ジョーカー			
			エンジン始動!			
			飛び乗り. 逃げる.			
			その後を追う 仲間のクラウン		4	5
	180		金田	「野郎ォー」		

NO　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

窓 ブラインド

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
186		路地裏、ガバッとインして来る猛犬 シェパード	ガウッ ガウン		
		その後から引っぱられるようにやって来るアーミーの犬使い。左手にハンドライトを持ってる	ガウーッ		
		アーミーこの辺り迄。ライトの光で一瞬真っ白に	アーミーもう少し下からイン	2.	5
187	Books	Book看板 あえぎながら必死で歩くスパイ。	O.L 1.0		
		上体を大きく前後しながら	ゼェ〜 ゼェ〜ッ	3.	5

NO. 69　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
188	コート	子供走りながら地面の何かを目で追う。			
		この後振り返る。		2.	0
189		歩道の上を点々と続く血痕!			
		↑PAN			
				2.	0

NO. 70　TIME 4.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	201		本当に発砲したので驚き後ずさりしている。 薬キョウが飛んで来て。	欠		
			ピシィ！ ガラスに当り跳ね返える。 子供「うわっ」OFF		1.5	
	202		同ポジション (197) スパイの陰になっている少年 何かに気づき顔を上げる。 （目が利ける程度の角度）			
			犬の足音にスパイも身構える。		2.0	
	203		もう一匹の犬 屋根の上から			

NO 75　TIME 3.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			ジャンプ。 スパイ発砲！ バーン ↑犬につけて PAN		2.0	
	204		犬やられる。 こんな感じでインして来ます			
			落ちて来るより ぶつかってひっくり返える方が良い	ドテッ	2.0	
	205			ケムリ ボワン		
		横のバンにペイントされたサーファーのイラスト		FIX 0.5ぐらい	3.0	

NO 76　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	206	車内から。	肩で息するスパイ 窓に飛び散った血			
			遠くで鳴るサイレン 犬の鳴き声 はっとして立ち去る			
			ガバっと窓に寄る子供		5	0
13	207		ビルの間を流れる煙。その向こうに見える超高層ビル郡 パンダウン	クラクション・サイレン・エンジン音等の渋滞ノイズに混じって遠く聞こえて来るデモ隊の		
			大通りに出る辺りに渋滞のまま放火された車がくすぶっている。	声、足音、ハンドスピーカーのアジ演説その他。 Fix 1.0 PAN 5.0 Fix 2.0	8	0

NO 77　TIME 13.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	208		炎上している車の間をぬって走るスパイと子供。例によって足をひきずるようにして	ズー ズー ズー この位 歩位 バリケード	3	5
	209		大通りへと出て走る エビスグループのネオン コンピューター連動で動いてます。	遠く聞こえるデモの声		
			スパイ顔を上げる	211 デモの寄り	4	5
	211				2	0
	210 (A)		大通り。デモ隊と機動隊との激戦の跡を思わせる。あちらこちらで火をつけられた車が燃えている	通りの奥 デモ隊です T.B あったほうがいいか？	3	5
	211 (B) 212	ハイコン処理	パッとサーチライトに照らされる。振り向く！ ハイコン ぱ	BG ハイコン BL 影のせる。	1	5

NO 78　TIME 15.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#6	213		ケーB、FIXなし。待機している ▨ 装甲車 こっちがり居る。	「この辺一帯は立ち入り禁止地		
			歩いてるのも居ます。	域になっています 危険です 戻りなさい!」	5.0	
#9	214		前カットの続きで ちょっとPAN DOWN し加味する。アーミー その向うに バリケード越しに やじ馬がいる	「何か変だぞ …」 PAN 1.5 FIX 1.0	3.0	
#8	215		やじ馬を押しのけて前に出て来る 男装のK。 バリケードの前、アーミー銃でやじ馬を牽制してる。	「どいてどいて 何にすんだよ」	2.5	
#9	216		何か発見し ちょっと身を乗り出す。	「あっ」	1.0	

NO 79　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#5	217		マーベイの足元に 滴る血液。ズボン・コート にもにじみ出て 来る(ブラシ) ライトに当った土面 コート			
			白く飛ばして 血の赤をひきたてて… PAN UP			
		ラストでちょっと 顔をあげる		Fix 1.0 PAN Fix 1.0	8.0	
#1	218	9.同ポジション	唇をかむK	K「……」 野次馬 「見ろよ血だ」 「お〜すげェ」		
			振り切るように 人混みの中へ	「なに死んだあいつ?」	2.5	

NO 80　TIME 10.5

THE CONTINUITY OF AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

ワーッ ワーッ
騒ぎに気づき!
振り向く

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		ヤジ馬が騒ぎ出し 竜Kの向をヤジ馬	「おーっ逃げた逃げたですよ」	3.	5
#7	224	このちょっと前から バン	ライトのステージから出、走り出す（子供をかばうように） ライト追いついて来. スパイ発見!	バン	4.	0
#8	225	37	装甲車のサーチライト割られる、 動揺するアーミー 警官	ガチャン 「うわあ」 「銃を持ってるぞォ」	2.	5
#9	226		カシャ サーチライト 中心の黒れが小さくなって行く光量が増す ヴォーン	「カシャン ヴォン!! 効果音	2.	0

ー瞬 虹彩に向き フレームアウト

NO 83　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#20	227	パッ レンズゴースト	サーチライト、スパイ達を追って左へ。 もう一台のライトがつく			
			ライト交差する 逆光の中、スパイ、子供 イン→アウト。 レンズゴースト 串にささったダンゴのような感じで移動		2.	5
#21	228	Follow	スパイ。 その声を聞き	アーミー(OFF) 「撃てェ」		
		Follow	子供をかばうようにしたかと思うと			
			銃撃されてる。	煙だらけ アーミー(OFF) 「やめろォ!」	4.	0

NO 84　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
25	235	明るい カゲ ライト 左右 動かし	迫るアーミー	スパイ 「僕は…… 竜に…」	3	0
27	236		26号 視線 を アーミー から			
			スパイに戻す。		2	0
30	237		最后の抵抗を しようとゆっくり 頭を上げて行く 次第に拡がって ゆく血の海	「早く… にげ…」	3	5
31	238		26号 寄り (29 ラストの顔のときと同じに)	今迄に出て来た 抜ったノイズが 押し寄せて来る	2	0

NO 87　　TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
32	239		血			
			血の海の中で 最后の力を 振り絞って…		3	5
33	240		一斉射撃!! ブレ. マシンガンの炎 何種類かの置き換え (1コマで)	周囲 ブラシ 処理	1	0+6
34	241		弾の勢いで 体をおこされ 自ら一発撃つ が手が上がっていない.			
			体が砕かれて 行く 飛び散る肉片. スプラッター 直前 煙つ隠 れる。		2	5

NO 88　　TIME 7.0+6

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
249		落下して砕けるガラス。その中に埋もれていくヤジ馬… 割れたガラスのしぶきもあります。 2~3段マルチ（早い引きで）	「ガシャガチャ」 ガチャガチャガシャーン 「うわーっ」	2	0
250	Follow	ビルの側面を崩れ落ちるネオン、周囲のネオン管が砕けていく。 この周りにネオン管がある	支柱(鋼管) 1.K 20 土台(鉄骨)	2	0
251	竜	逃げるヤジ馬。 竜・イン。 （後ろの野次馬、フレームの中の方がアウトしたら後続は入れ込んでよい）	〃		
		竜ミハッ 気がつき止まる。	竜「ケイッ」 カット尻、手前の人物でワイプの感じで—	7	0
252 ↓	ケムリ	何かに見とれているK。 キラキラ、ガラス片が舞っている 画面動アリ	ズブーズ~ ネオンの落ちた音です。		

NO 91　TIME 7.0

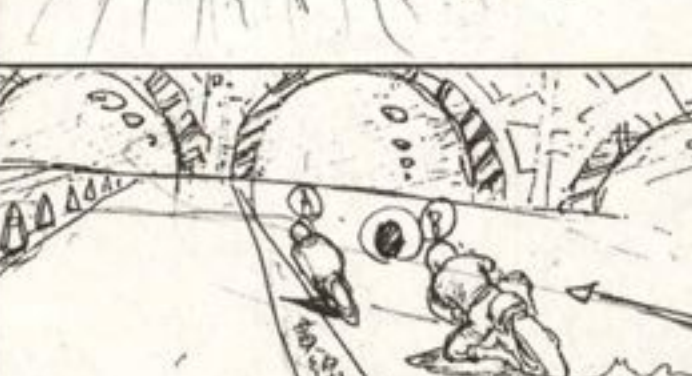
THE CONTINUITY OF AKIRA by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
↓	イン	竜、走って来る	竜「何をしてる」		
		Kの視線に気づき、竜も視線の先を見る。	「早く…ん?」	5	0
253		26号の姿、アスファルトがせり上がって来る。 Book 画面動。 26号、O.Lでゆっくり消える。	ゴゴゴゴ	3	0
254 (L)			ゴ… 竜K「消えた?」	2	0
255		26号の居ない 46兼用 F.O		4 / 1	0 / 0

NO 92　TIME 13.5

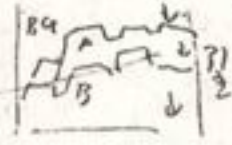
THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
15	256		ヘリ内指管 27号.シルエット			
			起きあがる.		4.	0
	257		寄り. 左を向き	27号 … 「西…だよ	3.	0
	258		大佐.シルエット 気味で 目をつむってます.			
			ゆっくり目を開け.	大佐 「西か…」		

NO 93 TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			体をおこし PAN UP	「旧市街だな」		
				Fix 2.5 PAN 1.0 Fix 0.5	4.	0
16	259		ジェットヘリの 噴射口. 全開!			
			画面奥へ.			
			眼下にひろがる ネオ東京の夜景			

NO 94 TIME 4.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			地平線 傾斜して行く、ひきもあり			
			旋回して行く…… 左より もう一台 インして来る			
					4.	0
17	260		道路面 疾走感を持って 16の地平線の傾斜と連動させて…			
			トンネルが大きく見えて来、クラウン イン	分離標識 蛍光 白線		

NO 95　TIME 4.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S.	M
			分離標識を蹴散らし トンネル オプチカル ライト作画		2.	5
	261					
			クラウンを追って 金田らやって来る 手前より 17で飛んだ分離標識が奥へ			
			トンネルに突入 中はナトリウム灯の光でオレンジ色。			
					3.	0

NO 96　TIME 5.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#1	270	Follow	泥まみれのバイク.			
			中から鉄雄. 回りこみ気味に		2.	0
#2	271		トンネル.			
			鉄雄、泥を[illegible]奥へ.		1.	5
#3	272 ↓		やって来る クラウンバイク. 2台			

NO 101　　TIME 3.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓	T.B.	外へ. クラウンのバイクを追って鉄雄も. T.B.	外・ブルー オレンジ 色違います.	3.	0
#4	273	370	運河 橋を渡ってゆくバイク.		3.	0
#5	274		橋の上をふたつの光が走る 操作画送り & スライド ライト BG.引き		3.	0
#6	275		真っ黒な運河 次第に水に映った街並みがさかさまに現われて来る、 シルエットになった旧市街が見えて来る			
		オートバイ	パラ		5.	0

NO 102　　TIME 14.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

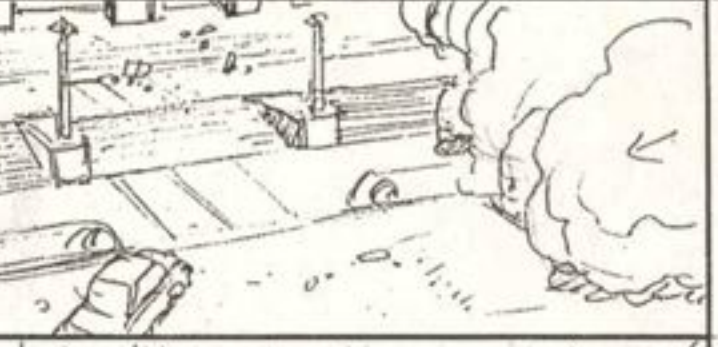
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	315		水をかけられるデモ隊		2	5
	316		逃げるデモ隊		2	5
	317		その足元に			
			打ち込まれるガス弾。			
			バシューッ 回転しながら盛大に煙を出す。		4	0

NO. 117 TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	318		逃げるデモ隊と煙の中からK。	「竜ぅ〜ッ		
			煙の勢いがすごく、煙に包まれて行くK	K「竜ぅー どこーっ」		
		モクモク			4	5
	319		ケムリ ドカ ドカ殴られ 逮捕されて行くデモ隊		2	0
	320		デモ隊にまぎれてしまう竜	竜「ケェイーッ」	3	0

NO. 118 TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#9	321		煙の中のK、竜の声を聞いたような気がし振り向くが			
			しかし、奥からやって来る機動隊に気がつき、			
			煙の中へ、		3.	5
#10	322	フレーム修正	煙の中からせき込んで出て来るデモ隊員に…			
			ガス弾を撃つ ふっとぶデモ隊員		3.	0

NO 119　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#11	323		道路上を這って来る煙…		3.	0
#12	324		信号を飲み込み大きくなって行く。 ガス弾が飛んで来たりする		2.	5
#13	325				3.	0
19 #1	326	Follow	クラウンを追う鉄雄。	ドドドッ	2.	0

NO 120　　TIME

memo.

この間もう少し距離欲しいかも

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE.	M.	E.	SEC.
	~~358~~			フレPAN				
				炎を回り込むようにして テール・スピンで停車する金田。 と同時に前輪カバーを押し上げ…… (山形、停車する)				
		※ゴーグルを取る		バイクから離れる (山形のバイクも後輪が流れ)				
				山形もバイクを離れようとしたとき…	金田「……」			
				金田、フレーム・アウトする前に、画面をおおうように停車する別のバイク	キーッ			5.0
	359			炎をバックにシルエットぎみで 一歩踏み出し… ちょっとためらい				

No. 131

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE.	M.	E.	SEC.
			ちょっとFollow	2歩3歩と駆け寄り… 鉄雄を見… (倒れている鉄雄を想定し、金田の視線を決めて下さい…)				
				倒れ込むようにして… (カメラFollowなし)	「鉄雄!」			5.5
	360			33のアクションを続けて…金田 鉄雄に取りつく…	「しっかりしろ おい!」			
				鉄雄、虫の息で何かを伝えようとする。金田聞き取ろうと耳を近づける	「あ…あの……」 「えっ なに なんだって」			5.5
	361			何かを指差し訴えようとする鉄雄 山形の足フレームイン	「あ…あいつが…」			
				視線を上げる金田 カメラそれ合わせPAN.UP 山形ひざまずく	山形「ヒエー…」			4.5

No. 132

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE.	M.	E.	SEC.
#	362			駆け寄る甲斐、その他。 金田正面を見ている	山形「やばいぜこーっ」			3.0
#	363			歩き去ろうとしている 26号の背中に	「おい!」			2.0
#	364			後ろで山形が	「待てよ」 「病院へ運ばなきゃ」 「いや救急車だ」 「動かしちゃ駄目だ」 等の会話。			1.0
#	365			ドキッとする26号				
				恐る恐る振り向く FIX 1.5 T.U. 1 ちょっと T.U.				2.5
#	366			その表情され 金田驚く (のほうが)				1.5

No. 133

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE.	M.	E.	SEC.
#	367			おびえる26号… カット尻… その後方に 照明が降りて来る (サイズ 引のFIX カット頭 振り向きの回転続けて…)				2.5
#	368			金田それに気づき ちょっと頭を 傾ける。	「…?」			1.5
#	369			26号も気づく。 光の本数が 増えている ロング				
				そのうちの一本が 画面手前にやって来る こうではなく 光源を見えて ラスト画面をおおうように。				4.0
#	370			光に照らされる 金田ら、シルエット で… (透過光)…	パッとハイコン 良くてアブノーマル色			
				光が弱まるまで。 金田らの向うに 軍用ヘリが降り て来る…	10%~F.1			3.0

No. 134

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
	395			ヒザを曲げ…				
				手をつき。				
				腹這いになる。(動きに合わせFollow)				
				走って来るアーミーを見、頭をカバーする。アーミーの影インして来る				
				アーミーインして来る。				
	396 つづく			銃を背中の方に回わし…				

No.

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
				前方にかがみ込み甲斐の手をひねり上げる。PANダウン	甲斐「痛っ…いてーってば!」			
				後方を走るアーミーを追ってPAN				
				PAN この位置 別のアーミーが金田を股ぐようにインして来る。後方のアーミー フレームアウト	金「甲斐…」			
				金田の上に乗り、頭を押さえる ガツン	金田「うっ…」			4.0
	397			押しつけられた頭を上げる金田				2.0
	398		PAN UP	金田の視線。その眼前を駆け抜けて行くアーミーの足 足去り… ヘリのバックドアから降りて来る大佐…				3.5

No.

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
				引っぱりあげられる Follow し。	甲斐「いてっいてェ ちょっと待てェ」			
					このあたりからFollow 甲斐の後から金田も頭を上げる。 金田「俺の手はそっちには回らねェんだよ!」			4.0
	408			転がっている	鉄雄 声「負傷者はヘリに乗せろ。」			
				引きずって行くアーミー				3.0
	409				金田「鉄雄!」			
			PAN	立ち上がり- 横から[illegible]がインして来る	金田「待てェ。どこへ連れて行くんだ!」			

No.125

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
				アーミー、銃の台尻で金田の腹に一撃!!	金「ぐっ…」 甲「金田っ」			5.0
	410			甲斐の方に倒れ込む金田 素早く鉄雄を引き…				
				去るアーミー	山形「何だよー、ひでェじゃねェかー 何もしてねェのに」 甲斐「重い〜っ」			6.5
	411			大佐、ヘリに戻って来る。				
				立ち停まり振り返る				3.5
	412			上で待っている大佐 26号インして来る				

No.146

76

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC
				ついて来る車を確認し、中へ入る大佐。 27号イン				
				この辺り迄				5.0
	413			ローターの回転が上がってゆき、ジェットの噴射口から火が見えて来る。 パイロット達、スイッチ類を操作している。				2.5
	414 (TK)			バックドア閉じる				2.5
	415			見ている全員ら… ジェットの音が一段と高くなったかと思うと、 影が移動し、				
				ヘリの突風に襲われる！	「うわァ〜ッ」			3.0

No.147

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC
	416		ちょっとつけPAN気味。	高速道路より飛び立つヘリ。多少旋回気味に… 上の方で機体の色暗めにOL				3.5
	417 (421)			（横に窓のワクが見えていても可） 旧制御の街並に見える計器類の灯が大きく傾き、T.B.すると座っている大佐が居る。	FIX 1. T.B. 3.			4.0
	418			ヘリ機内。 27号のカプセル。 ワイヤーで固定されている。 座っている26号。				3.0
	419			大人用の座席。 大きなシートベルトを十字に掛け、 うらめし気に外を見ている26号。				2.5
	420			目をつむっている27号。 瞑想しているようにも見えるが眠っているようにも見える				2.5

No.148

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE.	M.	E.	SEC.
20	421			高度を上げて行くヘリ。 旧市街の彼方に黒い斑の巨大なクレーターが見えて来る。				
				※ヘリ・フレームOUTで 5秒 クレーター FIX・1.5秒				6.5
	422			高速道路から飛びたとうとする2機のヘリ				
				尻の上がったヘリはそのまま前進。 機首の上がったヘリは尻を持ち上げ飛行体勢へ。				4.0
	423			真暗な旧市街の上を飛行して行くヘリ。2機・フレームイン ヘリにつけてPANして行く。 旧市街のはずれにオリンピック会場建設現場の光が見えて来。 その彼方に新東京が宝石のように見えて来る。				
				ヘリ遠く行し。闇にF.O. 航行灯のみが移動して行く。 ラストO.L. 3.0				10.0

No. 149

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE.	M.	E.	SEC.
	424		PAN	頭、前カットとのOL 3.0 ヘリ機内。 寝かされているクラウンと鉄雄。 PANしおわし。				6.0
	425			鉄雄アップ。 苦痛の表情……				
			Follow	ヘリの機体、鉄雄をしばっていたベルトが消え、宙に浮かんだ感じの鉄雄。 下は復興中の旧市街	FIX 1.5 ヘリ F.O 3.0 1.0 F.O 3.0 BG 2.0			
				鉄雄も消え オリンピック建設現場の上空を飛んでいる。				8.5
	426			オリンピック建設現場の上空を飛んでゆくヘリ。 カメラ降りて来ると看板が見える。				
		第30回東京オリンピック 会場建設現場 開催まであと147日 国民の協力で成功させよう			FIX 2.0 PAN.D 4.0 FIX. 2.0			8.0

No. 150

316秒。5分16秒。
一ッポページ 5頁分

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
432		取り調べ室。体育館の床に白く引かれているバスケットボールのコートの線 メガネの男ページをめくってる。	取調べ官「クラウンと名乗る不良グループにからまれ乱斗となった…」	4	5
433		犯罪者カードをめくっている取調べ官Ⓑ(警察官) めくって	カット尻で金田メガネの男の方を向く。 取「仲間がやられたのでカッと	3	0
434		開いた頁にKの顔写真が見える。	して…そのクラウンの連中を8人ばかり病院送りにした…と云う訳だ……」	2	0
435		金田、口笛、のぞきこむ 気づくⒷ 同ポジ	「ピューッ おーわいいィ」	2	5
436		Ⓑあわてて 金田ヘラヘラ フレームアウト	「こっこら見ちゃいかん!!」	2	5

NO 153　TIME 14.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
437		取り調べ官Ⓐ 初め頬をつかんでいて	「両親はどうした?」 431 同ポジ	2	0
438		10のリアクションがあり…… 元に戻る	ええ、おかげ様でゆうべ峠を越えましてね…」 428 同ポジ	3	5
439		取り調べ官Ⓐ 431 同ポジ	「峠を越えてツーリングにでも出掛けたか?」	3	0
440		金田 顔をちょっと向けた	「えっ?」 間があって …		
		金田→一同白らける。 ←竹山くん笑いを押し殺してる。	「あははは」	3	5

NO 154　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

逮捕者達

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	446		甲斐（周囲を見回している） ポーズそのままで すっと上へあげる	「反政府分子狩りと来たか」		
			金田も周囲を見渡す。		3.	0
	447		金田、何かを発見 山形、煙草をひとふかし	金「ん…？」	2.	0
	448		逮捕者達。遠巻きの学生達騒いでいる。 その中にK。		2.	0
	449		寄り。周囲の学生達に嫌悪感を抱きながら……			

NO 157　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			K、くやしくて…頭を下げて行く ゆっくり T.U.	OFFで男が暴れ出す音。 騒ぎ出す周囲		
			その音に気づき顔を上げる。	「離せ！こらァ」 「うわァ」 ドカッ バン！ 「抵抗するかァー」	5.	0
	450			ドン ドカッと衝立を蹴破って飛び出して来る男。 金田、Kを見ている		
			アーミーも飛び出して来て格闘になる。 皆、立ち上がる。 山形立ち上がり 金田かくれる。		3.	0
	451 つづく		そのアクションを継いで…… 倒れ込む男。 その手に握られた手榴弾。			

NO 158　TIME 8.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		アーミーに足を掛け、 飛ばし			
			反動で起き、立ち上がろうとする		3	5
	452		画面奥へ			
			ぐるりと振り向き手榴弾に手を掛け、	男「自由革命……」	3	5
	453		両手を拡げピンを引き抜く。	「万才!」	1	0

NO 159　　TIME 8.0

AKIRA
コンテ
A-PART
II

454 — 953

大友克洋

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	~~28~~ 454		[illegible]君達の前に伸びて来る手榴弾を握った男の腕。	ピン	1	0
	~~29~~ 455		抜かれたピンが床から壁へ跳ねる	ピン	1	0
	~~30~~ 456		指を拡げると同時にレバーが飛び…			
			煙が出る。皆 驚く!	うわァ. しゅ、…	2	5
	~~31~~ 457		逃げ出す逮捕者達、パニック。	手榴弾だァ——	2	5

NO 160　　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	458		手榴弾を持った手をかざし 扉にカか入って来る。その男にT.U.	「うおおお〜っ」		
			気の抜けた音が して男を目を開ける。	「プス〜ッ」 「ん…？」 T.U. 3.0 FIX 0.5	3.	5
	459		不発。 下ろして行く手に合わせてパンダウン			
				「…れ？」		

NO 161　TIME 3.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		不発と知るや	「あっ!」		
			飛びこんで来るアーミー	「うわっ」 ゴン ガッ		
			体育系出身のアーミー達が 俺にも殴らせろと集まって来る。	ドス FIX 1.0 PAN 1.5 FIX 2.5	5.	0
	460		廊下奥の逮捕者達、事の成り行きを見守っている。	ドス ガス ドス 「この、この、この〜っ」	2.	5
	461 ロープ↓		その中、仲間を助けに行きたいK、手錠の鎖に巻かれたロープの為前に進めない。人混みから金田出て来る	金田この位から	2.	5

NO 162　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		振り向き	「おじさん?」 語尾を上げて。ん↗	3.0	
	468 ☆ Ⓛ		470にフォローパンした[illegible]のアングルで	金田「仲間がもう一人居たんですけど…」	2.0	
	469 Ⓛ		471の終えで。振り向きながら 469同	「何んだとォ…」	2.0	
	470		472、ちょっとパンした感じで 人混みに分け入る金田 見ている山形 甲斐ら	金田「ちょっとごめんなさい」	2.0	
	471		人ゴミ。 T.U.			

NO 165　　TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		かき分けて進むと、そこにKが居る。			
			カット尻、正面を向くK。		2.5	
	472		Kの前に出て来る金田。 ニタリと笑って画面アウト。			
	Ⓛ ☆		Kの腕を取り人混みの外へ連れ出す。	K「え、ちょっと、まって…」		
			この辺まで ヒモでつながれた逮捕者達も引っ張られる。		2.5	

NO 166　　TIME 5.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			後方より 金田・Kやって来る	甲斐「それより 鉄雄だよ なんであいつの 病院を教えて くんねーんだ 一体」		
			Kの声に振り向く甲斐達。 二人の会話する	K「ええ、 なんですってェ」	8	0
	480		Kが動き出し K「こいつ何考えてんの」と言う風にちょっと 離れ ジロジロ。	金田「だから その辺でお茶でも どーかなっと 思ってさ…」	4	0
	481	Follow BG カットも絵 フレーム修正	金田も歩き出し ← 柱 作画で送る	金田「その…革命と そう事に就いて 君としっくり 話を…」		
	つづく		金田の前を 回り込み 冷笑を浮かべ るK。	K「フン…」		

NO 169 TIME 12+0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

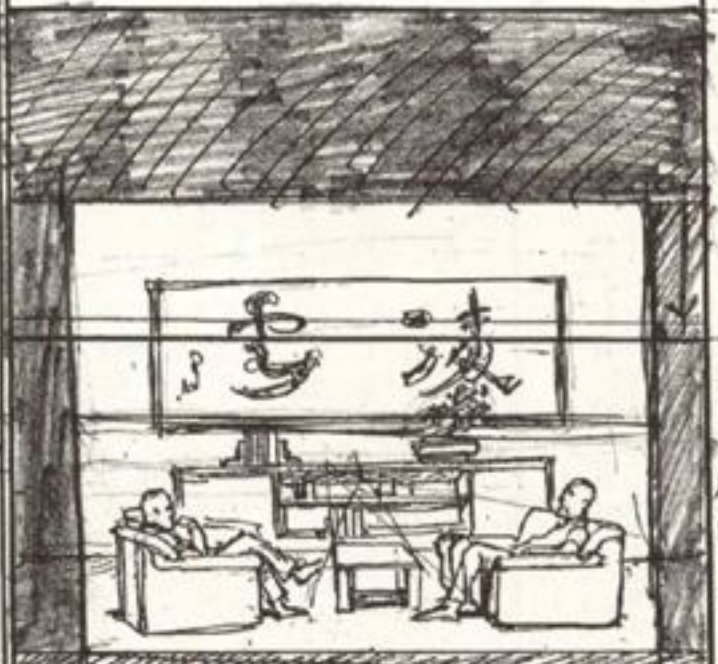
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			K、速足になり 金田フレーム アウト気味	K「近頃のナンパ も手が込んで 来たものね…」	6	0
	482	NHK Follow	金田速足で Kに追いついて 来る。 柱作画 装甲車、機動隊員 ビル、前景BOOK、BG.	K「女の子なら 誰でも助けてくれ る訳ね、見境 なしに…」	4	5
	483	Follow	柱(BOOK作画) K、何かを発見し	金田「いや… 俺の価値基準は シビアだよー」		
			視線追う。	レイアウト変更	3	0
	484	PAN	歩きながらのKの 視線の感じで PAN。 護送車から 降りて来る 逮捕者達		2	0

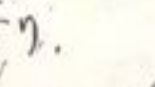
NO 170 TIME 15+12

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		平行して歩く 金田、K、	金「そりゃないよォ ねェ ちょっと		
			K、2、3歩 急ぎ足で手前に、 金田、階段を降りてKを追おうとする	せっかく助けてやったのに		
			はっとして止まる 護送車インして来る。	「わっ」 金田隠れる迄。	5	5
#488			館の前を通り過ぎる護送車 最初フルに入ってる	アウト。		
			機動隊 報道人がごったかえしている。 立ち止まりキョロキョロする。		3	0

NO 172 TIME 8+12

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

変更ページ

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
489	12		バックに体育館。 歩き始める金田。	金田。「名前ぐらい教えてけー、クソッたれー」		
			爆発する体育館の屋根。 バス右アウト 立ち止まり。	「ドーーン」		
			振り返る金田。 遠景の人物にもリアクションあり		6	0

NO 173 TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
24	#490		幹部。 パンダウン 幹部宅。 応接コーナーで向い合う大佐 幹部A PAN 4.0 FIX 2.0	幹部A 「一応、話はして見るが…。 危険だなこれは 責任とられたら…	6	0
	#491		幹部A 手のアクション 70	かえって逆効果だからねェ…」	4	0

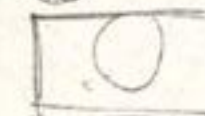
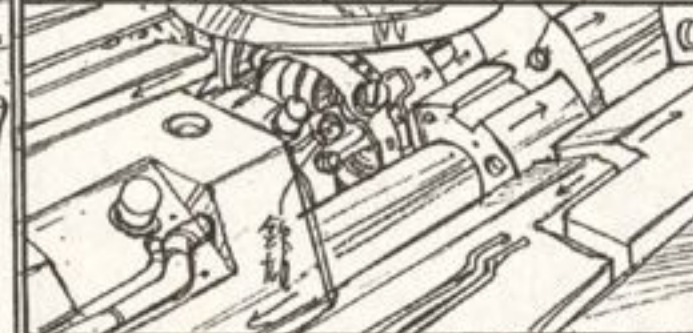
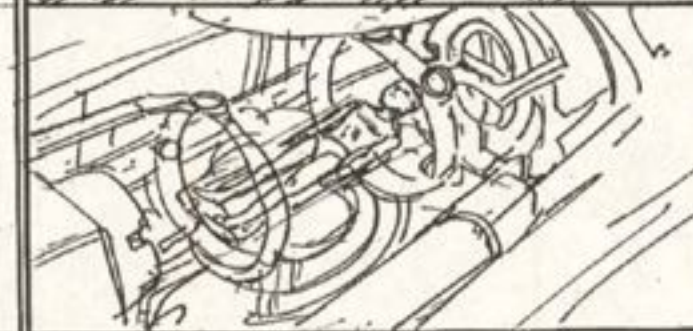
NO 173　　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	#492		大佐。	幹部A OFF. 「幹部会の中に内通者が居るなんて…」	3	5
	#493		寄り。	大佐 「それが事実でも」	2	5
	#494		2. 同ポジション	A 「そーんな事は問題じゃない。要は駆け引きと根回しだよ。	5	0
	#495		寄り。	君は嫌われてるようだが…」	3	0
	#496			大佐。 「学校では習いませんでしたからね。」	2	5

NO 174　　TIME 16.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	#505		大佐 インターホン	「私だ」 「Dトからです」	2.	5
25	#506		オーバー 露出 から ノーマルへ。 このゆ露出オーバー 気味からノーマルへ。(カット尻で)	1.0秒。		
		鉄雄の頭			3.	0
	#507 Ⓐ		操縦部の中に入って行く鉄雄。			
			507 Ⓑ	1.5秒	1.	0+18k

NO 177　TIME 6.5+18k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	#508		内部 更に奥に送られて行く鉄雄 壁に組みこまれたリング回転している。 ウラで			
			周囲の壁分割され鉄雄の乗ったベッドから離れて行く。 透過光。			
			透過光弱まり、外の実験室が見えて来る 「全作画」 色中 OL		2.	5
	#509	鉄雄	実験室。 巨大なメカニックの中から現われる鉄雄。			
					3.	0

NO 178　TIME 5.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S	C	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	515		Dr. 画面を横切るように手前へ、アウト			
			大佐。 (BG. 26番用。サイズ26に合わせて上を描き足し)		2	5
	#516		スペシャル パターン 出現マシーン ルーム			
			振り返り。	Dr.「ごらん下さい」	3	5
	#517		鉄板のスペシャル・パターン 動いてます。	「あの少年から採取したスペシャル・パターンです。これ迄のどれとも似ていませんし	5	0

NO 181　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S	C	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	#518		マシーンの中から部屋を見た感じで… 大佐奥から手前へ。	「… 成長の速度、形態も初めてのものです。	3	5
	#519		Dr.ゆっくりと振り向きながら GG	26号と接触したショックで始まったのか それとも…	5	5
	#520			大佐「アキラのパターンとの比較は、終ったのか」		
			Dr.奥へ 大佐、Dr.と[illegible]して体を[illegible]移動する	Dr.「では、この上に…」	5	0
	#521		17. 同ポジション Dr.がスイッチを入れ3拍ーあってから、鉄板のパターンの外側に別のパターンが現われ…	間。 2.0		

NO 182　TIME 14.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			格段に大きなパターンに成長する (プロローグに出現した物と同じ感じで)	明るい…	3	5
	522		更に成長するパターン 大佐、嫌悪感をもろに顔に出し、体をひく。後ろで操作しているDr	Dr「これは寄せ集めのデータから構成した予想図ですから…	4	0
	523		操作パネルから離れ。 526	比較は難しいのですが…… この少年のものは、アキラの		
			マシーンの所へ	パターンの成長過程の謎を	6	0
	524		アキラのスペシャルパターンを覗き込み乍ら (り、り、と兼用可能か?)	解く鍵になるのではと思いまして」		

NO 183　TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			Dr.振り向き。	大佐「よし、進めてくれ…」		
			体をおこし	Dr「はい。有り難うございます。	7	0
	525		うれしそうに (チラッと振り返ったりして) カット尻手前に歩き出す。	「きっと御期待に添うナンバーズに育てて御覧に入れます。」	4	0
	526		腕を組み歩き乍らちょっと考え---(1.0秒) 大佐、目線で追う。(No.18兼用)	D… Dr… 「いささか手荒ではありますが レベル7からのカプセルを		
			FIX 2.0 カット尻ゆっくりPAN.	投与して見ようかと……	6	5

NO 184　TIME 17.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	527		21の寄り。Drの言葉をさえ切るように	大佐「大丈夫か…？」	2	0
	528		Dr.寄り。振り向きながら。自信を持って。	Dr.「お任せを。」	1	5
	529			大佐「違う！もしお前の言う通り、アキラのような力を持つ事になって、それをコントロール出来るのかと		
			大佐手前に歩き出し	訊いているのだ」	7	0
	530		手前を大きく横切る大佐。その陰から大佐を目で追いながら	Dr.「で、それは」	1	5

NO 185　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	531		大きく手前から奥へ ぐるりと振り向き吐き捨てるように	「まかせられるのか？」		
			壁へアウト。			
			追いかけるように Dr.（アウトせずに）	Dr.「それは。	4	0
	532		奥から光の中へ。 フレーム切れ際、右を向き、そのまま前へ	最新鋭の検査機を使ってもっと多くのデータを集め、多角的に分析し		
			大佐の影。		5	0

NO 186　TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		Ⓐの腕を振りほどき奥へ.	金「うるせンだよお前はベタベタしやがって──」		
			追うⒶ 窓 あっちは明るい	Ⓐ「何すんだよ!」	9.	0
貫小	562		ツケⒹ. ポシェットのヒモを抱きしめるかのように持って─コ 次第に日陰に入って来る.	ガラン	2.	0
	563		望遠レンズの感じで. BG.ボケて明るく. 手前Ⓓ.陰の中 ふと横を向く.		3.	0
	564	Follow	OL.(2.0) 磨き上げられたラボの廊下を走る足. ノーマル			

NO 197　　TIME 14.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓	ラボの床アウト	鏡のような床面が途切れコンクリートの床に変わる		3.	0
29	565		FIX 前カットの床面の全体像 ラボ病室. 看護婦やって来て病室の前で立ち止まる.		4.	0
	566		ノックしようとして			
			ひとりでにドアが開き… ちょっと驚き…			
			恐る恐る中に入る. BGのみの間 2.5秒	看護婦「鉄雄さん. お薬の時間です.」	9.	0

NO 198　　TIME 16.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
29	567		565同ポジション 看護婦飛び出て来、 奥へ走って行く	「ドクターー 大変ですー」	4.	0
	568	Follow	路地裏を走る 鉄雄の足 前のカメラより [illegible] かなり暗く ([illegible])	OL (2.0)	3.	0
30	569		女子寮洗濯室(夜) 乾燥機から洗濯物を取り出している少女Ⓓ 電話で話をしている少女Ⓑ	少女Ⓑ「駄目よー 10時前は寮母のババァがうるさくって、とっても出られないのよー そーそー		
		セル	少女Ⓓ テーブル上の自分のバッグに洗濯物を詰める	あのヤギみたいな顔してー ダラダラと下らない会話続く	5.	0
	570	セル	バッグを取り歩いて行く こっちへ		4.	0

NO 199　TIME 16.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
30	571 Ⓛ		電話中の少女Ⓑ	Ⓑの会話は続いてます		
		IN → アウト	手前を通り抜けて行く少女Ⓓ IN → アウト Ⓑ 通過するⒹを目で追う。アウト後、少し間。		3.	0
	572		洗濯室から出て来奥へ ここは一階です 窓は暗く 奥に非常出口のグリーンのランプ、非常灯の赤ランプ等アリ	声少し小さくなる つづいてっ	4.	0
	573		歩いて来るⒹ ハッとし 少女Ⓓはカオリと云う名です	鉄「カオリ…」 顔を上げる	3.	5
	574		非常口の前に立っている鉄雄 肩で息をしており大分疲れた様子 ドアを閉めようとしている		2.	0

NO 200　TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		カネダの方を向き。	「逃げようぜ… どっかへ…」	4	5
582		ゆっくり頭を上げつつ	「どっかって…?」	2	5
583		サンドイッチを口に運びつつ	鉄「どっかさ…」	2	5
584		金網越しに見える新東京の夜景。 F.O 1.5	鉄「どっか遠くへさ…」	4	0
585		教室。(翌日) 教壇の上にドンと置かれたエンジンのカットモデル。集って騒いでいる生徒達	「なめてどうしたこの野郎」「そりゃ俺んだ。」「ちきしょう〜だりてぇ〜な〜もう」		

NO 203 TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		飛び込んで来る生徒。	「おーい 今日は自習だぞ。」	4	5
586		教室 窓際にたむろする金田達	山形「なんだとお この野郎 俺のこの燃えたぎった勉強意欲をどうしてくれるんだよ		
		向きを変え怒鳴っている山形	ひっぱってもいいから連れて来い」(次のカットに流れてかまいません)	4	0
587		窓際の甲斐 何かを発見す。 体をおこす。	甲斐「あー」	2	0
588		振り向き 何か本を読んでいます	甲斐「金田、お前のバイクが!」		

NO 204 TIME 10.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	#601		やって来るバイク三台。	カオリ「金田くん達……」	3	0
	#602		鉄雄	「じゃあ……」	2	0
	#603		身を引きながら	「ないわっ!」	1	0
	#604		鉄雄のポジションに近づくクラウン達			
			①大きく回り込んで右に外れる前に この回り込み → ⑩のラリアート		1	0

NO 209　TIME 7.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	#605		クラウンのラリアットがぶっかり地面にたたきつけられるカオリ。 バイクのカウルにぶつかり、前輪動きます。	カオリ「きゃあ!」		
			クラウン① T.B.	鉄雄「あ……」		
		PAN	バイクから落ちる鉄雄につけてちょっと右へPANする 以下このサイズです			
			クラウン③ 追って来るクラウン③			
				鉄雄「カオリ!」	5	5

NO 210　TIME 5.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	606		振り向く鉄雄 画面を横切るクラウンの鉄パイプ	ビュッ… ガツッ!!	1.	0
34	607		街角（資料写真アリ） 金田「オーイとこたァ」 甲斐バイクでイン 山形 金田の所を走る。 キキッ	金田 「どうなったァー」 1.0 金田、山形のみ 2.0 甲斐イン→ストップ迄 甲斐 桑田達は	3.	0
	608		回寄り、 甲斐息をきらし 左方向を差し	「港東津の方を見に行った もう始まってるのよ」		
			甲斐の嘆り作ら アウト 金田 山形のバイク切り返り	甲斐 「コンビナート方面だけだぜ」 金田 「行こうぜっ」		
			山形、5アウト（左を見て） 甲斐回り込んで来アウト （甲斐もうかしバイクを動かせて）		6.	5

NO 211 TIME 10.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
35	609		クラウンに組みしかれている鉄雄 手を動かしながら とれなさそうなヒマもしない！	鉄雄 「ぐぐ…っ」 「この前の晩は	2.	0
	610		乗っているクラウン 奥を見る	世話になったからなァ…」	2.	5
	611		暴れるカオリ クラウンの手 カオリの首に伸びる。	ガシッとつかむ迄	3.	0
	612		回寄り、	ためつすがめつ カオリを見る。		
			シャツのエリに 手を掛ける。 カオリ抵抗 しようとする。	一端下げ ちょっと上げ	4.	0

NO 212 TIME 11.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	613		1. 同ポジション シャツを破かれる この位置ひっぱる感じで	カオリ「きゃあ!」	1.5	
	614		顔面にパンチ ガッ	「うるせェ」	1.0	
	615		ヒザが崩れ			
			ガクン 前に出て来る感じで			
			顔から地面に激突する ドッ		3.0	

NO 213 TIME 5.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	616		1. 同ポジション 起き上がろうとする鉄雄	「カオリーッ どうした カオリーッ」		
			クラウンの足 IN 「カチンカチン」ライターの音 鉄雄 上を見る			
			ヒザを曲げる 倒れたカオリのシャツに火をつけ、鉄雄に見せる。驚く鉄雄		6.0	
	617		鉄雄の目線で クラウンの足と火のついた布、から奥のバイクにピン送り			
			立ち上がる 火のついた布も上へアウトする			

NO 214 TIME 6.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			バイクの方に歩いて行く 火のついた布もインして来る	鉄雄「やめろーー」	3.	5
	#618		1.8. 同ポジション	そのバイクに傷ひとつでもつけて見ろォ ぶっ殺してやるからなァ」	3.	5
	#619		ヨックモヒットの上に火のついた布をかざす クラウン	ヘルメット越しの声「ホッホッホッ」		
			ハッとして後ろを振り向く		3.	0
	#620	Follow	走って来る山形甲斐		1.	5

NO 215 TIME 11.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	#621		間があって	「……あ」		
			一目散	「逃げろォ」	2.	5
	#622	Follow	飛び降りる金田 転びそうになりながらも武器を追う	金田「逃がすかっ」		
					3.	5
	#623					

NO 216 TIME 6.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
36	634		気絶している カオリ 中学のジャンパーが掛けてある 顔が少し腫れ上がっている	パチーッと気がつき この位置で眼だけ		
			顔を上げる ゆっくり	気絶 1.0 眼開き 顔上げ 4.0 瞬 4.5	4.	5
	635 Ⓐ		カオリの見た目で― クラウンを殴っている鉄雄. ガッ	ラスト右手を正面に持って来て	3.	5
	636		力いっぱい殴る.	635 Ⓑ アップ 2.0		
			粘着質の血.			

NO 221　TIME 8.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			倒れて行く クラウン にちょっとつけPAN		2.	5
	637		ズリ落ちて来る クラウン 鉄雄の足 イン気味に			
			鉄雄の右足が クラウンの腹部に めり込み.			
			クラウンの体が 車輪の方に折れ 曲がる.		2.	0

NO 222　TIME 4.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	638	クッション(?) 血	肩で息をしながら			
			大きく息を吸い込みながら 更にもう一撃喰らわそうと体を引く フォロPAN		2	5
	639 フレーム修正 (L)		金田. BG 空	「もうよせ 鉄雄っ 殺す気か?」	3	0
	640 (壁) (L)		振り向く鉄雄 汗飛び散る	「そうだよ 殺すんだよ 頭を割ってェ!」	3	0

NO 223　　TIME 8.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

カオリ
甲斐のジャケット羽おってます。

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	641 (L)	カオリ	鉄雄と話す金田 甲斐 山形 向っている 後ろで起き上がるカオリ	「いい加減にしろ! 元はと言えばお前が他人のバイクを勝手に…」	4	0
	642	ヨロヨロ	壁づたいに立ちあがるカオリ	乗り回したのが悪いんだ もうやめろ	3	0
	643		金田の言葉を振り払うように			
	(L)		飛び散る汗	うるさい 俺に命令すんなァーっ」	3	0
	644 (4)		背景 6 乗用	金田「心配してんだぞ」	2	0

NO 224　　TIME 12.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	645		鉄雄 震えから	「どうしていっも助けに来るんだァ」	3.	0
	646		髪 眉 ふわっと上がる。気持 驚いて顔を上げる	金「えっ……」 声には出ません	1.	5.
	647		泣き顔をあげ 半露出 ハイライト	鉄「俺一人だってやれたんだァ		
				それに確かにあんときはやられてたさ。		
				でも俺だっていっもやられてんじゃねぇんだよっ！	8.	0

NO 225　　TIME 12.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	648		対峙する金田 鉄雄 セリフの後 見つめ合う二人 ギリ ギリ	鉄雄「わかったかよォ」	3.	0.
	649		手前からカオリ 奥へ。甲斐気がつく。		3.	0
	650	空	カオリやって来 甲斐、引き止めた、その声どうか迷っている 山形気付き振り返る	「鉄雄くん…」	2.	5
	651		振り返る金田 鉄雄 素早く涙をふきて	鉄雄「うるせェ、来るなァ」		

NO 226　　TIME 8.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	660	インサートカット ③	Dパート クライマックス㊀ 「アキラ！」		1.	0
	661		衝撃が襲う！ (特殊処理) 体の中心に向って スプラトスキャンのような感じで	ドクン！ 「うわあ〜っ」	2.	0
	662		地面にヒザまづく ころんまわず ヒザが落ち 座り込む			
			足元の地面が崩れ始じめる	画面動アリ	4.	5
	663		割れ目の中からの視点で 実験台のメカニズムの感じで アームが前後に動いている。	画面動アリ		

NO 229 TIME 7.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			鉄雄も落ちる ラストこの面り絵	うわあ〜っ」	3.	5
	664		前カットを受ける感じで 手をつく。			
			その衝撃で内臓が飛び出す。 粘液、血液 その他のシル付き	ガボッ	2.	0
	665		幻覚にホンロウされる鉄雄。 荒い息づかい ノーマル	ハァ〜ッ ハァ〜ッ	2.	5
	666	BG アップの アスファルト T.U	内臓を腹に戻そうとする鉄雄 (アセった感じで) 現実には何もない。 FIXのし T.U	ハァ〜〜ッ ハァ〜〜ッ		

NO 230 TIME 8.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		手前に向って来る C.R.C. 甲斐 金田ら 向かってそちらを見る。			
		フォロPAN FIX 0.5 PAN 2.0		3.	0
674	フレーム修正	停車する ↓ キッ			
	フレーム修正	止まるか否かに飛び出して来る 助手A			
		続いてⒷⒸと出て来る。Ⓐは一早く車の前を鉄雄の方へ向う		4.	0

NO 233 TIME 7.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
675		金田の背後に停車するアーミーの車輌達。金田達でのポーズから クラクン			
		振り向く金田。続いて甲斐		3.	0
676		助手A.B.C 鉄雄を介抱している Ⓐ 鉄雄の腕を押さえている Ⓑ 鉄雄に注射 Ⓒ 眼を開けたりしている		2.	0
677		注射のような物を打たれている鉄雄 プシュ 血液量が減る		1.	5
678		白いワゴンから急いでDr 走って来る。後ろに黒メガネ黒服の男。(Drにちょっとつけて PAN. での台詞長めに)	Dr「実験体は回収した、包囲網は解いていいぞ」 黒い服の男「はい」	4.	0

NO 234 TIME 10.5

100k

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
679		金田 一歩前へ出 山形左側フレームの外の男を見てる	「…俺の友達に何をすんだよ!」		
		前へ出ようとするのと同時に黒い服が出して来る		3.	0
680		金田の前に立ち塞がる 斜め横を向いてて…	カッ 金田ちょっと後ずさり	3	5
681		一瞬ひるんだ金田だが再び盛り返して (黒い服の視点で) 下から見上げ	金田 「なんだよおめーは葬式帰りか?」		
		何かを発見って…	あっ…	4.	5

NO 235 TIME 11.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
682		工場の上を通過して行くアーマーのヘリ		3.	0
683		助手達 鉄雄をC.R.Cに運び込んでいる. Dr.反対側のドアへ向う.		2.	5
684		飛び出す金田	「鉄雄っ!」		
		出合い頭、顔をワシづかみにされ.	ウッ!		
		振り戻される. 甲斐のリアクションあり	ラストこのことを	2.	5

NO 236 TIME 8.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	685		ふっ飛ばされる金田	カオリ「きゃあっ」		
				ドッ	1.	5
	686		ガバっと起きあがる。(カット頭こんな感じ)	「くそうっ!!」		
				「あっ!」	2.	5
	687		大きくUターンしていくC.R.C 半フレーム位か? 金田目で追う FIX.		3.	0

NO 237 TIME 7.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		追加です スミマセン				
	686 B		車から降り見ている大佐 C.R.C エンジンかかり			
			画面手前C.R.C大きくインして来 大佐を隠してしまう マル4.上段. ピントは大佐です	回り込んで 中き.687の動きに繋げる	3.	0

NO 237-Ⓑ TIME 3.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	695		同寄り 広場の中央にある噴水、その周囲にたむろするアベック達、その中に金田達		3.	0
	696		更に寄り	甲斐「横山の中をおシバってる若人たちいらっしゃるぜ」	3.	5
	697		カット尻 金田の方を見… ため息をつく甲斐	山形「ただ単に頭が悪いだけじゃねぇのか？～」	4.	5
	698		考え込んでる金田 それをのぞき込む グルーピーⒶ			
			Ⓐア～アこりゃ駄目だ…といった感じで去る。	Ⓐ「あ～～あ つまんな～い」	5.	0

NO 240 TIME 16.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	699 フレーム修正		ⒶⒷⒸ3の座っている噴水の所へ歩いて行く	Ⓐ「ねっもう帰ろ～よ～」 Ⓑ「ええ～っだってまだ早いじゃん」	5.	0
	700		カット頭このポーズで ⒷはⒸの話を聞きながら山形の方を見る	Ⓒ「そ～ね～バイクないんじゃ陸に上がったカッパよねェ」	4.	0
	701			甲斐「そりゃ河童」	2.	0
	702		6同ポジ Ⓐ去る Ⓒ続く Ⓑ噴水の階段を1段降り、ⒶⒸを追う。	Ⓐ「行こう行こう カッパのんかほっといて」	3.	0
	703		甲斐、金田の方へ歩き出し… 奥に商店街が見える	甲斐「おーい金田、どうすんだよォ」	3.	5

NO 241 TIME 17.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#704		5 同ポジション ズズーン 遠くで聞こえる 爆発音 それに気づき顔を上げる甲斐	音の方を見る	3	5
#705		10 同ポジション 商店街の屋上辺りから煙が上がっている。 人々のざわめき	甲斐「何んだって?」 山形「見ろ」 山形、指差す 屋上ではなく下の方	2	5
#706		商店街入口 奥から煙とどっと 煙に追われた人々が走って来る。	「どうした―」 「ゴホゴホ」 「助けてくれ―」 「逃げろォ」 「警察を呼べ」		
		爆発! ドカーン		4	0
#707		噴水前広場 パニック	「きゃあーっ」 「逃げろォ」	3	0

NO 242 TIME 13.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
#708		逃げまどう人々. 煙の中からやって来る人影.			
		走っている			
		その陰から武装したゲリラ2・3人 煙の中から出現			
		振り向き様に煙の中に向って銃を乱射する			
		再び逃げようとするゲリラ! 煙の中から銃撃され手前に倒れこむ		8	5

NO 243 TIME 8.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	709		銃を撃ち乍ら煙の中から現われるアーミー		3.	5
	710		10 同ポジションし 山形、甲斐 隠れている横を逃げて行く人々		2.	5
	711		金田 身を乗り出す. 手前を大きく横切る. 逃げる人			
			何かを発見! さりげなく見渡していて…見つける	「あっ」	3.	0
	712	Follow	逃げる人々 その中に走ってく 手前を横切って行く		2.	5

NO 244 TIME 11.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	713	Follow	逃げる人			
			一瞬金田と目が合ったかに見えたが マルチ 手前を木が通過する		1.	5
	714		目で追う金田. この向き	「あれは…」	1.	5
	715			甲斐「始じまりやがった 又巻き込まれる前に帰ろうぜ」		
			この向き		4.	0

NO 245 TIME 7.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	716		6.同ポジションで 立ち去ろうとして金田が居ないのに気づき (　)キョロキョロ	甲斐「あれっ?」		
		山形中腰で		甲斐「金田っ〜ッ」 山形「お〜い」	5.	0
	717		橋を渡って逃げて来る人々 PAN			
		エスカレーター本当は登り2列下り2列の4列です 登り 下り	エスカレーターが中央に来る位置		3.	5
	718		下りエスカレーターの人をかき分け乍ら下りて行く竜.K. まわりの人々の反応あり	引き	2.	5

NO 246　　TIME 11.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	719		上からK達を追う金田 →アウト ←こちらにエスカレーターがあると云う事にして…		2.	0
	720		通路.(新宿地下街商店街、又は大阪梅田地下商店街のような場所)を横断して走って来るアーミー			
			追って来る		3.	0
	721	栃木キャベツ		商店街(食堂街)裏の路地. 竜.インして来る 換気扇回ってます		
			続いてK、奥に入って来る この図で		3.	0

NO 247　　TIME 8.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
722		厨房 中は暗い 竜やって来る!			
		奥へ行く二人にフォローPAN. 手前にコップ並べてます		3.	0+6k
723		調理場用エレベーター 竜 インして来 スイッチを押す ドドン ドドドン アセった感じで!			
		K インして来る. 扉開く	竜「乗れ」	4	5
724		「竜はどうするの?」といった顔で竜を見るK.			

つづく

NO 248　　TIME 7.5+6k

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		竜 それに気づき、 しぶしぶ横を向き…	「どうした早くしろ」		
		チラリと竜を見ながらアウトするK. 竜 ちょっとKの後を追う感じで向きを変える	「俺は後で行く」 フトコロをさぐる竜 K. アウトして竜一人のちょっと間あり	5.	0
725		Kに銃を渡し	「集合する所は判ってるな」 K「うん」		
		竜スイッチを押し			
		ドアが閉じて来る. ドア閉まる前に竜アウト	竜「気をつけろ」		

NO 249　　TIME 5.0

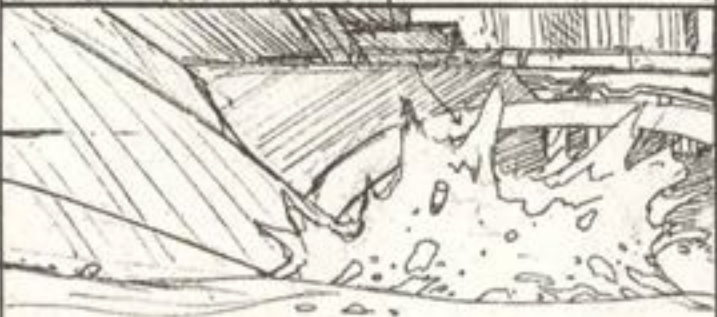
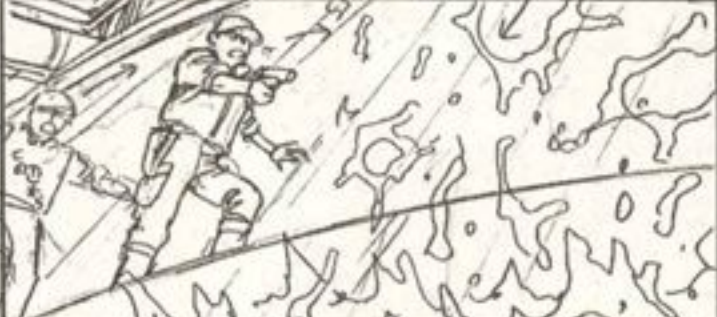
CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

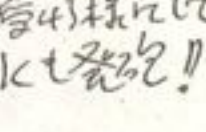
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	731		ライト 逃げたKをライトで追いながら (銃を構えている)	アーミー グラマス 「とまれェ とまらんかァ」	1.	5
	732	Follow ハイライト	走るK. ライト Kを追い越す BGにカゲガラン	既に銃を握っています		
		Follow	ポンとジャンプし 構えて (構えながらジャンプ)	(もう少し前へ)		
		Follow	射つ! 銃口 炎煙になる	射った後 反動で 銃口上がる	2.	5
	733		驚いたアーミー 思わずライトを落してしまう もう一人は素早く階段を駆け登る	身をかくす 「うわっ 銃を持ってるぞ」	2.	5

NO 252 TIME 6.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	734		ドギューンっ ドギューンっ 銃声を聞き パイプの上から のぞき込む人影		3.	0
	735	水たまり	金田、何かを発見する アウト BG.光の映った水面		2.	0
	736	Follow	下水を走るKの足 (速い!) フォロー BG 引き		1.	5
	737	Follow	目の前に着弾する	ドキューン		
		Follow	思わず止まってしまう アウトさせず		2.	5

NO 253 TIME 9.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

前カット

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	746		水路に落下! きたなそうな泥しぶきを多大にあげて ピークに	BG位置関係	1.	0+18k
	747		画面手前を落ちて来るドロシブキ アーミーやって来て銃を構える。	実はここにもう一段あったのです。		
			泥の中から ガベッと出て来る金田。 アーミー一瞬驚き、銃を向ける	金「ゲボォ〜」	4.	5
	748		アーミーに狙いを定め。	「やめりてい!」	1.	5
	749		その声を聞き			

NO 256　　TIME 7.0+18k

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		思わず発砲! 目つむってしまう	ドン	2.	0
	750		748同 [illegible]構えていて Kも発砲!			18k
	751		749同 顔の右半分をもってかれる。			
			血が吹き出す			
			合掌…… ラストこの辺り		1.	5

NO 257　　TIME 3.5+18k

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
752		倒るアーミー 銃撃戦からのがれようとした金田 (747同ポジ)			
		振り向く 泥撒き散らしたら		2	5
753		銃を持った手を降ろして行く … ボーゼンとしたK.	肩を落とす	2	5
754		ずり落ちて来るアーミー	ズズーッ		
		! 血 この辺	ドッボ～ン	3	0

NO 258　TIME 8.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
755		泥まみれの金田	金田「ハァ～… ハァ～ッ」		
		Kを振り返える		2	5
756		K. アップ 口唇がかすかに震えている		2	0
757		人の声、足音聞こえて来る。 (742同、こちらが正解です)	「確かこっちだと思ったがな」「銃声は2発」「[illegible]」「もう少し先だ」	3	5
758		755の寄り	遅れても可 金田「おい……」		

NO 259　TIME 8.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
766			養護施設（回想. 幻想） 外. 白く飛ばした感じで オジサンに連れられた少年. 女の先生（藤田さん?） オジさん 深く礼をする	（前カットとOL 3.0	4.	0
767			同寄り. 鉄雄 10才位	木ち付れ 逆光 オジさんの鉄雄の白シャツに逆光	2.	0
768			オジサン握った子供の手を先生の方に出す. 先生も手を差し出す.			
			再度礼をするオジさん			
			オジさん アウト 見送るように バイバイさせられる鉄雄		7.	0

NO 262　　TIME 13.0

THE CONTINUITY OF

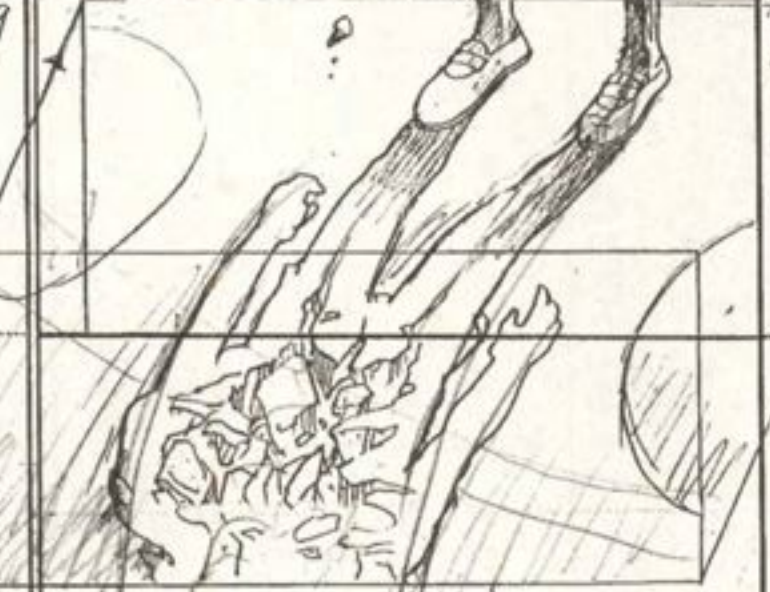
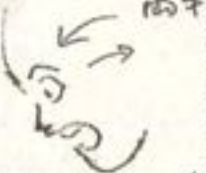
AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
769			施設の廊下 T.U 消点に向けてゆっくり T.U.	BG 大判で	3.	5
770			教室からのぞいている少年. 金田 10才.		2.	0
771			アスファルトにチョークで描かれた落書き 金田の性格と鉄雄の性格（生い立ち.境遇）の差が絵に出ています.	チョーク色は白中心で他に赤黄青等		
			↓PAN しっぱなし			
			足をばたばたさせ乍ら描いている （2フレーム単位の長さで）		10.	0

NO 263　　TIME 15.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	778	フレーム修正	として足元を見る		1.	5
	779		鉄雄の影崩れ始める 足に亀裂が走る。			
			亀裂につけて行く感じのPAN	FIX 1.5 PAN 2.5	4.	0
	780		驚いて、後ろへさがる		1.	5
	781		同寄り。 両手を見ている 崩れて行く手。			

NO 266　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		金田に助けを求める		3.	5
	782		笑っている金田 横の影崩れていく		2.	0
	783		病室（室内暗く あかりは天井の常夜灯のみ） ガバっと起きあがる金田	「金田ァ～ッ」	2.	0
	784		自分の手を見つめ	「ラー ラー」		
			頭を抱えこむ 天井のライト割れる 常夜灯消え病室闇になる F.O ではない 絞り	「うわァ～ッ」	3.	5

NO 267　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
785		アラーム鳴ってへる。 赤い明滅	ヴィ〜〜ッ ヴィ〜〜ッ	2	0
786	Follow BGベース	大佐の足(急ぎ足) 光源が 傾 真上 ちょっと後	影 つくり直し 次の光源近づく かなり強る	2	5
787		緊張した表情で歩いている大佐 ライトに入ったり出たり。影変化します。	ヴ〜〜ッ ヴ〜〜ッ (このカットもアラーム鳴ってます)	2	0
788	T.U	ベビールーム。周囲は暗く上方に光源があるらしい。スポットのように光の当った床の模様にベビールームのベッドが見えている。	FIXなし T.U	3	5
789		なんかよく判らん機械から打ち出されて来るテープ。 カタカタカタ。		2	5

NO 268 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
790	PAN	人の気配に顔を上げ キヨコを見る	カット尻大佐を見る FIX 2.0 PAN 3.0 FIX 1.5	6	5
791		やって来る大佐			
		スポットライトの中に入る		3	5
792		大佐へ腕を差し出す。 各種データ用のコードが痛々しい	常に番号が見えます。		

NO 269 TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		大佐 キヨコの手を取る		4	0
	793		しゃがみこんで	大佐(子供をあやすように)「さァ、どうしたのかね…言ってごらん」	5	0
	794		キヨコ	「夢を……見たの…」	2	5
	795		793同ポジ チラリと視線を交す二人.	大佐「夢…?」	2	0
	796		794.同 ゆっくり T.U	「街が黒い闇に包まれて壊われて行くの…」	5	0

NO 270 TIME 18.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	797			「人がいっぱい死んで… 私達はもう1度アキラ君に逢ったの…」	6	0
	798		大佐怪げんそうに…	「アキラに?!」	2	0
	799		まどろみかけながら… 寝入ってしまう	「でもその前に… あの子を行かせては駄目… あの子は……」	9	5
	800		乗り出した体を戻しながら 息をつく感じで	「……」	2	5
	801		793同 大佐 Dr.の方を向き Dr.アセる	大佐「どう云う事だ」 Dr.「そ、それは…」	3	0

NO 271 TIME 23.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
797			アキラくんに会ったと大佐の方を見る	人がいっぱい死んで…… 私達はもう1度アキラ君に会ったの…	6.	0
798			大佐怪げんそうに…	「アキラに?!」	2.	0
799	Ⓐ		(797同ポ) キヨコ	キヨコ 「街が壊れて… 人があんなに…… いっぱい死ぬワ	6.	0
779	Ⓑ		(798同ポ) 大佐	大佐 「いった、それは、 いつ起こるんだ キヨコ!」	3.	0
799	Ⓒ		(同ポ) まどろみかけ乍ら… 寝入ってしまう	キヨコ 「あの子を行かせては駄目… あの子の力は…	6.	5

NO 271Ⓐ TIME 23.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
800			剥出した体を戻し乍ら 息をつく感じで	「……」	2.	5
801			793同 大佐、Drの方を向き Drアセる	大佐 「どういう事だ」 Dr 「そ、それは…」	3.	0
		※802へ続く				

NO 271Ⓑ TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
813		手前画面いっぱいから奥へ歩って行く大佐。 全体的にヘリの風、チリ等流ってます。			
	Book 引き	払い除けて Dr. 駆け足で皆の後を追う。 Follow+ 追り BG. オプチカル	キャラ 裏送り	3	5
814		工業用大リフト ステーション やって来る大佐ら PAN FIXなし			
		待っていたアーミー 防寒服を持って 大佐の元に近づき	アーミー「これを。」 技師「ああ… 大佐、防寒服 です。どうぞ [illegible]」	5	0

NO 276　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
815		リフト上 防寒服を着ている 大佐、Dr. 技師達 リフトのよだけ、画面動かあり リフト降下して行く	ガクン		
		下から Book 上がって来る BGも上へ。 引き速度変えて。 大佐 手前に歩いて来る。アーミー気をつけ Drら周囲を見ている	ゴゴゴゴ セルブレ	4	5
816		降下して行く リフト Book 引きで	ライト トーカ光 走行アリ	3	5
817		深い斜坑を降りて行く リフト。 あちこちに赤の信号灯あり チカチカしてる 大佐 やって来る	カット頭 2.0の間があって Dr.(OFF 回想の) ナレーション 「先日、若い研究		
		リフト オプチカルで 20 1 360-240 20(ディゾルーレーと入れる) 撮影	員が私にこう訊くんですよ	5	5

NO 277　TIME 13.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
831		計器 奥の方からスイッチが入って行く	第9室 118°K 範囲内 チェック 緊急用パワーゼネレーター チェック	2.	0
832		計器をチェックしている技師達	第6室 62°K チェック	2.	5
833		大佐 冷凍カプセル室、扉に近づいて行く 足元から降り積ったホコリ舞い上がる FIX		3.	0
834		一歩。 （コントロール・ルームへ走り出すアーミー）	大佐「ここを開けろ」 アーミー「はい、あの…」 大佐「コントロール・ルームだ」		
		コントロール・ルームに走って行くアーミー	アーミー「はい」	6.	0

NO 282 TIME 13.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

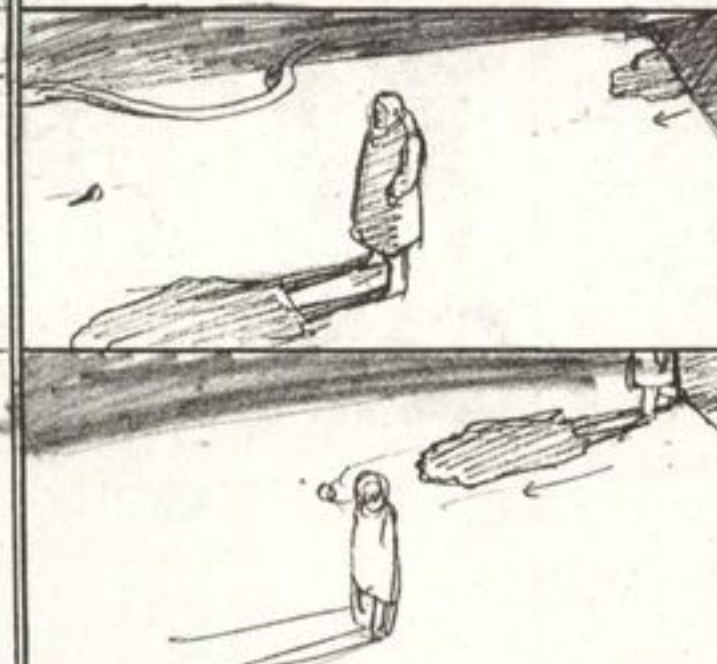
S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
835		眼を細め、嫌そーな顔（ちょっと顔をしかめる程度）		2.	0
836		コントロール・ルームで話をしているアーミーとDr Dr.チラリと大佐の方を見 アウト	判った ちょっと待ってくれ という風な感じ [illegible]	3.	5
837		扉 カンヌキが抜ける ホコリ	バシュッ 回転しながら抜ける	0.	5
838			バシュッ	0.	5
839			ガチャ ガコオォン	1.	5

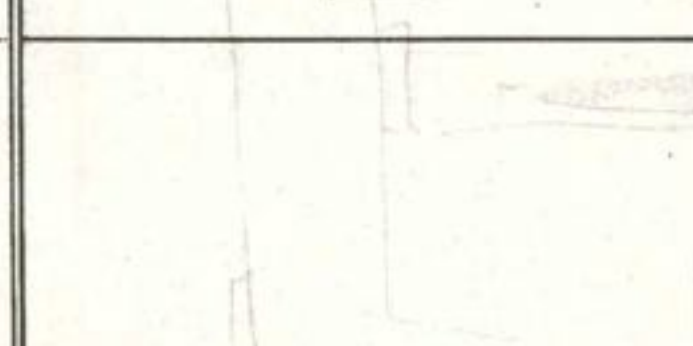
NO 283 TIME 8.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
840		巨大な鉄扉が	ゴンゴン ゴン		
		開いて行く		2.	0
841		扉開き作ら 引き			
		この辺り迄。		4.	0
842		あちこちから噴き出る蒸気 大佐の影が近づいて来る		3.	0

NO 284　　TIME 9.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
843		パネル。28の数字から大きくT.B 大判で	第1室 0.0005% 許容範囲内です。 各室のデュワー壁にも 防御システムにも	6.	5
844		832同	異常は認められません…	3.	0
845		山崎も技師	「異常な気の集中や感応も記録されておりません」	4.	0
846		考えこむ Dr こちらを見て。	「全て正常なんだ」	2.	5
847		前と位置入れ替え	「中はまったく完全な秩序の状態が保たれてる 保障するよ」	5.	0

NO 285　　TIME 21.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
848		外の方を見る.	「よーし 判った」	2	0
849		冷凍カプセルの前に	立つ大佐. T.B	7	0
850		Drの影 イン	コッコー コー…		
		大佐正面を見たまま	「見てみろ この慌て振りを…	4	5

NO 286　TIME 13.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
851		Dr. 寄るように大佐に近寄って来る.	大佐「怖いのだ 怖くて堪らずにおおいかくしたのだ…	4	0
852		大佐の横に来て止まる Dr.	恥も尊厳も忘れ、築きあげて来た文明も科学もかなぐり捨てて…	5	0
853	AKIRA 28	冷凍カプセルに貼られたAKIRAの文字へ T.U	自ら開けた恐怖の穴を慌てて塞いだのだ…	5	0
		FIX (1.0)			

NO 287　TIME 14.0

memo.
竜達の地下アジト シナリオ4稿58頁より

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
854			PANダウン	階段を降りて来る金田				
				K.登場し、左側奥の部屋のドアを開け…	K「竜っ！」			
				ドアの向に半身を入れ、スイッチをつける。金田 腕を組みながら登場	金田「僕達は若い人でしょ まだやり直せると思うんだよね…」			
			フォローPAN	K.奥のドアを閉め、手前のドアに手を伸ばす。	ついてってやるからさァ…」 PAN 3.0 FIX 3.5 PAN 1.5			8.0
855				ドアを開けるK、シルエットと照明、	K「竜っ！」			1.0 (~~2.0~~)

No.288　10.0

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
856				ちょいフカン	金田「自首しようよ～」			
				ドアを閉め、K.アウトする 金田の影イン。	初めてだったんだろォ ヒト殺したの…」			
				金田イン	「K」OFF 竜ッ			4.5
857				他のドアを開け、中を見ているK。	金田「[illegible]でさァ 身も心もきれいになったら			
				ドアを閉め。				
				金田止まり	お茶、飲みに行こうよ。			4.5

No.289　9.0

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
	858			→	立ち止まり。怒りを押えようとするが…			
				振り向き。	K「もう…いい加減にしてちょーよー			
				全国に訴える感じで (ちょっとつけパンありか?) Kの表情。	あんたさえ出て来なければ 私だって… PAN 2.0			5.5
	859			止メ	マジメな感じ			2.0
	860			5と同ポジション この馬鹿は一体何を考えて生きているのかしら…と。こみあげて来る怒りに思わず唇をかみしめるK	K「ぐ…			
				馬鹿を相手にしても仕方がないわ。向き直り歩いて行く				3.0

No. 290　　10.5

memo.

S.	C.	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M.	E.	SEC.
	861			859と同ポジ Kを追うように前に歩き始める	金「くよくよすんなよ やっちまったものは しょーがねーだろう			
				打メ	終っちまったものは さー…」			6.5
	862			860と同ポジション 廊下の奥を歩いていたK。1歩2歩目で止まり…	…り			
				キッと振り返る				3.0
	863			861と同ポジションで前に歩いて来る金田 ちょっとつけPAN気味で顔フレームアウト手前迄	金「2回ね… 2回…」			2.5
	864			9の寄り。	K「なにか?」			2.0

No. 291　　14.0

memo.

S.C	PICTURE	CAM	NOTE	DIALOGE	M	E	SEC
874 (L)			近づいて来るⒶ 金田ちょっと後ずさり気味	金田「でも、肉体関係はまだ…ないんですよね…」			
			いきなり銃をつきつけ	Ⓐ「スパイか?!」 金田「違います!」			
			その銃をぐっと前に出す。背にしていたドアが開き倒れる金田。	Ⓐ「嘘をつけ!」 金田「うわっ」			5.5
875			部屋の中に転がる金田。 頭を打つ	ゴッ。			
			ドア閉じる 室内878を参照 ハイライト BG [illegible]				
876			鍵をかけ 抜いて	放る			~~3.0~~ 2.5

No. 294

11.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
877 (L) ☆		FOLLOW Ⓐ 放られた鍵をキャッチ。 竜、Kを見て。	「本当に大丈夫か?」		
		K. [illegible]	「スパイじゃない事だけは確かさ…」		
		大きく揺れて歩いて来る。		4	0
878		うずくまっている金田。 875 同ポジ 875より [illegible]ラン弱く F.O. 1.5	金田「痛てェ…」	3	0
879 (L)		テロリストⒶ カット頭 振り向き [illegible]	ライト 「ラボに潜入するとは!」	2	5

NO 295

TIME 9.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
880	Ⓛ		Ⓐ窓際から部屋中央に向って歩きながら → Ⓑ. 頭は影の中	Ⓐ「正気か! この前のガキん時だって……」	3	0
881	Ⓛ		テーブル越しに竜。	「緊急の指令なんだ それに ↓		
		バサッ	左手に持ってたカードを放り出し FIX	段取りも出来てる…」	4	0
882			竜の頭 カードを一枚つかみアウトする		1	5
883	Ⓛ		手前から大きくカードを取り	裏を見て ↓		

296 NO

TIME 8.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

Ⓐライトに入っているのは下半身のみ 883はライトの中での受け渡し

竜

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
↓			Ⓐに渡す A. 受け取り 上へアウト Ⓑ紙コップを口へ運ぶ	「週毎に発行しているラボのパスだ……」	4	5
884	Ⓛ		Ⓐ手はライトの中 初めもうちょっと上から下りて来て	Ⓐ「根津様からか?!」		
			ピッとカードを弾く!		2	0
885		トン	机の上を滑って来るカードを指で止める	K(OFFで)「目的は」(次のカットに被れてる)	1	0
886	Ⓛ		ライトの外のK Kの方を向き	「新しい実験体の ↓		

NO 297

TIME 7.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S	C	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			喋り作ら	詳細なデータだ」	3.5	
887			PAN 1.0+18k	Ⓑ 新しい実験体〜?」		
				竜「そうだ…先日、私たちが28号とのみよばれる実験体を運び出そうとした、あの晩	8.0	
888				旧市街の高速で事故を起こした少年がラボに収容されている……		
	つづく	FIXなし・PANしばらし 部屋をナメていく感じで… 吸い込む感じで 火が赤くなって行く	PAN 10.0	暴走族の所属 訓練校の生徒らしいんだが… 新しい人体実験の対象となって今…		

NO 298 TIME 11.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S	C	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			PAN ラストで ガタッと 音がし ハッとする K. Ⓑ	セリフは ガタッ と。		
			カット尻 各キャラ アクション		12.5	
889			通風坑の中 頭を押えている 金田 痛みをこらえている ぐぐぐ…の声 があって			
			ネットを蹴破り			
			腕が伸びて来て 金田の腕をつかむ。		3.5	

NO 299 TIME 16.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	890		引きずり出される金田 Ⓑ 体を回転させるように			
			Ⓑ 金田の左手を合気道の感じでキメる			
			その勢いで画面右の方へ回転して来る感じの金田 ホコリ	「痛てっいていててェなにすん…」		
			後ろを振り向こうとして銃をつきつけられる カット尻少し頭上げる	あ	4.	0
	891		ライト少し揺れている 竜のセルの上にライト干渉用のブランセルを動かせる (ライト透過光	K「あんたっ!」		

NO 300 TIME 4.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		ライト	Ⓐ 目は金田から外らさず竜に それを聞き「ええっ」となる顔をして振り向き	「聞かれたぞ始末しよう」 「竜っ」	4.	5
	892		BGは890兼用ですが作画は少し大きめ(寄った感じで) 頭894	金田「ちょっと待ってくれよ話を……俺の話を聞いてくれ」	3.	5
	893	ライト	K.インして来て。 透過光 テーブルの回りを歩き始める	K「助けてもらったのよ!」 金田(OFF)「2回ね—」 「私らに近ずく為かも知れん」	4.	5
	894		ゆっくり顔の向きを変えながら 895との回転	「俺の仲間なんだよ その旧市街で事故ったってのは!」	3.	5
	895		前カットの回転残しながら	「お前が急で信じらんないだろうけど本当なんだ 一緒に走ってたんだよ 俺も!」	6.	0

NO 301 TIME 22.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
902		銃をつきつけているテロリストⒶ 金田逃げ出す	Ⓐ「よーし話は終ったな…」 金田「うあー、ちょ、ちょっとー」	3.	0
903		898同ポジ 逃げて来る金田 K、竜を見る	竜「まァ待てよ こいつは俺にまかせてくれ。	3.	5
904	フレーム修正 マル4	900同 金田に。	お前… 「名前は？」	2.	0
905	マル4	これから顔半分だけのぞかせた金田	「金田…… そんな事より。 あんたら行くんだろ？鉄雄ン所に…俺も連れてってくれよ…」	7.	0
906			「何、云ってんの。 調子に乗らないで！」	2.	5

NO 304　TIME 18.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
907		イスに寄りかかるように…	「鉄雄と云うのか……その実験体….」	3.	0
908		887.同. カット尻 金田.K.竜を見る	Ⓐ 「信じるのかこんなガキの話を…」	3.	0
909	穴	900.904.907同. 目線をAから金田に移し	「さァ…どうかな…」	3.	0
910		屋上庭園（夜） 段差のある日本庭園風	把律	3.	0
911		階段の向こうから現われる人影 把律…そして竜	「なかなか面白い話だな… 連れて行くのか？	3.	0

NO 305　TIME 15.0

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
924		PAN・FIXなし	アキラ様の目覚めの時は近づいている 心の準備はいいか。」		
	渾身の力を込めて書いている 山形風の男			4.5	
925		警官隊やって来る。たじろぐヤジ馬、山形	警官隊長「違法集会を解散しなさい		
		取り押えられてしまう F.O (2.0)	ここで集会を開く事は禁じられております	5.0	

NO 310 TIME 9.5

CONTINUITY OF
AKIRA

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
926		PAN・FIXなし 上の方から光の感じを出す	幹部 (F)「今月に入ってから反政府分子によるテロ活動が激増しとる		
		BG ONLY 空着	アーミーに機動隊、交通課の警官を総動員だ 超過勤務手当だけで公安予算はパンクだよ	12.0	
927		)OL カット頭のパン速度 前カットの速さに合わせて…	幹部 (G)「その上 今回の26号拉致事件……君、あれは国家の最高		
		PAN. 5.0 FIX. 5.0	機密じゃないのかね… この新東京に治安と云う言葉は存在せんのかね」	10.0	
928		幹部(D)(議長) 書類から目を上げ	(D)「ところで君から提出されている この…実験体25号の	5.0	

セリフ こぼし

NO 311 TIME 27.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
929	T.B	大佐 黙って聞いている。……	D「発言に関する追加予算の申請じゃがね」		
	T.B(4.0) 幹部Eの発言でストップ FIX(3.0)	ゆっくり目を開け喋ろうとする チェン 向き直	幹部E「冗談じゃないよォ — 前総理の統合政策の	7.	0
930	B E G	PAN PAN (2.0)	歴史的失敗の尻ぬぐいを我々国会議員が頭を下げて国民の皆様に我慢をして頂いて		
		頭を下げたり オーバーした	いるこの時期にだよ（ここで一気に）なんだね。どこにそんな金があるんだね！」	11.	0
931	A F C		幹部F「莫大な金を使って出来たのはあのグロテスクな幼稚園だけじゃないか」	5.	0

NO 312　　TIME 23.0

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
932	松中 H B G	F	G「来年はオリンピックだよ。もう戦後は終ったんだ いつまでそんな幽霊のようなものに金を出さなくてはならんのかね」		
	H	タッカダたばこの反応アリ	H「それからその金を福祉に回せばよかったんじゃーっ」 誰か「うるせーじじィ」	11.	0
933	幹部D	必死で訴える大佐	大佐「あのガキは今や勝手に一人歩きし始めようとしている。今コントロールしておかなければ	5.	0
934 空席	松 C D H B E	罵倒された さっきのジジイが言い争っている「誰に向って口をきいてるんだこの若僧が」「あんたらの無策が生み出した混乱なんだよ」	大佐（OFF）我々は全てを失う事にもなりかねんのだ」(6.0)	7.	0
935	バン	931同ポジション 幹部	F「先の大戦だが全てアキラのせいであったと云う根拠はまだ一つもない！」	4.	5

NO 313　　TIME 27.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
936 Ⓛ ☆		大佐、必要に熱くなり。	あんた達は アキラの災厄が 実際に起きて からでなければ 何ひとつ理解 しようとしないのか!	6	0
937 Ⓛ		幹部Ⓧ G	「誰か見た者は おるのかね そのアキラっちゅう ー」	3	5
938	机 4の席	「ちゅうさー」と組み合いの ケンカを始める 幹部達 書類をなげつける。	誰か「アキラってのが 25号だったかね…」	2	0
939	トントン	928と同ポジション 幹部Ⓓ 書類をまとめている。 アーア、しょうがねーなーと云った感じ	誰か「いや、21号でしょう」	2	0
940 Ⓛ		930に出て来た幹部 (大佐に向って喋べるので向き逆です)	Ⓔ「大佐は軍人としての本分を失っておーる」	3	0

NO 314 TIME 16.5

CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
941		軽率な発言にムッとする大佐 向き逆ですので (ウラトレスで)	ピクッ		18K
942 Ⓛ		持って来る書類	Ⓘ 神さまの怒り。「君のそのアキラ 狂いが反政府 分子につけ込まれて やつらのテロ熱を	5	0
943 Ⓛ ☆		942. 前に作ったように上へ Ⓙの話が終るか終らぬうちに	あおっていると云う 報告があるが…」 大佐「違う!そうではない!」	3	5
944 Ⓛ		PAN (1.5) FIX (3.0)	幹部Ⓘ あのアキラの世直し 運動はどうなった 情報が漏れて おるんじゃないのかね。」	4	5
945 Ⓛ		928同ポジション 幹部Ⓓ	「世直し運動… 正に世も末だ」	3	5

NO 315 TIME 17.0+6K

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
942						
				ⒾⒽとⓁのケンカの仲裁を終えて自分の席に帰って来る。 ⒾについてPAN		
944.		フレーム修正	幹部Ⓘ 身を乗り出し FIX	あの アキラの 〜		

NO 315　TIME

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
946				責任回避の為のカモフラージュにアキラを使っているだけじゃないのか!」	4.	0
947	Ⓛ		大佐 立ち上がり	大佐「何を言うか」	2.	0
948Ⓐ			カット頭 インして来る感じで	Ⓓ 大佐… 我々としては もうこれ以上 君の独断専行に	4.	5
948Ⓑ			同上 大佐に寄った感じ イラリと隣の幹部を見る	〃 新東京の安全を委ねてはおけんのだ	3.	0
949		フレーム修正	幹部Ⓐ 目をつむったまま無言	君を査問委員会にかける事になる。」	3.	0

NO 316　TIME 16.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
#957			鉄雄の病室 真フカン 鉄雄の頭回りにある測定器に向って T.U	
		鉄雄、うなされており、寝返りを打つ		5.0
#958		起き上がり		
		頭を押え… 毛布の中に	鉄「…うう…っ」	

NO 2　TIME 5.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		水差しに手を伸ばす 鉄雄の横に寝ているクマのヌイグルミ	「み、水…」	6.0
#959		ベットに取りつけられている移動テーブル上のコップに手を伸ばす 目はつむったまま		
		コップを掴まんとする直前にコップが移動し 鉄雄の掌の中に入る.		
		口元へ運んで行き…	(力無い感じでコップが一端テーブルの下に出る。このとき目を開ける。)	
		飲む コップを持ち上げる動作を		5.5

NO 3　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
960		ゴクゴク…		
		手に持ったコップを下す。それにつれてPAN		
		疲労感を露わにした鉄雄の顔	「ふう…」	4.0
961		コップを持った手、コップを落し		
		上へ…… 転がるコップ		3.0

NO 4 TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
962	BOOK	6.同ポジション 頭をかかえている鉄雄		
		寝ようとして左手を奥へやる。		
		左手が何かに触れる		
		クマのヌイグルミを拾いあげる		4.5
963		ヌイグルミ		2.0

NO 5 TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
	966		落下し、床の上を転がるコップ。鉄雄の投げたクマのマイグルミに当り止まる。ゆっくりT.B 室内に散らかった握りオモチャ。	Fix. 2.5 PAN.T.B 3.5	6.	0

NO 6　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
	964		うるさそうにヌイグルミを放り			
			横になる。		3.	0
	965		毛布が引っ張られコップがベットより転がり落ちる。		2.	5
	966		落下し、床の上を転がるコップ (床、ジュータン(カーペット?)) コップにつけてPAN Fix 0.5 PAN. 3.0 Fix 1.0		4.	5
	967		ラボ内、集中警備室 建物の様々な箇所に取りつけられたテレビカメラからの映像が送られて来ている。忙しく働いている職員達	警備員（OFF）「ちょっと待ってくれよ……」	3.	5

NO 6　　TIME 13.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	968		その一人、記録を繰りながら カット尻 モニターを見上げる	「あそこのケーブル交換は来週じゃなかったか…」	3.0
	969		モニター画面に映っているテロリスト Ⓑ、作業服姿	Ⓑ「発注のケーブルが早く届いちゃって…それに今週の末から…」	4.5
	970		カメラに向って話しているⒷ 色ガラス、ワク	俺、休暇取っちゃってるし…作業員も連れて来ちゃったんですよねェー	4.5
	971		作業員に変装している竜、Ⓐ、K、金田ら	そりゃあ持って帰ってもいいよ でも手続は同じだからっ…」	5.0
	972		ピンと出て来るカード		

NO 7　TIME 17.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			受け取る イン、アウト		2.5
	973		鉄格子が左右に開いて行く 奥の格子も右にスライド		2.5
	974 フレーム修正		開いて行く鉄格子、テロリストⓅ、チェックルームより出て来る。竜、歩き始める K、金田、Ⓐらも歩き始める。	Ⓟ「よーし行こう」	3.5
	975		通路を歩いて来る ノーマル カゲ	カゲの中に入りきす	
			カット尻、ちょっとつけPAN		3.0

NO 8　TIME 11.5

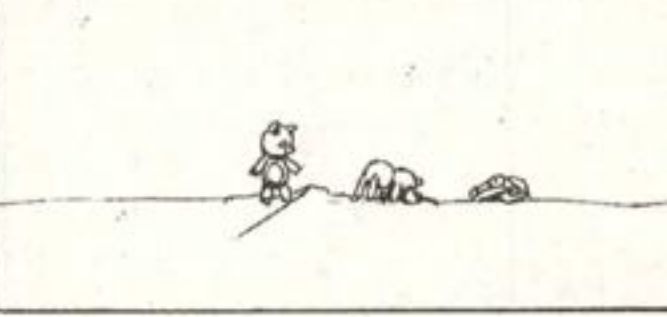
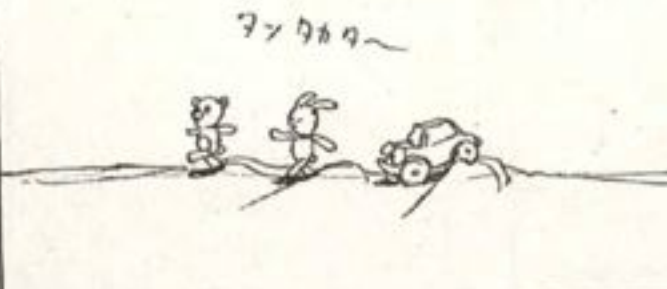
THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			ゆっくりと苦痛に歪んでゆく顔。	鉄「う〜っ」	
			こらえ切れずに手で押さえ	うう…	
			画面奥の方へ寝返りする	PAN 3.0 FIX 4.0	7.0
	~~39~~ 982		前カットのアクションを継いで…… マクラに顔を埋めて行く	「くっ…	
			更に回転してゆき…	うう…	3.0

NO 11　　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	~~30~~ 983		アクション継いで一回転し方肩から顔が見えて来る。	うう…」	
			ンン… フワッ ン? 何か気配を感じ	「〜ん?」	3.5
	~~31~~ 984		鉄雄の目線で見たシーツ (このシーツの手前の方だけボケさせたいのですが… 焦点距離の短いマクロ撮影のような感じで…)	美術で / シャッター下りる感じ 目パチのような感じのワイプつなぎ…?	1.5
	~~32~~ 985		30 同ポジション 目を開く鉄雄 (目パチの感じ) 984		2.5
	~~33~~ 986 つづく		前よりちょっと寄った感じで (こちらを基準にして前をちょっと大判にする) 150F		

NO 12　　TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			シーツに手を掛け 小さなクマのヌイグルミが出て来る	カット頭、クマが出る迄 1.0の間	
			ヨイショ ヨイショ と登って来る		5.5
	~~34~~ 987		30、32の寄り。 表情その絵の変化なしです。 意識もーローとして現実と幻想の区別がついてない感じで見ている		2.0+6k
	~~35~~ 988		クマ 立ち上がっており。 ウサギ立ち上がろうとしている。 その後からクルマ登って来る オシリ上がり	ヨン	
		タンタカター〜	行進を始める。 3匹。 ウサギ1歩、2歩位迄。		6.5

NO 13　　TIME 14.0+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	~~36~~ 989		行進する3匹。 マクラの方へ進んで行く。 目で追う鉄雄 (この絵の前後を作画打合せして下さい)		3.0
	~~37~~ 990		マクラに登ろうとするクマ。		
			右肩を上げ、ヌイグルミ達を捕えようと手を伸ばす		4.0
	~~38~~ 991				
			パッと握る		2.5

NO 14　　TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	994		部屋の隅から湧き上がる異様なモノ。様々な玩具の寄せ集まり。 グラデーション ブラン		

NO 15　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	992		その手を。		
		カゲ ワラジ	開らく。		3.0
	993		アク、向ポジション 何もない。やはり幻想…		
			不意に気配を感じ後ろを振り向く。(これもそれ程素速くではありません)		2.5
	994 つづく		部屋の隅で、巨大なヌイグルミが起き上がり始める。 ベットとヌイグルミの間にグラデーションのブラン →	水差し	

NO 15　　TIME 5.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		鉄雄の方を向く 鉄雄驚いて起き上がる。		4.0
996		散らばった玩具が集合して来、クマのヌイグルミの形になってゆく		
		上体を起してゆくヌイグルミ。ライト割り、天井を壊す。		
		正面を向く。白い液が流れて来る。		6.5

NO 16　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		鉄雄の方を向く 驚く鉄雄 起きあがる		4.0
995		後ずさり…出来ないので横の方へ逃げる これは一体現実なのか？夢なのか？ 恐怖している鉄雄	「あァ…！」	2.5
996		縫い目から白い液体が流れ出てくる		
		ライトを壊し、天井にひび割れを走らせ乍ら上体をおこしてゆく。(つけPAN)	ガシャン！ パン　バリン ガチャガチャッ バリバリ	
		ゆっくり正面（鉄雄の方）を向く	FIX 1.0 PAN 2.5 FIX 2.0	5.5

NO 16　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	997		42の寄り 画面手前を落下して行くガラス片（ときれまトーカ光がピカン）鉄雄 現実と判り	「うっうわあっ」	2.0
	998		43カット続き 鉄雄に向け 手を上げて行く		
			その中から布をつき破って出ようとする 突起物がある。		4.0
	999		ピンと中から白い液体と共に飛び出して来る金属製の爪！		1.5
	1000 つづく		驚く鉄雄 更に あっ 何かれ気づき		

NO 17 TIME 7.5

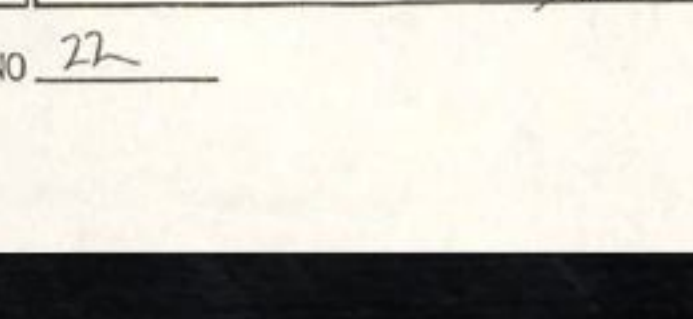
THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			ベットから飛び逃げる カット尻、爪インして来る	「うわァ」	2.5
	1001		爪がベットを直撃し破壊する 間一髪 逃げる鉄雄（奥から手前に）	ドカッ!!	2.0
	1002		鉄雄 手前から奥の壁へ激突す！	ドン 「うっ!」	
			体勢を立て直す 花瓶落下して来て割れる。	1002	2.5
	1003		壊われたベットの中からうさぎ出現！ ケムリ		3.0

NO 18 TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	10		ハッとして顔を上げる。	「これは……あっ」	4.0
10	11		ブロックの奥に出口。ドアの中が暗くなっており、そこにひかるふたつのライト。	ドア 廊下	2.5
10	12		出口の暗がりから出て来る自動車のヌイグルミ 一歩二歩 (前カットの寄りです)	カット頭 ボディ OLで出て来る 瞳もOLで	3.5
10	13		鉄雄。身を起こし。	「あ〜っ」	2.0
10	14		胸(?)をふくらませる ヌイグルミ (1012同ポジション)	スウ〜〜ッ	

NO 21　　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	14		白い液体を吹き出す。粘着性(コンデンスミルク)		3.0
10	15		正面からかけられる鉄雄。		
			その勢いに押され ブロックも壊され…		
			逃げ出す鉄雄 アウトせず		3.0
10	16		ガポッ 鉄雄の足、インして来る。一歩二歩 足が床に沈み込む		

NO 22　　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1016	↓		倒れて来る鉄雄。 バシャッ	「うわァ〜。」	3.0
10	17		沈みながら鉄雄 ベットの向うでは倒れたウサギをクマが助け出している。 ベットとクマの向に	「ミ・ルク…?!?」 グラデーション プラン	
			振り向くヌイグルミ その動きに気づく鉄雄	「ハッ」	3.5
10	18		ヌイグルミ振り向き、前カットの続き。		3.0
10	19		クマの足、踏み出す。一歩 ドブン・		2.5

NO 23　　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	20		バシャン 後ずさりするように	「うわっ、うわっ」	2.5
10	21		円寄り BG 光ハイコン カット尻数コマにハイコン処理+T.U	「来るなァ!」 15F〜21F 6コマ T.U	1.0
10	22		窓ガラス割れる バン!		1.0+6k
10	23	ゴロッ	鉄雄の引いた右足がコップを踏む		
			コップ割れて パキッ		2.0

NO 24　　TIME 6.5+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	24		のけぞる鉄雄		
			壁に激突する ロッカー		1.0+18k
10	25	ガイ 切り抜きブラシ	砕けたコップ スローモーションの感じで エッジの部分に輝光		2.0+6k
10	26		(1018 兼用可能に修正) 驚くヌイグルミ ◎→◎ クマ目が大きくなる 目	フレーム上げ	2.5
10	27	影 29の丸か 正解	ささったガラス片を抜く!	「う〜っう〜っ ウッ!」 少量の血が飛び散る	2.5

NO 25　　TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	28		後ずさりする ヌイグルミ達 声を上げる (1018 20兼用す)	クマ(26号)「う…」 ウサギ(25号)「きゃあ…」	2.0
10	29		その子供のような 声を聞き…	「えっ?」	1.5
10	30		部屋の隅で おびえるヌイグルミ…	クマ「血だァ」 ウサギ「恐い…」	3.0
10	31		同寄り クマ消えてゆく (上から)	ヌイグルミの立体に添って虫喰いのように黒い部分が増えてゆく。 その黒い部分を透けさせていく。	
		ウサギも 消えてゆく	上のセル 表面 下のセル 裏面(カゲ) 凸面 凹面	立体感を出す為に下のセルも同じように消してゆく。	2.5

NO 26　　TIME 9.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	32		何事が始まったのかとボーゼンと見ている。		1.5
10	33		1071同ポジション 消えかかったクマの中から26号の姿が見えて来る。ウサギもかなり消えており、中に白い影が見えて来る	表の凸面と後ろの凹面にはさまれた感じ	2.5
10	34		姿を現わす26号、25号。	26号「ヤな奴!」	3.5
10	35		1072同ポジション 身を起こしながら	カット尻、BGのみになる。「な…なんだ… あいつら…」	
			ハッとして出口の方を見る。 フレPAN あり		3.0

NO 27 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	36	クルマ 下から	自動車のヌイグルミ、クマ、ウサギと同じ処理で消えてゆく。その中に27号見えて来る。(消えてゆく途中から)		2.0
10	37		奥へきすりながら消えてゆく27号。 カット内完全に消えきらない (1.0~1秒位?)		3.5
10	38	コップ	視線を元に戻す		2.5
10	39			ボーゼンとした表情の鉄雄から何事もなかったような部屋へT.B. 窓は割れています。	
				FIX. 1.0 T.B. 3.5	4.5

NO 28 TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	40		山形の壊わした跡は無く。ベットも正常そのものである。 BG ONLY		2.0
10	41		ガラスの割れた窓から風が吹き。カーテンが揺れガラスの破片がキラリとひとつ落ちる(カット内アウト)。→セル	「カチャッ」	3.0
10	42		床に散乱するガラス片 BG キラリ 透過光	(OFF) ハァハァ	2.0
10	43		肩で息する鉄雄 目線は窓の下です。	「ハァッ ハァッ」	
			下を見る。		3.0

NO 29　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	44		足 血、ガラス片 T.U カットいっぱい		7.0
10	45		OL (5.0) ラボの廊下 カメラ主観で物凄いスピードで進んでゆく	150→50F を	
			単調にならないように(なるべく)ドアやパイプ等描き込んで下さい。		
			床に描かれた B7-W 地下7階、西館 の文字。 天井ライト。		
		つづく	その先に見えて来る扉。		

NO 30　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		A ROOM			
		A ROOM	A→アキラプロジェクトの意味で A-ROOMとはベビールームの事です。		9.0
10	46		OL (3.0) 鉄雄の顔に T.U. (3.0) (OLの時間内 T.U)	鉄「ハァッハァッ ハァッ	
			寄りのまま、ギロリと出の方をニラム。	ハァッハァッ」	6.0

NO 31　TIME 15.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	49	Follow	急ぎ足、インターンとアーミーⒶⒷ	ラストこの辺迄進みます。	2.0
10	50		病室廊下。ドアが壊わされており、金田 壁に寄りかかっている。 ゆっくり.T.U めいっぱい		3.0

NO 32　TIME 5.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1047		ナース・ステーション 壁のパネル 点滅 ブザーが鳴っている		
		少し間があって 宿直のインターン Ⓐ出て来る。		5.0
1048		インターンⒶ. パネルの文字を読み ランプのスイッチを 押す。点滅消える。 (パネル設定)	Ⓐ「887号… 島・鉄雄… 自動ロックに 異常…？」	5.5
1049		病室廊下(ドアが開かれて おり、鉄雄外に 出ている。 ゆっくりT.U しっぱなし	鉄雄 「ウ…ウー…」	3.5
1050		アーミーのガードマンを連れ やって 来るインターンⒶ	Ⓐ(遠くから) 「こらァ 勝手に 病室を出ちゃ いかーん」	3.0

NO 32　　TIME 17.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1051		1B. 1050 同. アーミーを連れ やって来るインターン	Ⓐ 「こらァ 勝手に 病室を出ちゃ いかーん」	3.0
1052		1B.1067 同.鉄雄目線 違い 見ている鉄雄。		
		フラリと壁を離れる。		4.0
1053		鉄雄 フラフラと 廊下の中央へ。 入って来る アーミー・インターン 壊われたドアを 見ながら		
		インターン、鉄雄の 肩に手を掛け ドアを調べて いるアーミー達	「さァ とにかく中へ」	5.0

NO 33　　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	51		陰になった顔、チラリと見える眼に異様な光が見える。表情	鉄雄「……どこだ……」	2.0
10	52	Follow	歩いて来る インターンⒶ、マーシーⒷ チラリとドアの方を見、何かに気づく…	前の正面を見ている インターンⒶ「〜ん?」	2.5
10	53		歩きながらのインターンらの主観で T.U.	PAN T	2.0
10	54	フレーム移動	壊れたドアを見ながら 鉄雄のそばへやって来る インターンとアーマーⒷ. ドアの方へ行く		
Ⓛ		フレーム移動	鉄雄を見。	インターンⒶ「さァ… とにかく中へ」	

NO 33　　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	54	BGぼかし	顔を上げ、インターンをニラム鉄雄。		2.5
10	55		廊下。 鉄雄 アーマー インターン	①奥でインターンを振り向く ②その照明が消え ③インターン、アーマー	
		病室前の暗部 BOOK 前かがみになる。	鉄雄達の居た辺りの照明が明滅したかと思うと画面動かき、インターンちぎれ、照明が消える。	④画面動あり ⑤廊下全体の照明が明滅する。 ⑥元も戻るが… 鉄雄の病室前の暗い明りはおちれます	4.0
10	56		鉄雄の病室前。暗くなった その一部。ムックリおきかる 鉄雄のシルエット	血・セル ブラシふる〜 ↓	
			頭を抑え 奥へフラフラ歩いてゆく鉄雄 壁 天井に飛んだ肉片から滴り落ちて来る血。おびただしい	100% セル	6.0

NO 34　　TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1054	フレーム修正	振り払い。 驚き後ろへ退く インターン	鉄雄「どこへ行ったんだよォ!」	4.0
1055	フレーム修正	鉄雄。	「あのヌイグルミのバケモノはどこへ行ったんだァーッ!」	3.0
1056		その勢いにけおされて。	Ⓐ「ヌイグルミ…?」	2.0
1057		カット頭 鉄雄に向って フラッシュのような 感じの処理	鉄雄「うっ!」	
		頭をかかえこむ ポケットの中から 注射ガンを取り出しながら…	インターン(OFF)「どうした、頭が痛いのか?」	4.5

NO 34 TIME 13.5 14

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1058		1054同ポジション 注射ガン 鉄雄の肩へ上がってゆく	インターンⒶ「さァ病室に戻って横になるんだ」	3.0
1059	ピタリ	同寄り。 アクションつないで 注射ガン持つ手 が止まり、 インターン「はっ」 とする。		2.5
1060		手、頭から下がって 来る。 Ⓐをにらみながら	鉄雄「何[illegible]気だ …」	2.5
1061		手のコントロールが 効かなくなったⒶ 59同ポジション	「て、手っ、手があ、」	
		下がってゆく右手、 止める事が出来ない。 4.OUT	「うっう〜、うわあ—っ」	4.5

NO 35 TIME 12.5 49 61

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	62		自分の足に射ってしまう。 薬量減る	プスッ	2.0
10	63		Ⓐ叫ぶ ドアを調べているⒷⒸ驚く。	「うわあああ〜っ」	2.5
10	64		ⒷⒸの方を向きあせって…	Ⓐ「[illegible]助けてくれーっ 早く中和剤を」	3.5
10	65		1063同ポジション アーマーⒸインターンの足を覗き込み	Ⓒ「なっんだァ自分で射ってんじゃねーのォ」	4.0
10	66		1064同ポジション 64のラストから警備の方に顔を向けて	Ⓐ「違う!こいつだこいつの仕業だーっ」	3.0

NO 36 TIME 15.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	67			インターン(OFF)「いいから早く中和剤を持って来てくれェ…」…	3.0
10	68		インターン倒れる	こぼれる	
			駆け寄ってⒷⒸ	Ⓒ「おい」	
			Ⓒ Ⓐを調べ ギョッとして	Ⓒ「こりゃ大変だ」	
			Ⓑ走り出し	Ⓑ「誰か連れて来る」	7.0

NO 37 TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

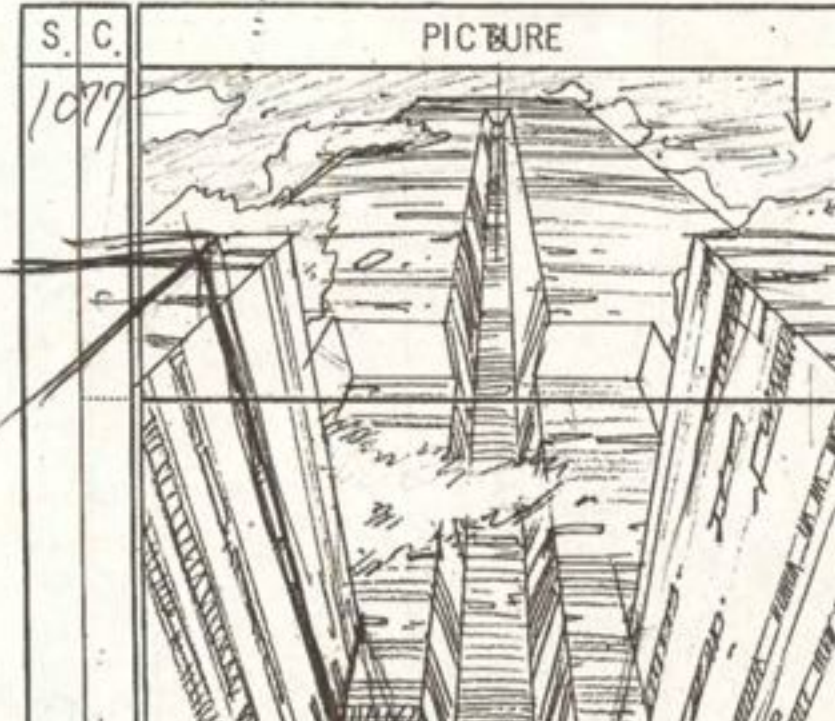
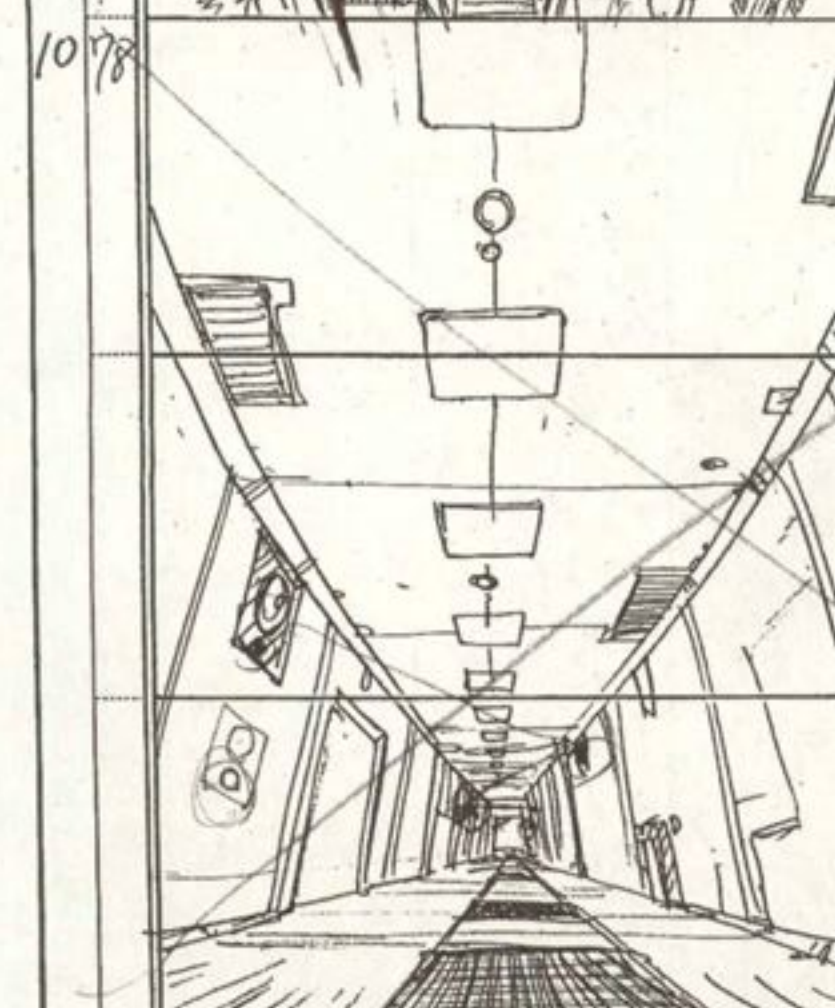
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1069		Ⓒ顔を上げ 銃に手を掛け / 喋り乍ら立ち上がる	「貴様？ 何をした？」	2.0
1070		立ち上がって来る アーミーⒸ、鉄雄、倒れている インターンを見ているか / ちょっと目をつむり / アーミーⒸの上見る	こぼれても可	3.5
1071		Ⓒ迫って来る感じで	Ⓒ「返答せんか？」	1.5
1072		画面奥より走って来る Ⓟ 奥に小さくインターンⒶ、アーミーⒸ 鉄雄居ます.	間があり アーミーⒸの声遠くで 「うっ うわあ〜っ」	
		画面動か. 鉄雄らの居た辺りのライトが消え 暗くなる.(BG OL) その奥、奥はライトついてます.(AX)	ズズ〜ン	3.5

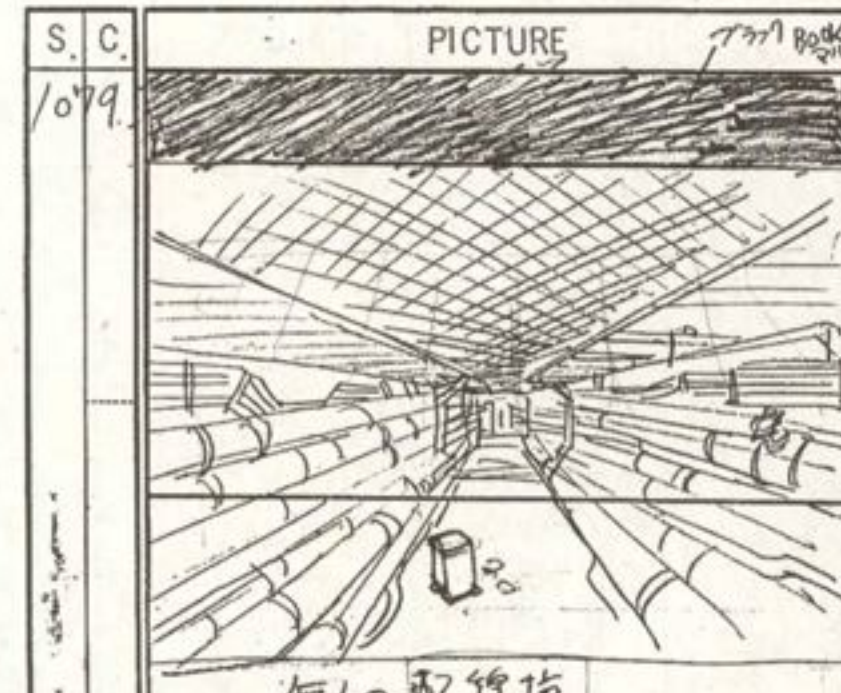
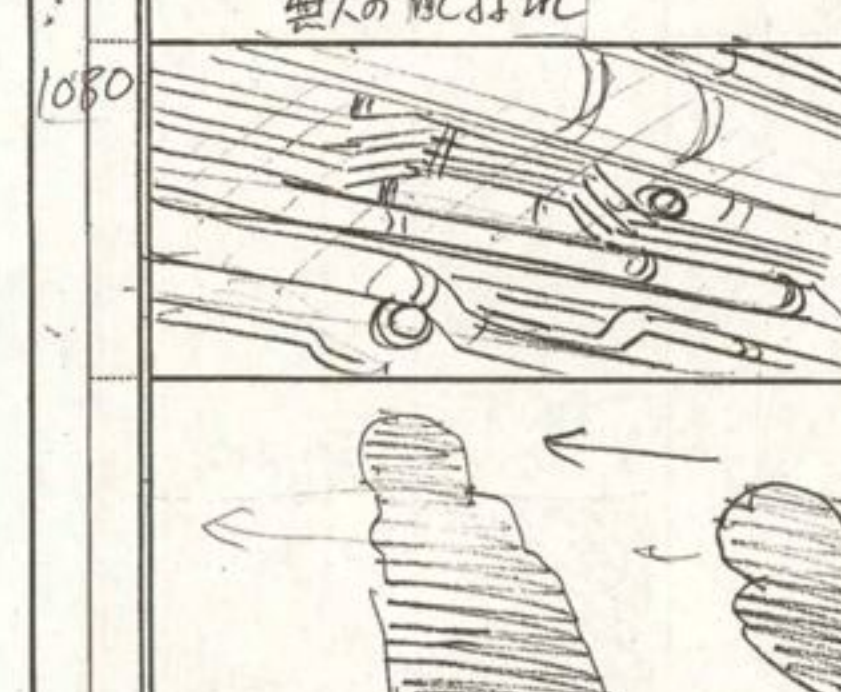
NO 38 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1073		手前から奥へ行きかけ.		
		立ち停まり振り向く.		3.0
1074		床にうずくまっている インターンと鉄雄の影しか見えない. ヨロヨロ歩いて来るシルエットの鉄雄.(影の中から出て来る感じで)		3.0
1075		同寄り. 暗くなった天井から滴り落ちて来る血. 鉄雄、ヨロヨロ奥へ…		4.0
1076		何事か起ったのかと見ている アーミーⒷにT.U(カットめいっぱい)		3.5

NO 39 TIME 14.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
1077		ラボ あおり カスミ ブラシ作画 又は引き PAN につれ Book Ⓑ 引きを加味する	鳴り響く非常警報 ヴィ… FIX 1.0 PAN 5.5	6.	5
1078		↓PAN のみ	OL. (3.0)	7.	0

NO 40　　TIME 13.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
1079	無人の配線坑	カメラパン カット頭 ブラック Book ←この位置から上へ引き 細目流れの光線ブラシ処理で	ウ…ッ PAN 3.5 FIX 1.0	4.	5
1080		前カットより暗めの配線坑 影が走る イン、アウト、2、3人	ワタタ… セリフ	3.	0

NO 41　　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
10	89		影がインし。	Ⓑ「コンピューターが一回も警告を示さないブロックが58あって… その内、40近くが地下7・8階に集中している。	
			身をかがめ下らテロリストⒷがやって来る。	色々な道具を入れた箱を肩から下げてます。 フック	
			音が続き		
			K、金田、Aの順でやって来る	足音が変わる。	6.5
	1090		下水から上段マルチの金属格子にピン ← 引き	「ザザーッ」 Ⓑ「多分ここだ」	

NO 42　　TIME 6.5

CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			その上を歩いて行く金田、Aの足。 Aの足アウトを	FIX .0.5 ひっぱり 2.0 FIX 3.0	5.5
	1095		飛び降りて来る足。(Ⓑのです) カット頭ちょっとつけPAN	バシャッ	1.5

色違いセルで

NO 43-　　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1096		B.辺りを警戒しながら壁にピタリとくっつく		
	B 体の向きを変える程度の動きあり	金田飛び降りる K、鉄柵から顔を出す	B「この先に中央廃除坑ってのがある筈だ」	3.5
1097	フレーム修正 ジジー	PAN	インして来る アーリスト B 周囲を見回すように 竜に向って喋る PAN B「それを使えば地下を直行出来る」	4.0
1098		前進する一同。フカン 水路中央付近に速い流れあり。表面に固まった泥が渦を巻くように流れている	竜（銃を持った手で差し示しながら）「気をつけろ、中央部は深くなっているぞ」 金田「くせ～よ～」	
				5.0

NO 49　TIME 12.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1099		ワキの穴から見た感じ K、インして来る。	K「うるさいわね」	
		金田インして来る。 金田アウトし Aがインして来てもかまいません。 ネズミ動き出しアウトする カット尻	「なんだよォー くせーからくせ～つったんだよ 鼻が悪いんじゃねーか お前」	6.0
1100		PAN 画面奥へ流れてゆく泥水。		
		出口が見えて来る。	FIX 0.5 PAN 4.5 FIX 1.0	6.0
1101		カット頭 パン 前方の出口を見ている一同。 ちょっと間があって		

NO 50　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			竜 手を上げ 歩き出す B、K、金田らも歩き出す 竜画面より左アウト	「よし、行こう」 PAN. 2.0 FIX 3.5	5.5
	1102		帽子がアップして来る感じから肩が見える位置を… 何かに気づく	竜「ムッ!」	3.5
	1103		出口のへりに下からのライトが当たる。	光源 1103 1105 1110 同じ 竜OFF「いかん!」	3.0
	1104		身構える竜、B	竜「身を隠せ!」	
		アウト	一斉に飛びのくテロリスト達 それを見て金田	「えっ? どっ どこへ」	

NO 51　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			まごまごしている金田を押し倒すようにして泥の中へ飛び込むテロリストA	A「馬鹿! 何してる!」	
		バシャッ!			6.5
	1105		1103 同ポジション ライト天井を奥へアウトする 光源上がって来る(逆光)		3.5
	1106		泥の中に肩までつかっている金田とA 金田の頭をおさえ自分も泥の中へ入って行く	A「潜って」 ハァーと大きく息を吸う金田	
		ライト	天井を奥へイン アウトして行くライト		3.0

NO 52　TIME 13.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1107			カット頭 全影から / 天井を穴の奥を付いたライトが水面を戻って来る.	水面いっぱいにライトの光	1.5
1108			隠れている竜. 水面ライト.		2.0
1109		ゆっくり / MOCHA BLENDED COFFEE	光の当った水面に顔を出している金田 漂よっている箱の方へ移動している		
			ポッカリとネズミの死ガイが浮かんで来る.		
			クルリと仰むけになると ふくれた腹部にウジ虫がわいている. 金田 ブッと吹き出す. と同時 ライトが去り影の中に入る.	「ブッ」	4.5

NO 53 TIME 8.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1110			1107同ポジション 光源、上アウト ライトの面積少くなって行く.		3.0
1111		竜	泥の中より立ち上がる金田. A. 金田 喉を詰まらせて…	A「行ったか」 金「ウ～ゲホ ゲホゲホ」	
		PAN / A. 歩きにくそうに	竜の方に歩いてゆくAにつけてPANする. B.イン.	竜「警備を強化したようだな」 B「様子を見るか?」	7.0 (FIX 2.5 / PAN 2.5 / FIX 2.0 ↑これは大体の感じです)
1112		この一歩前位から作画	ムセ作ら金田 K追う. ゲホゲホ、	竜 OFF「いずれにしても もう少し情況が判らんとな…」 A「行けば判るさ」 K「大丈夫?」	
			カット尻. ライトに照らされてる. パッ 光	金田「~~[struck]~~」 ゲホ ホホ 金.K「!」	6.0

スーパーのせ

NO 54 TIME 15.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
111	3		K.金田振り向き。	竜「発見されたぞ!!」	2.0
111	4	ガガガ…	竜.身をひるがえし B.光源に向ってマシンガン発射. A.目をやられながら	「逃げろォ」 Ⓑ「くそう!」 Ⓐ「やめろォ」 「撃つな!」	2.5
111	5		光源に向って飛んで行く弾. それをよけるように飛行する光源 1103 同ポジ	射っちゃ! 「ワワワ…」	
			応射する! ドドン		
			画面手前に着弾し飛沫を上げる		2.5

NO 55 TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE Ⓚ Ⓑ	NOTE	DIALOGUE	SEC
111	6		Ⓐ 1107 同ポジ マシンガンを射つテロリストⒷ ライトの中		
			着弾のしぶき Bを包む	ドドドド	1.0
111	7		金田.Kらのすぐ横にも着弾 しぶきのカーテンが出来		
			その余波に押される		3.0
111	8		余波にもて遊ばれ乍ら 壁に押しつけられ	A「島崎ィーッ」 (テロリストBの名前だったのです)	

NO 56 TIME 4.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
			出口の方を向き銃を握った手を上げ 水、ふいてゆく	A「ちきしょう」 竜「よせ!」	3.	5
	1119	カゲ	1103 同ポジ 光源(F.P.H)侵入して来る フレームの上へアウト	「逃げるんだ?」 セリフコボレ ヴィ		
			その後を追う水しぶき。 ラスト画面いっぱい迄		3.	0
	1120		F.P.H 主観で K.金に寄って行く。 ライト BG.ホップかな?			
			人物 この辺りで人物ライトから影へ ×3.			

NO 57　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
つづき			F.P.H 近づくにつれ風としぶきが加わる しぶき、マルチで			
			ラスト しぶきで画面いっぱい		1.	5
	1121	PAN	ライト BG 描き	盛大にしぶきを上げて PAN のみ 銃(OFF)	1.	5
	1122		横から奥へ ライト	「なんだ? ありゃあ〜っ」		
			方向転換する F.P.H. 正面を向いたときライトで画面真っ白にする	光.処理	2.	0

NO 58　TIME 5.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1123		ライト、天井を奥へ 人物の影 ライトずっと奥へアウト	竜「来るで!」	
		人物あれライトに当る 全員何かに気づき、アウト K、奥へ 水路中央で銃を構えるA 竜、それに気づく	竜「あっ!」	3.0
1124	このあたりでピタリと止める	前カットのアクションつなぎで テロリストA 上段から狙いをつけて銃を振り降ろして来る。	竜「やめろ 無茶だ!」 振り降ろし 1.5 狙い 1.0	2.5
1125		K、泥の中から半身出ている Bのサブマシンガンを発見する 逆光		
		手に取る。		

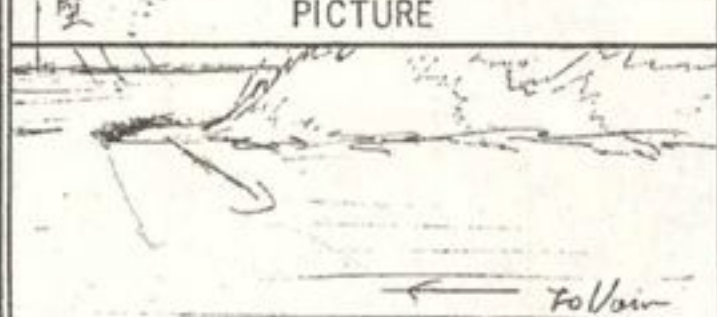
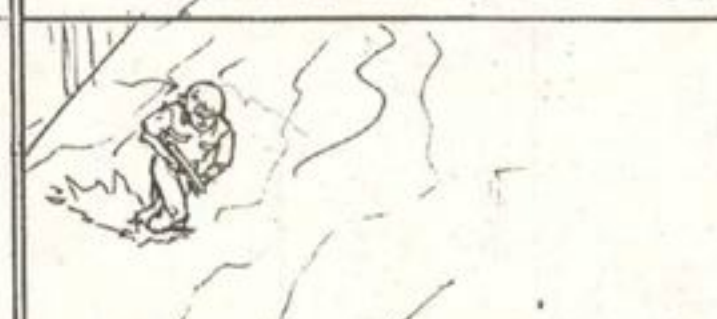
NO 59　TIME 5.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	ライト、アウト	引っ張り上げたマシンガンのグリップにテロリストBの手がある。		
	カゲ	手を振り解こうとして更に引く。 手の先がついてない。 ライト去る。	ヴィ〜ン	
		その後ろを通過して行く F.P.H		
		そのしぶきに飲まれるK。	バンバン バン (テロリストAの撃った銃声です)	5.5
1126		F.P.Hを撃つA カット頭この辺から	バンバン カゲ	

NO 60　TIME 5.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	1130	Follow	ヘコミ ブラシで しぶきセル		
		カゲ ブラシ			
			画面奥から手前にやって来るF.P.H.		1.5
	1131		マシンガンを手にして水路中央へ出ようとするK (水路 ライトの中です)	ライトの中	1.5
	1132 つづく	Follow	1130の動きの続き. 画面手前にやって来るF.P.H		

NO 63　　TIME 3.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき	Follow			
			バルカン砲発射 三連銃身高速回転します.	ブゥン	2.5
	1133		K、マシンガンを射つ。 F.P.Hのバルカン砲の弾着のしぶきか〜	ドッ	
			Kのすぐ横を通り抜ける. (カット尻、ライト抜ける)	ドドドド カゲ	1.0
	1134	Follow	F.P.Hの機体に命中するKの弾.	ドドドド カン カン カン	1.0

NO 64　　TIME 4.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1135	5		1133の続き。余波に飲みこまれるK。	バッ! (ガゲ)	1.5
1136	6		1134の続き。Kの銃撃に機体を傾けてゆくF.P.H.	ヴィ〜ン	
			すっかり腹を見せる絵(アウトせず) バルカン砲は使用してないが余熱で煙が出ている。		2.0
1137	7	ライト	背景動画 猛烈なスピードで画面奥へ		
つづく			大きくインして来るF.P.H.		

NO 65　TIME 3.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	↓		壁にぶつかりながら奥へ向って行く 壁にすられた機体から火花が盛大に出る。	ガガガ〜	
			小さな爆発を起す。	パイロット「うわあ〜」	3.5
1138	8	Follow	その火が洩れ引火して	ボン	
			爆発。 BG照り返し。	ドオッ!	
			徐々に下方へ	ガガガ..	3.0

NO 66　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1139			坑の奥で爆発 (画面動)	ドドオオーッ	
			振り返る金田	バッ	
			爆風に顔を伏せる	カット尻に何かを発見する金田	4.5
1140			坑出口 光が差して来る。 ガイドラシ	ヴィーーン	
			新しいF.P.H 降りて来る	F.P.Hの前進をきっかけに光の輪出現します…	

NO 67 TIME 4.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		坑の中に入って来るF.P.Hについ PAN		
			BOOK↓ BG↑ BOOK、BG ずっと引きあります	ライト	5.0
1141			1139 同ポジション ハッとして 水路のKを見やる	「ケェイッ」	2.0
1142			影去り。 ライトに照らされるK 気がつく	ライト	
			銃がない バシャバシャ 辺りを探すK。		4.5

NO 68 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1143		迫るF.P.H. 暗視ゴーグルを調整している	ヴィーーン	
		この辺を写る		2.0
1144	2段階	T.U. W	1段階この位で	
	3段階	3段階T.Uで Kに迫る。 暗視ゴーグルの主観、 グリーンのモノトーン (水路ライトの中)	1.T.Uを18K × 3	2.0+6K
1145		パイロット 何かに気づき 横を見る (1143ラストの大きさのままで可) 1141同ポジション		1.0+6K

NO 69 TIME 5.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1146	ライト R-9 Follow	走って来る金田。 水路、ライト奥へ走り光におおわれる (背景動画)		
		ジャンプする		
		落下するところにF.P.H.インして来 金田をのせて		
		アウト しぶき・イン	ヴィーン	3.5
1147		金田をのせたF.P.H やって来る。 アウト	ヴィーン	

NO 70 TIME 3.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			目で追うK その後ろに追う しぶき	バババ… 「金田くーん」	
			飲まれる。	「バッ!!	3.0
	1148	Follow	2 金田がへばり着いた T.P.H. その重さで頭の方が沈みかかってゆく。	ヴィー	
	つづく		一回転する。 しぶき後方へ アウト。		

NO 71　　TIME 3.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		落下する金田 パイロット	ヴィーッ	
			ジェットの噴射口が下を向き、逆噴射の形になり 画面右上へ 戻る感じ	バッ	
			盛大に水しぶきあがる。	ドドォン	3.5
	1149		1147 同ポジション		
		波上下動	人2歩前に出て 心配そうに 後ろ、壁にかかった水が流れてる	「金田くん…」	2.5

NO 72　　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

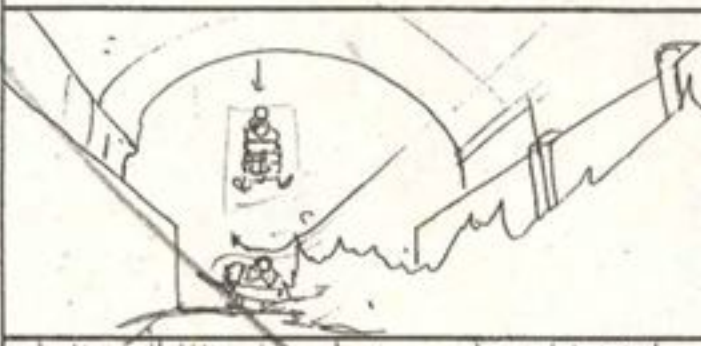
S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
つづき		引き鉄に触ってしまい、バルカン砲が火を吹く。	ドゥブゥン	
		その勢いに振り回される金田	ウ〜〜ン	3.0
1157		天井を這うように奥へ向って行くバルカン砲の弾着について PAN	ガガガガ	
		悲鳴を上げる ライト	K「きゃあ〜」	1.5
1158		弾着、天井から水路に 奥からやって来る F.P.Hのライト カゲ	ドドドー	

NO 75　TIME 4.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		弾着しぶきのカーテンに隠れるF.P.H	バッ	
		カーテンを破って画面手前へやって来るF.P.H	ババババッ ~~F.P.H 水中に突っ込んでる~~	
		この辺をやって来て 画面手前 しぶきあり	うっ ~~壁に激突~~ 天井で一爆発!	
		引き画えしてゆく ラスト この辺せ	正面か 頭 PAN, 18K	6.0
1159		Kの位置より迫って来る 水しぶき	K.爆発 バッ 見てる	

NO 76　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		3機目そのまま 坑から出てしまう 出た辺りでちょっと 沈み込みあり		3.5
1161		寄り、 3機目のパイロット 上がって来て 坑の奥を指差したり 手振りで一4機目の パイロットと話をしている。		
		2機とも尻を 上げ前進する と…	この位までやって 来る。アウトせず	3.5
1162		1160同ポジション 奥からやって来る F.P.H 2機 3機目のF.P.Hとの逆…		1.5
1163		金田、Kの乗った F.P.H やって来る 傾き始める		

NO 78　TIME 8.5

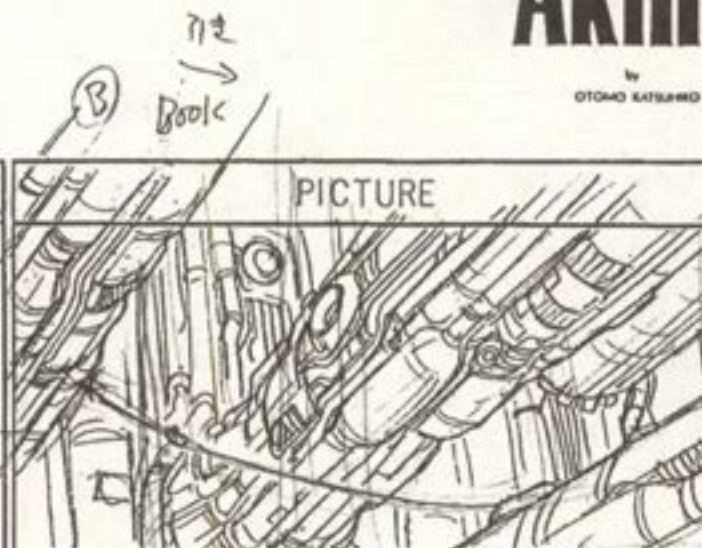
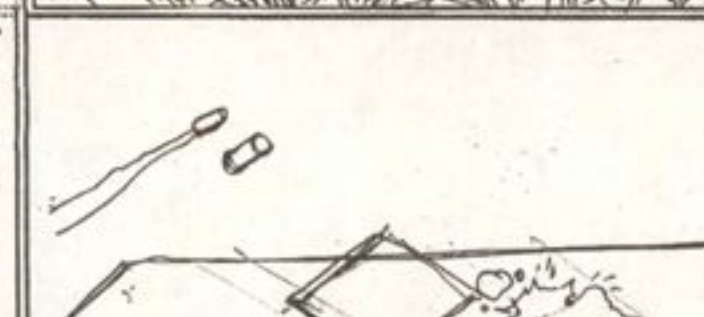
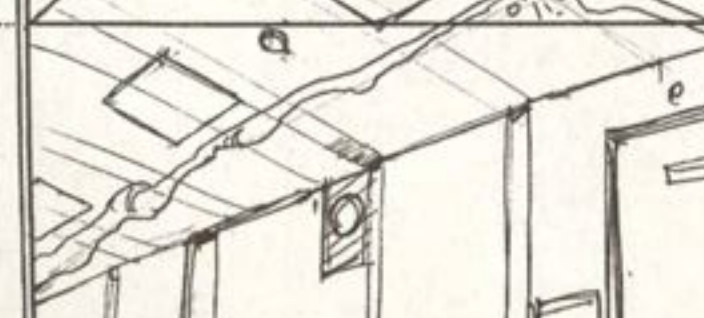
THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		更に回転しながら やって来る。	うわ〜っ	
		ラスト金田の 中の中へ		2.0
1164		やって来る F.P.H		
しぶき	金田の頭	両側によける。 金田 逆様のまま 頭からイン 逆さに乗ったK F.P.H. 見せる。その後からしぶきが追う		
		しぶきが画面 いっぱいに。		2.5

NO 79　TIME 4.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1171			「うわ〜〜〜っ」 PAN速度	3.5
1172		金田 操縦しながら セル：フォロー方向にスライド	金田「よーし だんだん判って来たぞォ」 無線「ピーッ ガガーッガガ	
		黙々として操縦している金田 K、無線交信中	大佐に銃火器の使用許可を…… ガガーッ	5.5
1173		金田パネルを操作するしぐさ	K「ボリュームを上げて」 無線「何かの間違いではないか あの少年はどう見てもラボに入院中の……」ガー	5.0
1174		画面中央に向って T.U. カットいっぱい	無線 別の声 「その者は病室を抜け出した島鉄雄という実験体である。	5.5

NO 82　TIME 19.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1175		1173同ポジション 無線を聞き顔を見合わす2人	ベビールームへ向っていると思われる…ガーッ」 金田「鉄雄か?!」	5.0
1176		金田、Kを乗せたF.P.H. 降下して行く PAN・しっぱなし	無線 「ガー… 行かせてはならん! 繰り返す。絶対に	
		F.O.(2.0)	行かせてはならん!」 ガーガーッ F.O	5.5
1177		ラボ廊下 ガス弾 伝って来 天井にぶつかり 反動で下方にフレームアウトして行く		
		フォローPAN	カット頭から 18K フォローPAN 12K FIX 18K	2.0

NO 83　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
つづき			顔を上げ アーミー達をにらむ		3.0
1186			床に落ちた催涙弾 勢い良く煙を噴出する。ちょっとたじろぐ 鉄雄を飲み込む煙	鉄雄「うおおお〜」	
			煙、吹き払われ、衝撃が壁、天井をへこませる	〜っ」ズ (画面動 ショック) 何かが大きくなってゆく感じで—	
			崩れ落ちて来る 天井、壁	ガラガラ…… そのホコリで再度姿が見えなくなる鉄雄。 小さな画面動アリ	6.5
1187			驚くアーミー達	画面手前のアーミー 天井を見上げる	2.5

NO 86 TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1188			天井、壁の破片を落しながら伝って来るヒビ割れ PAN. T.B. のみ		
					2.0
1189			床に描かれたB7-Ⅲの文字 奥のベビールームを守っているアーミー達		
			ベコッと壁、天井がへこんだかと思うと…		
			奥に向って吹き飛ばされる。		3.0

NO 87 TIME 5.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	1190		煙の中から現われる鉄雄 手前ケムリブラン2段引き、奥にもブラン引き 鉄雄 カット頭 F.I.	鉄雄 「それで隠くれたつもりか」 (2.0)	4.5
	1191		ベビールーム警護室前、先の爆風で吹き飛ばされたアーミーがガレキに埋まっている。 2、3人動きあり。その奥で警備している アーミー	あちこちにケムリあり	3.0
	1192		同寄り。 ベビールームの入口が見える	アーミー 「やむを得ん。銃を使え！これ以上の前進はなんとしても阻止せねばならん！」 前カット中位からセリフ	3.0
	1193		ベビールームプレート	アーミー (OFF) 「射てェ」 同時に ズズーン 画面動	2.5
	1194		ベビールーム内部かなり暗い。	このカットでおさまり	

NO. 88 TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			画面動おさまりかけのとき、スイッチパネルから火花が出る (照り返しBOOK置き換え)	バチバチ ガコン (鍵のはずれる音)	
			扉開いてゆく	BG.弱い透過光のせる。 扉上、左右、半分位の所迄	6.0
	1195		外から中に流れ込む煙。(ブラシ) カット頭シルエットの鉄雄、F.Iして来て次第に煙払われ見えて来る	BG廊下のボカシ ケムリ ブラン引き作画 カット尻、歩き出す一歩、二歩	F.I (2.5) 5.0
	1196		ベビールーム奥へ歩いて行く鉄雄 T.Bする。 衝撃で出来た窪みがあり、その周囲に散らばるアーミーの死体。	窪みからケムリ ブラシ FIX 1.5 T.B. 3.5 FIX 1.5	6.5

NO. 89 TIME 17.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
201— B		← PAN しっぱなし		4.0
1199 A		驚きの表情で周囲を見渡す鉄雄 カット尻 象の方を見る		2.5

NO 90 TIME 6.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1197		BOOK B / BG 鉄雄の目線で奥へ進んでる感じ BOOK B オプチカル (全体に暗いです)	カット頭、BOOK B この位から	3.0
1198		一、二歩前に歩いて来、その異様さに立ち止まり周囲を見回す。(形が判る程度に暗い)	こっちへ	3.5
1199		ベビールーム その一角。象の造り物。壁にはジャングルの絵。階段の上は2階。		2.0
1200			← PAN しっぱなし 糸で吊された飛行機 BOOK 引き速度変えて	2.5
1201 A		白雪姫のレリーフ		2.0

NO 90 TIME 13.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1202		気がつき 振り向き	鉄「あっ!」	1+18K
1203		壁から出て来るクマのヌイグルミ 体を向ける鉄雄		
		鉄雄を向く 振り向き早く		4.0
1204		ヌイグルミをニラミ キッ 何かに気づき横を向く!	鉄雄「いたなー、……ムッ」	3.5
1205		フロアの奥の方で床から出て来るクマのヌイグルミ この辺出て来る		3.0

NO 91　TIME 12+6K

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1206		襲って来るクマ 顔を庇う		
		エネルギー波をぶつける 一瞬ハンコン混ぜてあって	鉄雄「やめろォ!」	
		風船がパンクするように破裂するヌイグルミ	パリッ	3.0
1207		吹っ飛ばされる26号、壁に激突し、ヌイグルミ飛んで来る ※壁面には絵が描かれています		
		倒れる	鉄雄 OFF「いつまで遊んでんじゃ…」	2.5

NO 92　TIME 5.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
120	8		襲って来るクルマのヌイグルミ。鉄雄、体勢を変え乍ら		
			1206と同じ処理で 払うように衝撃波を喰らわす。	「ねェ」 鉄雄の衝撃とセリフ尻の「ねェ」を合わせ、前セリフのはじまりを決める。	2.5
120	9	Follow	キキッ BG引き 段つき		1.0
121	0		ルーム中央の吹抜に激突する27号 風防割れる。 衝撃 画面動		
			段の下に落ちこむ。		2.+6k

NO 93　　TIME 5.0 +18k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
121	1		起き上がろうとする26号。 (1217のカットとBG兼用、1217の大きさで)	26号 「ラ〜ン」	2.5
121	2		落ちている27号のヌイグルミ。実物。 カゲ		
			鉄雄の足、ヌイグルミを踏んずける。		1.+18k
121	3		アオリ、鉄雄。	「もう一匹はどこへ行った」	2.5
121	4		27号 這い上がって来て…	「おい…た お前なんか…」	3.0

NO 94　　TIME 9.+18k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	↓		上体をおこす。 ガラガラ… ガレキ転がる	「は、はっはっは、 …… 一体どうしちまったんだ 俺は…」	
			更に上体をおこし 体の上のガレキをどけたりしながら	鉄雄 「夢でも見てたのか…」	8.5
1220	Ⓛ		顔を上げながら	鉄雄 「俺に こんな力があったなんて…」	
			立ち上がる鉄雄 歩き出しアウトを	↓	8.0
1221	つづく		中央廃管坑内部 右壁面にライト映る スーパーのセ ライト・輝き		

NO 97　　TIME 16.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		金田らの乗ったF.P.H イン→アウトにつけてパン	…	4.0
1222	Ⓛ	Follow	金田、K、ゆっくり前進 この鉄のくいっと前から順迄（スライドで）	金田 「どっちに行けばいいんだ一体!」	2.5
1223	Ⓛ	Follow	何かに憑かれたように喋り出す カットいっぱい ゆっくりT.U.	K「まっすぐよ このまま真っすぐに…」	3.5
1224	Ⓛ		1222 同ポジ 金田驚いて K.表情変えずに	「え、?」 「搬入用のエレベーターがあるの」	3.5
1225	Ⓛ		1223の更に寄り（こちらを基準にすれば兼用可能だと思います。） K.そのままの表情で OL（このカット…）	「それで地下8階迄行けるっ」	5.0

NO 98　　TIME 18.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

1225 K　OL開始（Kのセリフ 重ねから）　2.5秒 → 3秒？

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1226		OL.（2.5秒） Kのセリフ。唇の動き重って キヨコにOLする	OL 2.5	
		喋り終り。まぶた下がって来る。そのとき。 ドンドンドン		
		キヨコのカプセルを叩く音に驚きハッとして顔を上げる。 振り向き アクション繋いで	ハッとして 2.5 + 4.0 →	6.5
1227		振り向くキヨコ。カプセルを叩いている タカシ、マサル 何か喋っているが聞こえない。 叩かれたカプセルの表面処理（ハイライトをブラシで回せ）		
		何かに気づき値すと振り向く二人。キヨコもそちらを見る。		4.0

NO 99　TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1228		中に入って来ている鉄雄、階段を昇りながら	鉄雄 「よーし揃ったな……」 グラデーションブランのせ	3.0
1229		キヨコのカプセルをかばうように立つ26.27号 前のカットの振り向きがカット頭なってます ちょっと振り向きの感じてす。	鉄雄 OFFで 「~~殺す気なら~~ ~~なか~~ 死ぬ気でだぞオ— この俺を……」	3.0
1230		鉄雄、歩きながら	「ふざけ しやがって…… ふざけやがってぇ……」 セリフ、このカットの尻合わせで前カット頭の向きを作ります	4.0
1231		1229の寄り。 26号の陰に隠れてゆくキヨコ。	鉄雄 「ぶち殺してやるぜー！」	2.5
1232		何かに気づき。ぶち殺してやるぜの表情からこのカットの表情へと変わる BG.1230上部を延長したもので兼用	「ムッ…」 ちょっと身を引く感じがあってもいいか？	2.5

NO 100　TIME 15.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1233		26号の顔にゆっくりT.U.（カットいっぱい）	カット尻内で途中、インサートカット入る。 1234	4.0
1234		1233に入るインサートカットですがこれのみ新作カットの鉄雄の見た目です。（BG.どれか兼用出来るモノを探して流用）	後ずさりする26号 / インサート各編集段階でしますのでシートづけは不要です	1.5
1235		1232同ポジション 26号を思い出し驚く鉄雄	「お前は あんときの…」	3.0
1236		鉄雄に威圧されてる26号に向って	27号「タカシ！」	
つづく		27号の方を向くタカシ 27号タカシに喋りながら鉄雄の方をキッと向く ↑26号も向き直り	26号「ん？」 27号「一緒にやっつけるんだ！」 26号「う…うん！」	

NO. 101　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
↓		力入ってゆく二人	攻撃 26.27号「う――ん」	6.5
1237		鉄雄 周囲の空間が歪んで来る		
		思わず後ずさりする 辺りを見 キッと27号らを見据える	鉄雄	
		構える鉄雄。その後ろから正常化した空間が現われ、ひろがって行く 画面中央位置に入って行く	「ガキ共ォ！」	6.5
1238		1236同ポジ 鉄雄の反撃にちょっと押されるが更に力を入れてゆく キャラブレ、透過光 ハレーション等の特殊効果一考	26.27「ぐぐ…」	3.5

NO 102　TIME 16.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	39		ズッと滑るように押される鉄雄。 こらえる 強ガラス等の効果あり	ズッ ゴゴゴー BG マルチ	3.5
12	40		両者の中間地点辺りがへこみ始める BG動画？		3.0
12	41		床のヘコミ拡がって行き、ヒビ割れが入り破片が宙に舞い上がって行く		3.0
12	42		キヨコ カプセルベット内部、風防にヒビ割れが走る。 ピシッ 身をすくめるキヨコ	キヨコ「きゃあっ」	2.0
12	43		大佐、入って来た 奥にDr.も来ている	「双方とも、やめんかァ!」	2.0

NO 103 TIME 13.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	44		声の方を振り向く鉄雄、26.27号 その瞬間 横の壁付近の空間が歪み	鉄雄「ん?!」	
			集中しぶつかり合っていたパワーが横にすっぽ抜け壁を破る。 その余波を受ける鉄雄、26、27号、巻き上げられる4リ	バカッ 鉄雄「うわァ」	4.0
12	45 大佐		破られた壁面 大佐の警護のアーミー驚く!	ガガガー アーミー「うわァ」 「なんだァ」	2.5
12	46		1243同ポジ 驚いてる大佐。 Dr. 4リ、ホコリ等 壁の穴に引き寄せられて行く。		
			大佐、目線を壁から鉄雄に戻す。		2.+6k

NO 104 TIME 8 +18k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	47		鉄雄 振り向き乍ら / 凄もうとして…	「なんだ てめェらは?」	
			ズキン… 頭痛に襲われる / カット尻 頭押える。	「ウッ… ウウウウ…ッ」	4.5
12	48		1243、1246 同ポジ (フレーム寄るかして前のカットとタッチ変える) 鉄雄の様子の変化を見ている大佐、Dr.		
			Dr. 前に進み乍ら	「どうした、頭が痛いのか? 島鉄雄!」	4.5
12	49		Dr 寄り 一歩、前に出て鉄雄に話しかける 嘴兵登り寄り のイン	「お前の力はまだ完全ではないんだ 無茶をすると取り返しのつかぬ事になるぞ…私達の指示に従うんだ」	8.0

NO 105　TIME 17.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	50		1247 同ポジ 鉄雄 顔を上げ乍ら	「お前達!…… 俺の頭を……	
			鉄雄、回り込み乍ら T.Uの感じで作画 BG 引き(頭つめ) 1247同ポジ 足の踏ん張った感じで	どうしやがったァ!」 FIX 4.0 回り込み 1.5	5.5
12	51		Dr. 大佐の横を通り抜け 奥の壁に激突する鉄雄の衝撃波 パン T.U		
			Dr フレームアウトの前、衝撃波のしぶきを見る T.Uの間 Dr.大佐 スライドして上げる	パン.T.U 1.5 FIX 0.5 カット尻 壁穴開く	24コマ 40F 2.0
12	52		見ている大佐、Dr 入りかけたアーミー達 ホコリが拡がってゆく	「ガラガラ…	3.0

NO 106　TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

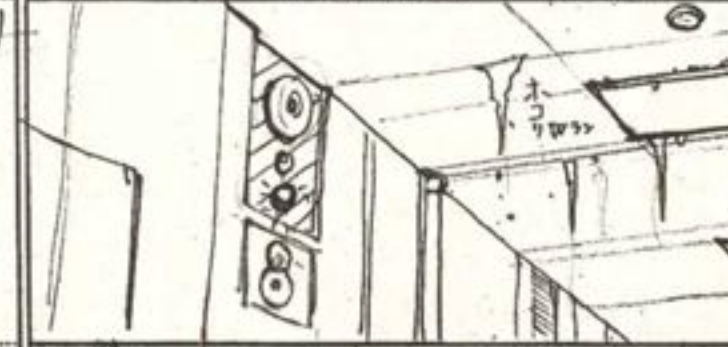
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	53		1247、1250 同ポジ 頭を抑えてる 鉄雄 息荒く	「ウウ……」 ゼイゼイ…	2.5
12	54	フレーム修正	目線を壁から鉄雄に戻し Dr.と大佐を見 再度鉄雄を見ます	「落ち着くんだ 島鉄雄！」 (小声で) 「コントロール出来ないのですー」	5.0
12	55		カプセルのガラスを叩き乍ら何事か喋っている キヨコ	ドンドン	3.0
	1256		1253のUP. キヨコのテレパシーを感じる。		2.0
12	57		振り向く鉄雄 1253のポーズから	「なんだとォ」	2.0
12	58		PAN カット… 1254 BG 兼用	27号「お前みたいに大きい人間がとんでもない力を使っちゃいけないって言ったんだ…」 26号「恐しい事になるって…」	7.5

NO 107 TIME 22.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	59		1257同ポジション	鉄雄「へっ…… 余計なお世話だぜ」	3.5
12	60		キヨコ 何言か喋べる。 カメラ、カプセルの外なので聞こえない…」	OFF 「………」	2.5
12	61		話の内容を聞いているように表情に変化あり。 BG.壁の絵です	鉄雄 ON 「なに…… 俺より強い力の…」	4.5
12	62		1260同ポジ 何言か喋る T.U.	OFF 「……」	2.0
12	63		1261同ポジ 表情が変わり 顔を上げる ちょっとつけPAN して下さい	鉄雄 「そいつだ！」	2.0

NO 108 TIME 14.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1264 (L)	1257.1259同ポジ	頭を抑えるような感じで手を持って行き乍ら。	鉄「そいつがー近頃俺の頭の中でチラチラしてやがるんだ	
		コブシを握り、腕を拡げる	何処だ！その「アキラ」ってのは何処に居るんだ！」	7.0
1265		1254同ポジ 思いがけぬ名前を聞き驚く大佐 D.I.	大佐「なにィ」	2.0
1266 (L)		1231の素材を兼用可能。キャラレイアウト新作で (BGを大きめに描いて置く) キヨコが云ったんだ。お前が―アキラくんを起すって… そしたら誰も止められないんだって… その前にお前を… 1034 266-B	お前なんか……	
1267 (L)		1257.59.64.同ポジ 力が入ってゆく。ブレ。	鉄雄「どこにィ―…	

NO 109　TIME 13.5

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	追加			
1266 (B)		1254同ポジ 一歩前に出る セリフ重ねてカット	大佐「馬鹿な、アキラは既に…」	2.5

NO B-PART 109　TIME

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
			1257のフレームから T.B する 両手を拡げた鉄雄の足元から飛び出す衝撃波。ブラン作画で	居るんだァ」 FIX 1+18K T.B. 18K	2	+12K
12	68		衝撃波がキヨコのカプセルを割る	26号、27号「うわァ」		
			カプセルの足まわりをおおっていた布千切れる。マクラの羽も飛散 ガラス粉砕	バカッ 25号キヨコ「キャアーッ」 ガラスの割れる音と一緒に	1	+18K
12	69		奥の大佐、Drが走り寄ろうとする	大佐「よせェ!」		
			鉄雄振り向き様に衝撃波でなぎ払う	鉄雄「うるせェ!」 大佐、Dr「うわァ」	4	0

NO 110 TIME 8+6K

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
12	70		割れた床の破片が舞い上がってゆく			
			ゆっくり振り向く 床に描かれた模様 カット尻、画面動	ブラン ポカン スライドF.I 浩ガラス	4	5
12	71		画面動。警報器鳴ってる。赤のランプ明滅	コンピューターの声「設備維持に対する危険度が8を越えました… デザスターに対[illegible]	3	0
12	72		エレベーターホール 報道を聞いているアーミー F、H	こうじます…」 セリフ(7.5秒分)		
			顔を見合わす二人 奥のエレベーター階表示ナンバーが明滅を始める F、それを見	くり返し F.O それにつられHも後ろを振り向く	5	0

NO 111 TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
12	73		エレベーター階数表示部分。☼点滅が下って来⑧に止まる（⑤辺りから光りはじめる）	グ～～ン ピッ		
			手前の扉開く。のをきっかけにPANダウンしてゆく。2フレーム半	ブシュッ ゴワン		
			奥の扉開くと中から吹き出して来るジェット噴射！奥にライトが光っている。透過光 波ガラス	ブバーッ FIX 2.5 PAN 2.5 FIX 0.5	5.	5
12	74		噴射にあおられる2人、カット頭でエレベーター内に溜った噴射が出尽し、徐々おさまってゆく。ライト 透過光、波ガラス	Ⓗ「うわァー」 Ⓕ「なんだー。」	3.	0
12	75	↑UP	エレベーター内に浮かんでいるF.P.H マシンフレ＋ローリング 床、風、ブラシ作画	FIX 1.5 PAN 1.5	3.	0

112 NO　　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
12	76		舞い上がるホコリの中で エレベーターの中を下から上へ見あげてゆく。服、風のはばたき		2.	0
12	77 Ⓛ		アーミーらの目線の感じで、パンアップしてゆく。（1275よりは寄りです） F.P.H.ローリング	金田「手を上げろォ！」 セリフ 尻合わせで		
			ライト 透過光 手前バルカン砲 マルチで引き 速度変えて。服はばたき ピン送り	PAN 3.0 FIX 0.5	3.	5
12	78		二人を納めてゆく バルカン砲。おずおずと手を上げゆく2人 [バルカン砲 マルチで]		3.	0
12	79 Ⓛ		金田、ジェット噴射に負けぬように大きな声で 服、髪、はばたき ライト 透過光	「ベビールームってのはどこだァーッ」	2.	5

NO 113　　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	80		ベビールーム キヨコの部屋の 天井崩れて来る 画面動.	ガラ ガラ ガラ ガラ ガラ…	3.5
12	81		対峙する鉄雄と 27号 見守る大佐. Dr その奥で崩れて ゆく天井. 画面動.		3.5
12	82		カプセルから投げ出された キヨコ 介抱している26号	キヨコ 「やめてェ マサル君!」	3.0
12	83		27号最後の力を振り絞って カット尻 目をつむり、力が入る	27号 「許さないぞォ」	2.0
12	84		吹き上げられたホコリに思わず顔を外す鉄雄 カット尻. ちょっと[illegible]感じ	鉄 「出来損ない ガァーー ウッ」	2.5

NO 114 TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	85		281 同ポジ 吹き飛ばされる鉄雄 大佐それを目で追う Dr.も	ちょっとこらえて.	2.0
12	86		奥の壁に激突する鉄雄. 破片も一緒に飛んで来ます.	鉄雄 「ガッ!」	
			滑り落ちる鉄雄 目がけて飛んで来る大きな破片 気がつき		
			間一髪 破片を割る. バカン	「くそう!」	
			一瞬. 鉄雄の周囲がへこみ ブラン		

NO 115 TIME 2.0

THE CONTINUITY OF AKIRA

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			壁の中にめり込む。	「うわっ」	
			崩れ落ちる壁。		6.5
12	87		吹っ飛ばされた鉄雄を見ている。呆然とした大佐の表情。		2.5
			27号、この方を見る。		
12	88		キヨコ、26号の所へ飛んで戻って来る27号。カット尻 ゆっくりと鉄雄の方を見る	27号「さあ急いで！ここから逃げるんだ」	4.0

NO 116　TIME 13.0

THE CONTINUITY OF AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

足し 1281.

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	89		BG1281の左延長を兼用 大佐、振り向き、画面外のアーミーに向って Dr. 壁にめり込んだ鉄雄	大佐「今のうちだ子供達を救い出せ！」	
			言いながら、奥の方を見る アーミー Ⓙ インして来る		
			突然 壁が吹っ飛ぶ。驚く一同。		5.0
12	90		崩れ落ちる壁。立ち籠る土ボコリ シルエットの鉄雄 F.Iして来る。		
			ケムリが晴れて鉄雄の姿が見えて来る。一歩前へ	「やりやがったな……」	5.0

NO 117　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	91		キヨコを27号のカプセルに乗せようとしている キヨコ 気配に気づき声を上げる 振り向く26、27号	キヨコ「あっ」 カット頭コマ[illegible]	3.0
12	92		ベビールーム・センターホールとキヨコ ルームを隔てる壁を越え キヨコを乗せた27号 飛んで来る。12がて壊した場所からやって来る26号		
			27号を追うように壁が割れ 破片が27号を追う ラストつけPAN	バカッ	3.5
12	93		飛んで来る破片をよけようとしてバランスを崩し		
			カプセルから投げ出される2人。		3.0

NO 118　TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
12	94		崩れる城の入口 (キヨコの部屋から見て) 画面動		2.0
12	95		1289同ポジ 崩れて来た城の破片に潰されるアーミー 逃げまどう大佐、Dr	大佐「いかん、逃げろォ」 Dr「うわ～っ」	
			画面揺れも 落下して来る 画面動		3.0
12	96		ラボ廊下 飛行している[illegible] カメラ[illegible]		1.5
12	97		ベビールーム近辺の廊下で待機しているアーミー達 その最後尾のアーミーがふと後ろを振り返る。	Ⓙ「ん…?」	

NO 119　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	08		爆発の照り返しを受ける金田 K	「いてー…」	4.5
13	09			鉄雄「金田っ…なんでこんな所に…?」	3.5
13	10	照り返し F.O / BG 2枚 OL	1308同ポジション ハッとして顔を上げる金田	カメラ正面を向き鉄雄を見つける	2.0
13	11		立ち上がる金田 下からイン	金田「鉄雄ォ 大丈夫かァ 助けに来たぞォ」	4.0
13	12		1309同ポジション 呆然としている鉄雄 Bパ4	「……」	2.5

NO 124　　TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	13		この時1311のポジ 1311の同ポジから一歩前に出て手招きして	金田「早くしろよバカ 急がないと外のやつらが…」	
			喋りながら横を向き、驚く	…「あっ」	4.5
13	14		1309、1312同ポジ 金田の目線につられて横を見る鉄雄		1.0+18k
13	15	鉄雄	横の入口から入って来るアーミー 金田を見つけ	アーミー (K)「居たぞ あいつだ…捕えろ!」	3.5
13	16		アーミー達をニラミ 左手で…… (半フレーム) BG 1309の右側を足した物を使用	鉄雄「来るんじゃ……」 セリフつづきで(かき消されて…)	

NO 125　　TIME 9.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		振り払う! ポーズ ダイナミックに	「ねェ!」	3.5
13	17		アーミー達を襲う衝撃波 1315同ポジ / 鉄雄の動き13 16の続きです		
			勢い余って金田の方迄来て、吹き飛ばされる	金田「うわァ」	2.5
13	18		破片と共に飛ばされて来る金田 奥へ滑ってゆく / それを目で追うK / BG.(1108に近い床 全画.)	逆立ちをするような格好になり倒れる	2.5
13	19		奥に滑ってゆく金田を追うように身を起こすK / この感じから起こす	K「金田く…(珍しく少々あわてて) 鉄雄の笑い声OFFで入る「はははは…」	

NO 126　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		その声に振り向くK.	はは…	2.5
13	20		1309のフレーム / BG 1309, 1312, 1314, 1316 この大きさを基準にし、大判で	鉄雄「はは…お前もそこに居たっけなァ…」	3.5
13	21		何事か起ったのかと金田呆然としている / 目パク	「……」	2.0
13	22 A		1309同ポジションで	鉄雄「いいんだよ金田ァ 俺はもうお前に助けて貰わなくてもいいんだよ…」	
13	22 B		鉄雄の話を聞いている金田. 1321同ポジションのちょっと寄り	鉄雄 セリフ頭OFFで「これからは俺が	2.0

NO 127　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
13	23		1309 同ポジション	セリフ続き 「お前を助けてやる… こんときは云いな…カネちゃんよォ」	4.	5
13	24		1322 同ポジション 起き上がり 顔アウトする迄	金田 「なんだとォ」	1.	5
13	25	この辺から	立ち上がる金田 BG 1311を兼用	鉄雄 「てめェ 誰に向って口利いてんだァ」	3.	0
13	26	ブラシ→カゲ		PAN		
		髪の毛も衣服もはためく	鉄雄「へっ… 気に入らねェか (次第に高揚して来ながら) ならどうする	…口の利き方が〜 …頭に来たか？ おい！金田ァ」		
			ワナワナと震え出し	PAN 6.0 FIX 3.0	9.	0

NO. 128 TIME 18.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
13	27		一気に激情して	鉄雄 「どうすんだよォーッ」	1.	+18k
13	28		金田の立つ床が盛り上がる K.後ずさり BG. セル 境目 ヒビ割れて	金田 「うわっ…」		
			一気に吹き上がる ガバァッ	「うわあーっ」 K「きゃあ」	2.	0
13	29		吹き上げられた床の破片が天井の照明を壊わす。 砕けて行く破片 落下して来る破片	ガガガー	3.	5
13	30		昇って行く床の破片 落下して来る照明部分。その中で高笑いの鉄雄 特殊ガラス	鉄雄 「あっはっはっ はっはっはっ…」	3.	5

NO. 129 TIME 10+18k

セリフ 変更

C-1345. 26号のセリフ カット → 秒数 → 7.0

C-1354. キヨコのセリフ カット.
キヨコ以下 27.26号.
無言で 下を向く ——→ 秒 → 3.5.

C-1355 大佐「ではあれか外に出れと云うのか……
……ぐぐぐ…(詰まった感じで)
ええい!」

THE CONTINUITY OF AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	31		高笑いしている 鉄雄. 聞こえて来る キヨコのセリフ	キヨコ OFF 「もうやめて…」	
			振り向く鉄雄		3.5
13	32		1日.1331 の裏トレス 処理 その他 同じです.	キヨコ. 「これ以上人を 傷つけないで…」	3.5
13	33		1331の続き. 鉄雄. 頭を切り換える ちょっとの間. 体をキヨコに向けて 間(2.0位)	鉄雄 「アキラってのは 何処にいる!」	4.0
13	34		1日.1333の裏ポジション キヨコ言葉に 詰まった感じで…	キヨコ(ON) 「それは…」	2.0

NO 130 TIME 13.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	31		舞いあがる破片の中からキヨコ出現 F.Iします	(BG. ベビールームの壁画 差し障りのないものを使用出来ますか?) キヨコ 黒し→影F.I→実体F.I	3.5
13	32 ④		気がつき身構える。(BG カゲ作画)	鉄雄「てめっ、すだ…」「(やる気か…)OFF	4.0
13	33		キヨコ無言で…		2.5
13	34 ④		ちょって頭をひねり 聞き取りにくい話を聞いてるみたいに…	鉄雄「なにィ? オリンピック建設現場……の地下ァ…?」	4.5
13	35 ④		1333 同ポジション キヨコ、口を開き	「そうよ… そこにアキラくんが居るの…」	4.0

NO 130　TIME 18.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	35		1333同ポジ 首を傾げるようにて…	鉄雄「オリンピック会場……地下施設…?」	4.5
13	36		1334同ポジ キヨコ 心を読まれた事に気づきあわてて… カット頭気づきあり	キヨコ「違う! 違うわ アキラくんは!」	3.5
13	37		意味深に笑う鉄雄。輪郭線透過光。ハイコンセルDL。1回 1337 同処理。		2.0
13	38 Ⓐ		キヨコ身を乗り出す感じで	「待てっ!」	1.5
13	38 Ⓑ		鉄雄一瞬白熱したかと思うと消える。(鉄雄のみハイコンセルDL) 以下アクションは1回1338と同じ		4.5

(ポジは逆になります)

NO 131　TIME 16.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	36		浮かんでいるキヨコ.	↓セリフつづき キヨコ 「あなたをやっつけてくれる…」	3.0
13	37		高揚して来る鉄雄. 輪郭線トーカ光	鉄雄 「あっはっはっは、は 上等だよ 上等じゃねえか 勝負してやるぜェ	
			鉄雄のキャラのみハイコンに塗ったセル送OLさせる。(白熱して行く感じ) 鉄雄のテンションが高まって行く…	見てろォー!」	8.0
13	38		1336同ポジション 鉄雄一瞬 白熱 ハイコンセルOL したかと思うと 消える!	↓セリフこぼし オーーッ」	
つづく			鉄雄の消えた空間に一斉に集まって来る破片 盛り上がる床	キヨコ「キャア」 破片上がりき	

NO 131　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		キヨコが叫び声をあげると同時に人影インして来キヨコを抱いてアウトする。鉄雄の消えた空間には破片の塊かたまりが出来る		4.5
13	39		ラボ外観 消失点に添ってT.B.(カット頭から始まってます)		
			消失点から飛んで来る破片.		
			T.Bの途中 フッと現われる鉄雄. 前後に回転しながら手前へ向って来る		
つづく			手前へ	鉄雄 「うわ〜	

NO 132　TIME 4.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
つづき			ラストこの辺を	「あ〜っ」 BG. T.B しっぱなし セル T.Bの影響受けない→オプチカル	2.5
13	40		回転しながら奥へ 中央辺りで回転止まる。背景引きは 時↑引き 街ビル BOOK ↓引き	(鉄雄落下しています)	2.5
13	41		振り返る鉄雄 ラボ↑スライド 髪の毛 衣服はばたき。 下から吹き上げられたりする	鉄雄「なんだこりゃあ」	2+6k
13	42		フカン BG カットいっぱい引き		
		ラボ			
つづく					

NO 133 TIME 7+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			画面下から鉄雄イン		
			画面奥へ	鉄雄「これも俺の力なのか—っ」	
			風流されるように弧を描いて小さくなってゆく(アウトではなく)	鉄「はははははは……」	6.5
13	43		キヨコを抱いて降りて来る 26も. カット頭こんな感じ。		
		FOLLOW	セル大判作画で引き‥ 画面FIXのフォローです。		2.5

NO 134 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	44		横たわっているタ子。その前に降りて来る26号。	27号「キヨコ 大丈夫かい？」	
			26号、キヨコを床に置きながら	26号「怪我はないみたいだな。」 キヨコ「マサルくんこそ血が出てるっ…」	7.0
13	45		キヨコを中心にして各リアクション	27号「あいつはどうした？」 キヨコ「死んだワ…」 27号「そんなわざあるなんて…」	
				26号「もう… …」 使用せず	10.0
13	46 つづく		ガレキの上の大佐 辺りを見まわし	「なんてえ事だ…」	

NO 135　TIME 17.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		Dr.手前にやって来る（独白 小声で） 大佐 歩き出す アウト 大声で	「あの短期間にここまでの力を…」 「誰かおらんのかァ」	8.0
13	47		ガレキの中から這いあがるアーミー達 その中を足早に抜けてゆく大佐 イン→アウト	大佐「捜せ！ 鉄雄を捜すんだァ！」 セリフこぼれ	3.0
13	48		のびている金田 介抱しているK	K「金田くん！ しっかりして金田くん！」	
			足音に振り向くK	SE「ガラッ」	4.0
13	49		大佐やって来る。一歩前へ（逆光気味に） 身構えるK、 大佐足元ブランでボカシ	照明は下層部は壊わされ、上層部及び非常灯が点っていると思って下さい	2.5

NO 136　TIME 17.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
13	50		K、金田を見下している大佐	後方でアーミー達の声 前のシーンからこぼれ。「探せ、実験体を捜すんだ」「ガレキをどけろォ」		
			聞こえて来る声 振り向き 急に	キヨコ(OFF)「アキラくんの所へ行ったの」 大佐「なにィ」	5.	5
13	51		ガレキの間のキヨコ達 大佐振り向き 一歩前へ	「お前達!— 無事だったか!」	4.	0
13	52			キヨコ「オリンピック建設現場の下へ…行ったわよ」	3.	5
13	53		後方でK、何事かと身を乗り出す。	大佐「何故鉄雄が」「それを!」	2.	5

NO 137　TIME 15.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
13	54		1352同ポジション キヨコ 一同 黙って下を向く…	キヨコ (crossed out)	3.	5
13	55		1353同ポジ K、前のカットより前に出ている。 大佐、興奮気味に…	「では外に出たと云うのか、あれが!」 (crossed out: 「何故外に出したのか あれを!」)		
			考え込み……	「何という事を…」		
			決断し… 歩き出す。 アウト 足は 行きません	「ええい!」	6.	5
13	56		歩いてゆく大佐 見送る3人 大佐この画から	大佐「追跡だーっ 追跡の準備をしろォ——」	3.	0

NO 138　TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	64	MP	ヘリコプターを背にした男、歩き出す。		
		立ち止まる	影の中から光の中に出て来る 男-① 懐に手を入れながら	男-①「お待ちしていました、大佐。」	4.0
13	65	一歩	大佐達 立ち止まる 男-① 懐から何か取り出す。 前に出て来る アーミー-Ⓛ	アーミー-Ⓛ「なんだ貴様っ」	
		男-① 男-②	対抗するように銃を構えて[illegible]して来る 男-② 驚く大佐、アーミー達。	アーミー-Ⓛ「う、」	4.5
13	66		男-① 封筒から紙を取り出しながら	「最高幹部会議の決定をお伝えしに参りました」	4.5

NO 141 TIME 13.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	67		眉をひそめる大佐		1.5
13	68		紙を見、 視線を大佐に戻し 1366.同ポジションちょっとずらして	男-①「本日24時をもって大佐の指揮権及び軍籍を剥奪し身柄を拘束致します。」	
		フォロ PAN	読み終ってから紙を差し出す。		7.5
13	69		驚き 一斉に大佐の方を向く アーミー	アーミー-Ⓛ「なんだとォ」	2.0
13	70		男の後ろで銃を構えたMP達 一歩前に出て来る 紙をしまいながら	男-①「同行願います。」	3.0

NO 142 TIME 14.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	71		首を傾け	大佐「今、この新東京をあのアホ共に渡せと云うのか……」	
			横の部下に	「撃て…!」 アーミー「はっ」	6.5
13	72		1366の寄り 思いもかけぬ大佐の発言に… 120F	男-①「なにィ?」	1.5
13	73		大佐の部下 銃を抜きつつ前に 男-① あわてて… 男-② その部下に向って銃を構える 大佐の他の部下達も銃に手をかけている	「まっまてェ」	
			部下、銃を抜き様、男-①を撃つ! 男-② 同時に部下を撃つ!		3.5

NO 143 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

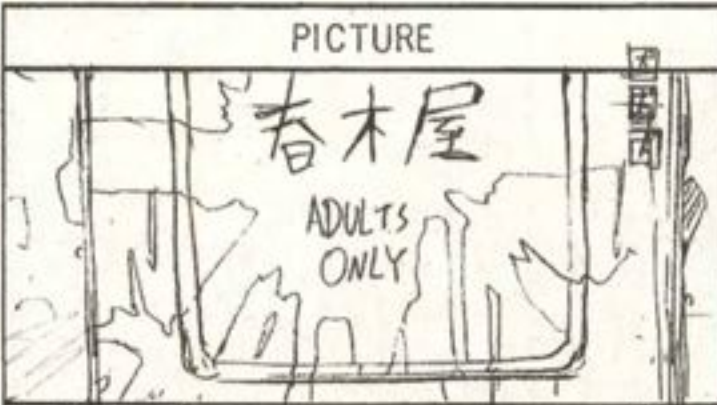
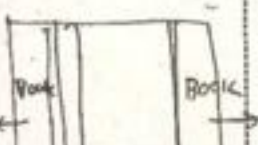
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	74		男の連れて来たMP達 一斉に銃を構える	大佐、セリフかぶせて「やめんかァ	1.5
13	75		1367同ポジ	刮目して大局を見るんだ! 堕落した政治家や資本家に踊らされてはならん!!」	5.0
13	76		1374同ポジ 大佐の迫力に圧倒されるMP達 銃を下す	セリフこぼれ	
			何かに気づき… はっとして振り向くMP達		3.5
13	77		銃を構え並んでいる大佐の部下達 MP達も銃を構える。 大佐の声に振り向くMP達	大佐 OFF「判らんのか!」	3.0

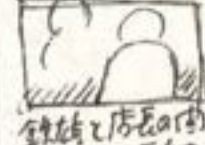
NO 144 TIME 13.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	78		1367 同ポジション カット尻 歩き出す大佐 アウトせず	これ以上の争いは無益だ!	3.5
13	79		部下を連れ歩いてゆく アウトを BG. 1173の遠景部分を使用		3.0
13	80		PAN	離陸するばかりのヘリコプター達 カットいっぱい PAN 舞い上がる4	3.0
13	81		セリフかけて 各パネル設定 ヘリ内部	大佐「非常事態宣言を発令し、最高幹部会議のメンバー全員を拘束し、指揮系統から隔離しろ! 我々は鉄雄を追う!」	6.0

NO 145　TIME 15.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	82	BG BOOK(A) BOOK B	離陸してゆくヘリコプター カット尻つけPAN アップ BG. Book引き ヘリアウトさせず	無線連絡の声 「各方面隊指揮官に緊急連絡! く 繰返し.	4.0
13	83		春木屋 看板 ネオン明滅 アパート参考		3.5
13	84	一歩 二歩	春木屋階段 階段を降りて行く鉄雄の目線で 一歩二歩		4.0

NO 146　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	85	春木屋 ADULTS ONLY	春木屋入口 開く		
			BOOK少し引き 拡大して		
			洗い物をしていた店長 気がつき	店長「よおォ」	4.5
13	86		フレーム修正		
			タオルをカウンターに置き 歩き作ら	店長「どうした 一人か？」	3.0

NO 147 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	87		カット頭 一人席、てつ鉄雄。店長インして来…	店長イン迄 2.0の間。店長「よーいだ？」	3.0
13	88		ヒジをつき。鉄雄と店長の間にカウンターの反射ブラシ。	事故ったってーじゃねェーか 心配したぜ もういいのか？」	4.5
13	89			鉄雄「カプセル…… くれよ…」	3.0
13	90		1388同ポジ ちょっと首を前に出し	店長「へっ……	
			顔色が 頭を前に突き出し鉄雄の顔をのぞきこむように	おーい大丈夫か？ 顔色が青ーぜェ」 青いぜェ	5.0

NO 148 TIME 15.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	91		1389 同ポジション 店長の顔の動きに依って目線が1389とは違って来ます	鉄雄 「いいから出せよ…」	2.0
13	92			店長 「そりゃあ出せと云われりゃあ出すけどな	
			奥へ歩いてゆきなら	近頃はデモだテロだって何かと物騒なもんだからよー っ」	8.5
13	93		振り向きながら カット尻ちょっとニタリ	店長 「品薄でちょいとばかり高値なんだよ…	4.0
13	94				

NO. 149　　TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
13	94		F.I. (2.0) 遠くから聞こえて来るバイクの音2台. ブレーキをかけ停車	ドドドドドドォ… キィーーッ ガチャン	
				山形(OFF) 「鉄雄は帰ってこねぇし、金田は消えちまうし、チームでもう終りだな	
			インして来る山形 甲斐	甲斐 「その上こう検問が厳しくちゃあ……」	
			階段を降り始める. 手前暗く	セリフ残り次のカットへ	
			カットラスト山形全面を暗くなる	FIX 1.0 PAN 6.0 FIX 5.0	12.0

NO. 150　　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC (S)	SEC (M)
13	95		カット頭ドア閉じてる ドアを開け入って来る山形店内を見てぎょっとする	甲斐「クラウンさえ出て来ないねェ」 ドア開ける前からセリフあり		
			すぐ後ろから来た甲斐 ドンとぶつかる	甲斐「うあ」	3.	5
13	96		破壊された店内。山形前カットの勢いで前に2、3歩出て来る。甲斐店内見回し	甲斐「ええっ?!」	4.	0
13	97		甲斐奥に… 山形周囲を見ている。			
			甲斐前え(カウンター内部)に何かを発見する その声に山形振り向く	甲斐「あ。」 山形「どうした?」	4.	0

NO 151　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC (S)	SEC (M)
13	98		カウンターの奥で倒れている店長 ゆっくりT.U.			
			半分壊われたカウンターBOOK 両側に引き	T.U. 3.0 FIX 1.0	4.	0
13	99		同寄り 生気のないその瞳		1.	5
14	00		のぞき込んでる甲斐			
			大きく身を引き	「うわァッ」	1.	5

NO 152　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	01		カウンターの奥から飛び出て来る甲斐	甲斐「死んでるっ!」	
			のぞきこむ山形 ガバキ	山形「ひでェ……」	
			聞こえて来る忍び笑い 顔を見合わす二人	「くっくっくっ…」 山形「ん?」 甲斐「ええっ?」	
			振り向く二人. パンUP開始 積み上げられたイスやテーブルの上に鉄雄が座っている.	FIX 7.0 PAN 3.0 FIX 0.5	10.5

NO 153　TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	02		同寄り.	忍び笑い…	2.0
14	03		見上げている二人.	山形「鉄雄…?」 甲斐「何でお前こんな所に居んだよォ」	4.5
14	04		1402同ポジ 握っていた掌を開いて見せ	「やるかお前達も…」	3.0
14	05		1403同ポジ	山形「馬鹿云ってんじゃねェよ何か起きたんだ一体!」	4.0
14	06		1401ラストアングル 山形カウンターの奥を指差し. 鉄雄忍び笑い	山形「店長が死んでんじゃねェかよォ」 「くっくっくっ…」	4.5

NO 154　TIME 18.0

TOTAL 27分8秒+12k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	07		さも可笑しいように肩をふるわせ 1402 同ポジ	鉄雄 「タコが陸でとんでるって…」	3.5
14	08		1403 同 山形不審そうな顔をして… 甲斐山形を見る	山形 「お前…鉄雄だよな…」 甲斐 「え、?」	4.5
14	09			鉄雄 「金田が宜しく云ってたぜ…」	3.0
14	10			山形 「会ったのか金田に?」	2.5
14	11		1407同ポジ	鉄雄 「とんだんじゃねっかなァ…もう…」	2.5

NO 155 TIME 16.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	12		1410 同ポジ 山形何かに気がつきはっとして カウンターの方を見る		2.0
14	13		1398 T.U ラストアングル		1.0
14	14		山形 UP 1412のUP	山形 「てめェ…が やったのかァ鉄雄ォ」	4.0

NO 156 TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	15		だらけた感じで 山形の方を見	鉄雄 「だからさァ…… どこにあるゥ 金田のバイク…」	4.5
14	16		1410同ポジ 山形前に身を 乗り出し 甲斐、山形と鉄雄 を交互に見てる	山形 「鉄雄ォ」	2.0
14	17		握っていたカプセル を落す。 パラパラこぼれる カプセル	鉄雄 「どうでもいいや あんなバイク……」	3.0
14	18		歩き出す山形 ラストこんな感じ	山形 「てめェ…」	2.5
14	19 つづき		登ってゆく山形		

NO 157　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	つづき		鉄雄 足を掛け 積み上げてある 長イスを蹴落す 山形受け止め 落ちる	山形 「うわ〜っ」	5.0
14	20		落ちて来る山形		
			駆け寄る甲斐	甲斐 「山形ァ!」	2.0
14	21		インして来る甲斐		
	つづく		足に気がつき 立ち止まり 手前を向く		

NO 158　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	↓		目線を上げてゆく甲斐 ↑ ラスト つけPAN		4.0
14	22				
			↑	PAN 3.5 FIX 0.5	4.0
14	23		起きあがろうとする山形	山形「ちっくしょう……」	
			振り向く山形	「…ん?」	3.0

NO 159 TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	24		ニタリと笑う鉄雄		2.5
14	25			ラボ外観(夜) BG雲引き(早めに) その側面に PAN.T.U SE 風の音ゴ〜	2.5
14	26		ラボ監禁室		
			簡易ベットの上に起きあがる鉄雄	鉄「アキラの所へ行ったァ……??」	3.5
14	27		振り向き	K「そう言ってたわ あの娘が…」	3.0

NO 160 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF AKIRA by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
14	28		監禁室	金田「アーミーもお前ら竜達もそのアキラって云うやつを捜してて…それで鉄雄を追っかけてる―	6	5
14	29		金田	「鉄雄のあの[illegible]に関係あるんだろォ……		
				で……なんなの そのアキラってのは?」	6	0
14	30		1427同ポジ 金田を見ているK 溜息をつく感じで下を向き	K「ふーっ」		
			顔を上げる	K「前に竜が云ってたわ アキラって絶対のエネルギーなんだって…」		
			OL(3.0)		8	0

NO 161　TIME 20.5

THE CONTINUITY OF AKIRA by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
14	31		1428同ポジ OL(3.0) 金田上体を起こし	金田「絶対のエネルギー?」 K「人間ってさァ 一生の間に色々な事をするでしょう」	6	5
14	32		明りの方を見上げ	K「何かを発見したり造ったり… 家とかオートバイとか橋や街やロケット…		
			振り向き	そんな知識とかエネルギーってどっから来るのかしら?」	10	0
14	33		金田「さァ…?」という感じで		1	5
14	34		歩き出すK	K「猿みたいなものだった訳でしょ 人間って その前は爬虫類や魚…」	6	0

NO 162　TIME 24.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	35		奥(出入口)の方に歩いてゆくK 足を組み壁にもたれかかる金田	K「そのもっと前はプランクトンや…アメーバとか…	4.0
14	36		振り向くK	「そんな生物の中にも凄いエネルギーがあって事でしょう!?」	4.0
14	37		組んでた左腕を前に…	金田「そりゃあ遺伝子のせいだね…」	3.0
14	38		1435同ポジ 奥から手前に歩いて来るK. カット頭もっと奥から	「そのもっと前の水や空気にも遺伝子はあるのかしら… 宇宙の外になってそうでしょう」	6.0
14	39	壁	壁際を歩いてるK.	もしあるとしたらどんな記憶を秘めているのかしら セリフ続きます	3.5

NO 163　TIME 20.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	40		足をブラブラさせながら歩いてるKを見ている金田.	K「宇宙の始まりの、そのもっと前の…」 金田「どうしたんだよ、大丈夫か? さっきので頭でも打ったんじゃねぇだろーなー」	8.0
14	41		1432同ポジ 壁に寄りかかっているK	K「誰でもそんな記憶を持っているのかも知れないわね…」	4.5
14	42		同寄り. セリフ途中からT.U(ゆっくり) FIX 4.0 T.U 5.0	K「もし何かの間違いで順番が狂って、そんなアメーバみたいなものが人間みたいな力を持つ事になったら…」	9.0
14	43			金田「それがアキラって訳か?」	2.5
14	44		1442同ポジ 金田の方を向きながら	K「アメーバは家や橋を造ってはくれないわ… ただ自分の周りのエサを食い尽すだけ…」	6.5

NO 164　TIME 30.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	45		1443同ポジション 組んだ手を離し	金田「鉄雄の事か？」	
			身を乗り出し	あいつが その(光の)エネルギーを持った、てのか？！」	4.5
14	46		K、何かに憑かれたように、口調も多少変化あり、(キヨコとユニゾンで)	K(キヨコ)「昔、その力をコントロールしようとした人達がいたの…政府の要請を受けてね…	7.0
14	47		1443同。調子が変ったKに気づき…何か言おうとするが…	K(つづき)「それが失敗して あの東京崩壊が起ったの…」	4.0
14	48 つづく		K.UP。キヨコのUPとOLしてます。	K(キヨコ) ON「あの力は 私達には まだ……」[illegible]	

NO. 165 TIME 15.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			K ぱちっと目を開き ふいに正気に戻る。T.B.	K(Kの声)「あっ」	5.5
14	49		金田 驚き ちょっと身を引く	金田「なんだっ！」	1.5
14	50		壁から離れ 入口の方を見る	K「鍵が開いた……」	2.0
14	51		扉、止メ		2.0
14	52		金田、扉の方を見てて Kの方を見。顔をつき出し	「えぇーっ？」	3.5

NO. 166 TIME 14.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	59		ネオ東京新都 早朝 空白み始めている PAN		
			聞こえて来る新聞配達のスクーター音	PAN: 3.0 FIX: 1.0	4.0
14	60		信号機 交差点にインして来るスクーター・停車し	「キッ」	
			新聞を持ってビルの中へ ビルの陰から砲頭見え出し	ゴゴ ゴゴ	
			戦車登場	ゴゴゴゴ	7.5

NO 169　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	61		交差点を右折する戦車 車体ごと方向転換します その後ろをもう一台の戦車がついて来る	ガガガガガ…	
			出て来る戦車兵		2.5
14	62		進行する戦車 驚いたまま立ち尽くす新聞配達	兵士(無線の声①) 「1区 東銀座交差点に到着 位置についた どーぞ」 (セリフ 次のカットにこぼれても可)	3.5
14	63		白み始めた空を背景に編隊飛行するヘリ 画面下方ヘリは ヘリ・ワーリング コクピット内部 パイロットに動きあり	無線② 「27区で武装警官隊と歩兵小隊が交戦中、車輌部隊の応援を頼む!」 (無線の声はカットの尻に無関係に入ってきます. F.I. F.O. OLで)	3.5
14	64		同乗り コンソールの照り返しを受け操縦しているパイロット BGカセ (ワーリング)	無線③ 「北部方面隊出動要請に対し応答ありません!」→F.O 無線④ F.I 特捜隊より本部へ 特捜隊より本部へ	3.5

NO 170　TIME 13.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

春木屋

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
14	65		カメラ ヘリ主観で PAN しながら (T.U ちょっと)	無線の声 ④ 「8区高速インター 横のスナック 春木屋 です。どーぞ」 セリフ ラスト 雑音に 掻き消される感じ	3.	5
14	66		ゆっくり回転 春木屋の前 武装した アーミー達	無線 ④ 交信している感じで 「店内の状況から して、爆発物の使用 とは考えられません ので ??? と思います。」	4.	0
14	67		春木屋 IN. 黒のビニールバッグ に死体を入れ 担架で運び出す アーミー	ラボより逃走した 実験体の仕業と 見て間違いない と…… はい はい… 了解!」		
			この辺で	(セリフ、カットの尺より 長くとってありますが 使用するのは重要と 思われる部分で 他は、無線の雑音 等で端折ります)	4.	0

NO. 171　　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
14	68		春木屋横の路地 (C-)の場所 を道路側より 手前を駆け抜ける アーミー達 (4.5人) T.U	前カットのセリフ コボレ 怒声 「第3小隊集合!」 等の叫び声 自動車の音 その他 アーミー達のノイズ	3.	0
14	69		同路地 奥から アーミー駆け抜ける T.B ＋ピント送り			
			手前の金網に 焦点来る 左下の影 動き出す			
			ほとんどシルエット の甲斐見ている			
			聞こえて来る 足音に振り返え る甲斐	T.B. ＋ピント送り 2.0 FIX. 3.5	5.	5

NO. 172　　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	170		甲斐の主観で路地の出口、人影が横切る	タンタンタン ……	
			K横切る		2.0
14	171		同寄り 横切る金田。		1.0
14	172		甲斐、それを見て	「あっ…」	
			手前のガラクタをどけ乍ら手前に出て来る	「金田っ」	4.0

NO 173 TIME 7.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
14	173		空、高い雲に朝日が当っている 金田インして… 金田シルエット気味 地上は朝日が当ってない	金田「なにィ 山形がァーっ」	3.0
14	174		水路、堤防の上に座っている3人。 甲斐嗚咽をこらえるように…	甲斐「見たときから変な感じだったんだ。病院の白衣みてぇの着てるしよ…」	5.0
14	175		[illegible] 堤防 倉庫	甲斐「人が変わったみたいで…山形も本当にお前は鉄雄かって訊いたんだ」	
			カット尻 金田の方を見る。	↓	5.5
14	176		174同ポジション 甲斐 顔を金田から戻し、下を向き… こらえきれず泣き声になり。 金田前方を見ている。	甲斐「その後… 山形が… ラ〜…」	4.5

NO 174 TIME 18.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
		金田進むにつれてT.Bして行く。 フレーム左下に金田が居るようにT.B.	FIXは定位置から左隅迄(初めのフレームの)	2 5
1486	Follow	BG 背動。疾走する金田。 カットいっぱいにT.U		1. 5
1487		堤防の先。 橋の土台コンクリートになっている部分へ金田主観でT.U. カットいっぱいに	(セリフかけて)	1. 5
1488		1486 T.Uの続き。 金田正面を向き出て来る涙を振り切るように叫ぶ!	金田「馬鹿野郎ーッ」	1. 0
1489		橋の土台に激突するバイク 爆発炎上する	ドドーン	3. 0

NO 177 TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
1490		1481同ポジション 爆発音に驚き、振り向くK.		1. 5
1491	倉庫	爆発を見ている甲斐。 カット尻で駆け出す。 アウトさす	「金田ー!」 (セリフ次の動作)	2. 5
1492		1487のちょっと寄り BG兼用。 炎上しているバイク 大		
		画面下から出て来る金田。 後ろを振り向く	BG炎のみ 2.0 金田 3.0	5 0
1493		燃える山形のバイク。 ハーモニー — 窓ガラス 炎スーパー —	アウトF	3. 0

NO 178 TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
14	94		炎を見ている金田 やって来る甲斐 チラリと見			
			サッと涙をぬぐって 後ろを向き……			
			歩き出す金田 それを見る甲斐		4.	5
14	95		歩いて来る金田 甲斐再度燃える バイクの方を見、 金田の跡を追う。	K(OFF) 「きゃあー、」		
			Kの悲鳴を聞く 金田、甲斐 金田、Kの名を叫び フレームアウト	金田 「ケイッ」	4.	0

NO 179 TIME 8.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
14	96		堤防のはじをのぼって来る金田. この辺から	「[illegible]」 「どうしたァ」	2.	0
14	97		堤防の下の段に立つK. その先の水の上に26号の姿. 26号発見されたリアクション	0.25mm	2.	0
14	98		26号、後ずさり. 沈んでいる 水面 ハ映り込み		2.	0
14	99 (L)		金田寄り 26号を見 1496.	金田 「お前… あの夜の…」	3.	0
15	00		1498同ポジ Kの方を向く 26号.		1.	5

NO 180 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	01		カット頭 26から 掘った感じの 平い あり。	水面を歩き出すK. PAN 12k. FIX 2.0	2.5
15	02		149 6同ポジ 斜面を駆け下りて来る金田	金田 「待てェ!」	1.5
15	03		半眼のK 歩いている。 追いかけて来る金田、水中に沈む。 K 歩き、ゴンドラで前進、	金田 「うわっ」」	3.5
15	04	ザバ	←つけPAN 上面に浮上し、尚、Kを追う。	金田 「ケエイン!」	3.0
15	05		歩き乍ら消えてゆく二人。(F.O) 対岸、暗く。		4.0

NO 181 TIME 14.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	06 (L)		うー…	甲斐 「消えたァ」	
			金田、こぶしを握りしめ… 更に追おうとして	金田 「鉄雄を変えたのもお前らの仕業だなァ!」	5.0
15	07		フカン。 キヨコの声聞こえて来る。	キヨコ(OFF) 「アキラの力は誰の中にも存在するっ……」 金田「ムッ!」 「誰だァ」	6.5
15	08	フレーム修正	辺りを見回す二人。 声の主を探そうとする。	キヨコ 「でもその力が目覚めたとき…たとえその準備が出来ていなくても……」	6.0
15	09		闇の中 そこだけ明るくなったキヨコのベット 人形を抱き乍ら Fog の1	キヨコ 「その人は使い方を選択しなくてはならないの…」	4.5

NO 182 TIME 22.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	10		炎の中の鉄雄。 イメージ・シーン① 波ガラス	キヨコ 「そしてあの人は選択した…	
15	11		イメージ・シーン② OL	「鉄雄君は私達の一番新しい仲間 ---- かっといいけど ゆっくりT.U.	
15	12		① 7.0 ② 5.0 (1512) 6.0 各OL	あの人のしている事は私達の責任でもあるの…」	10.0
15	13		虚空に向って。	金田 「じゃあ！何の為にケイを連れていく！」	3.0
15	14		ゆっくり目を閉じてゆきながら (1512同ポジ) F.O(2.0)	キヨコ 「あの人には悪いけど私達の手伝いをして貰うワ…」 ウォッゲの①	5.0

NO 183　TIME 18.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	15		1513同ポジション 左手を振り上げ	金田 「勝手な事をぬかすな？	
			水面を激しく叩き。	Kを戻せェ」	
			こぶしを突き上げ	鉄雄は俺達の仲間だ。 奴を始末するのは俺達だ！」	7.0
15	16		1507同ポジション 声の返事を待つ二人。 しかし返って来ない 辺りを見回す二人	金田「おーい」	4.5
15	17		1513.1515同ポジ くやし紛れに水面を叩く	金田 「ちきしょう！」	2.5

NO 184　B-PART 33分ジャスト　TIME 14.0

AKIRA

コンテ

C-PART
D-PART

C1518 → END

1518 →

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	18		根津邸、電話している秘書 窓の外 透過光。 画面動アリ (外の爆発)	秘書「ここでは近江様や他の幹部 セクレタリー部隊と に…	
			流れ弾が窓ガラスを割り、受話器を握りながら身をすくめる	↓	4.5
15	19		同部屋の隅、まだパジャマ姿の根津 茫然として秘書の電話を聞いている。	そうです。今、家の警護の者と ……… ええ、そうです 西羽田にヘリを用意して頂きたいのです。 ええ…	
			その前を通り過ぎる書生、手に書類、資料等を持っている。 イン→アウト		
			書生アウトしてから フト我に返り 書生の去った方向を見る根津		6.5

NO 1 TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	20		書類等を暖炉で燃している書生		3.0
15	21		水差の乗った小机に歩み寄る根津 アセった感じで	根津「あの大佐め 武装決起するとは…	
			薬の小瓶を取り錠剤を手に出す.	甘く見過ぎたか…飲えい!」	
			薬を口に入れて水差しに手を伸ばす. ←水差しを倒してしまう		7.0
15	22		床に落ち割れる. ←ジューワン	ガチャン!	1.5

NO 2　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	23		根津邸正門 表のアーミー装甲車で突破しようとしている. 銃を構えているガードマン達		
			門を壊し邸内に入って来るアーミー 応戦する者 逃げる者.		5.0
15	24		根津邸庭 手入れの行き届いた日本庭園. 門の方から走って来るガードマン 仲間に何か伝えている		
			門の辺りで起こる爆発! BOOK		4.5
15	25		同.邸内. (15/18と同じ部屋です) 本棚の隠し金庫に頭を突っ込んでる根津.(後ろ姿です) 外の爆発で画面動あり	頭画面動と同(?). ホコリ落ちてくる	4.0

NO 3　TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

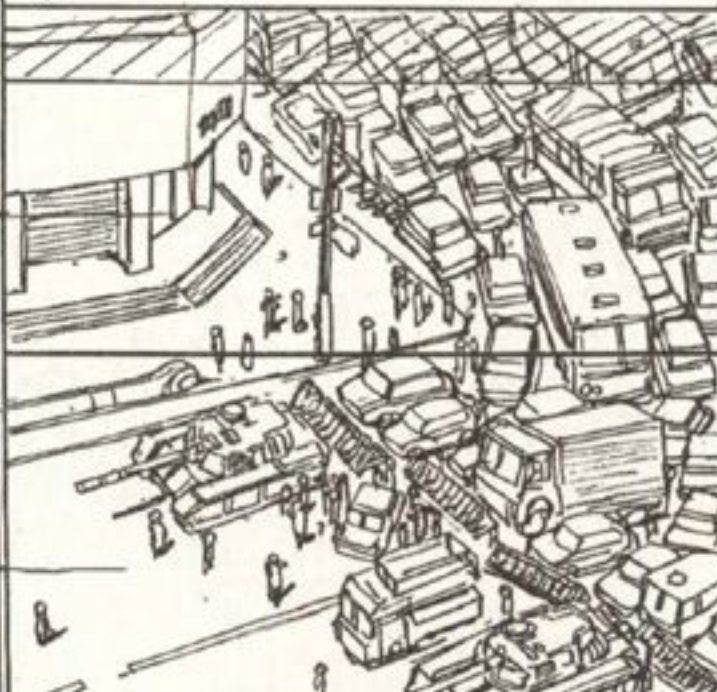
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	31		狼狽する根津 トランクを竜の視線から隠すようにし乍ら 目線は竜	根津「お、お前は竜か…」	2.5
15	32		1530同ポジ 倒れ込むように カット尻、踏みとどまって	竜「申し訳ありません 作戦は失敗……でした…」	4.5
15	33		1531の寄り 胸を掴み乍ら苦しそうに…（竜、作戦の事など頭にも無いと云った感じで…）	根津「何しに来た……	
			チラリと横を盗み見る。カット尻目線は竜に戻します	あれ程ここに来ては	3.0
15	34		机の上の拳銃 ジワジワと手が伸びてゆく	いけないと…」	3.0

NO 6 TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	35		この辺から 手前からよろけるような感じで フラフラ歩き、根津にすがるように……	竜「仲間達も…皆……	3.0
15	36		1534同ポジ 銃を上げてゆく ふるえ乍ら…	竜「やられてしまい…」	2.0
15	37		額を紅潮させ興奮し乍ら	根津「き、貴様っ寝返ったなァ……」	3.5
15	38		1535、BG右に長くして… 竜、思わぬ根津の発言に茫然として…	竜「そ、そんな… （云いかけて…） バン！	
		一瞬飛び散る汗！	ワキ腹にポッンと穴が開き		

NO 7 TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			腹をかかえて沈み込む		
				竜「…ケイを…」	7.0
15	39		倒れた竜に向って再度発砲する。バンバンと2発外れる。カット尻 向。向こえて来る規律の荒い足音へ	「ゼェー ゼェー」	6.0
15	40		青、交差点 クーデター軍の道路封鎖の為渋滞している	カット頭 信号機中心にして…	
			アーミーとドライバー達の言い争い。	PAN.6.0 FIX..1.0	7.0

NO 8　TIME 20.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	41		バリケードを挟んで言い争うドライバーとアーミー	ド①「こっちは鮮魚だぜ 鮮魚 保障はしてくれんだろうな?」 ド②「頼むよ 12時の航空便に乗せなきゃなんねえんだよ」 ド③「やるんなら他でやれよ」 ド④「責任者を呼べ 責任者!」	
			戦車長無線を受けて	(以上は前カットより F.I.して来ます) 戦車長「…そうだ、位置についている えっなに? 7番街通りはすぐ ただ 100m先で 交差してるぞ」	ここと 2.0 5.0 11.0
15	42		7番街通り交差点 ブラシ引き ゆっくり	↓ここはこれにても可 ヘリの爆音聞こえて来る	
			攻撃用ヘリ現われ…		
			ビルに激突! 爆発炎上		4.5

NO 9　TIME 15.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
15	43		1541 同ポジ 突然の爆発に アゼンとしている		
			一同我に返り 逃げ出すドライバー 走るアーミー 車内に入る戦車長. バタン	ドライバー 「うわあ ー」 戦車長 「戦斗準備ィ」 (我に返る迄 1.5秒位か?)	4.0
15	44		1542 同ポジ 炎、大差点いっぱいに拡がっている. 壊れたビル 照り返し Book 富を換えて…	ゆっくり F.I. カットいっぱい.	3.0
15	45		炎の中、 陽炎のように立ち上がる人影. ~~(B PART の 1510…)~~	全面 波ガラス	2.5
15	46		同寄り. 体を起し …	炎の子 透過光 波ガラス	

NO 10 TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

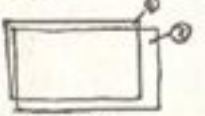
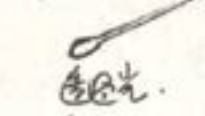
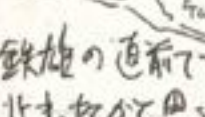
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
			こちらを向く. 波ガラス バック透過光.	戦車長セリフ このカットの最後辺りから始じまる	7.5
15	47		戦車内 望遠スコープを覗いている戦車長 炎の照り返し	「そうだ… 実験体を確認した. え、なにィ 攻撃ィ!」	4.0
15	48		陽炎の中から出て来る鉄雄. 波ガラス. トオル	戦車長(OFF) 「しかし、あれは… あの少年を攻撃するのか?」 オフか	4.0
15	49		渋滞中の車.		
			その間を走って来る野次馬. (服装はデモ隊のものと同じ感じで. 中には扇動者として本当のデモ指導者もいます.)		

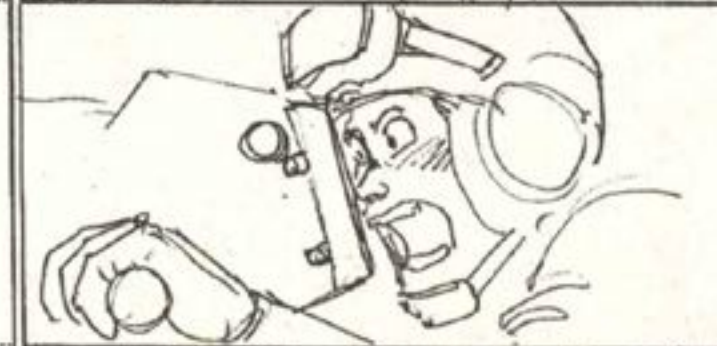
NO 11 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	↓		何事かと顔を出すドライバー達。		4.5
15	50		バリケードの方に集って来る群衆 ヘルメットを被った男が鉄雄の方を指差して	(切つ前カットから) ヘルメット「見ろ、あれだ」 群衆Ⓐ「まさか？」 Ⓑ「本当か？」	3.5
15	51		壊われたショーウィンドから布を取ろうとしている。 鉄雄ぐいと引きマネキン倒れる。		3.5
15	52		バッと布を羽織り		
	↓		首に巻きつけ		

NO 12 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	↓		後ろにはね。		
			マントにして、悦に入ってる鉄雄。		5.0
15	53		戦車の主砲を下がって来、狙いをつける。		3.0
15	54		同車内。	砲手「発射準備完了しました」	2.5
15	55		スコープから顔を離し迷いながら 決断して	戦車長「ぐぐ……ぐ てエッ！」	4.5

NO 13 TIME 15.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
15	56		周囲の空気を震わせ 轟砲一発！ 画面ブレ		1+6k
15	57		鉄塊ぬけて飛んでゆく砲弾 曳光.		1.0
15	58		鉄雄の直前で止まったかと思うと		
			爆発！		2.0
15	59		1557同ポジ 爆発の黒煙昇ってゆく		3.0

NO 14 TIME 7+6k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
15	60		スコープを覗いている戦車長 顔色が変わってゆき….		
			我が目を疑うかのようにスコープに顔を寄せ	「あ～っ」	3.0
15	61		カット尻 煙.F.O		4.5
15	62		1550同ポジ（人物 [illegible]） 呆然として見ている群衆. 人数増えて…る	[illegible]（画面外の位置の人間）「アキラ様だ」	
			振り向く者 隣りの人と顔を見合わせる者等 ざわつき始める群衆		

NO 15 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
	↓		群衆後方。自動車のボンネットに乗り上げ指差す男。	「アキラ様の降臨だっ」	5.	5
15	63		もう一人の男が同じ車の上に登って来て	「違う！騙されてはいかん あれはアキラ様では…」		
			押し合中で前の男、後の男を追い落し。			
			皆に向って。同調する者も2.3名居る	前の男「アキラ様万才！」「おー…」「アキラ様ァ」	9.	5
15	64		1554同ポジ カチッ	戦車長「てェ！」		

NO 16　TIME 15.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
	↓		スイッチが作動しない。砲手不思議そうに。それに気づいて戦車長	砲手「あれェ」 長「どうした？」	4.	5
15	65	夏を一人じめ	戦車をニラム鉄雄。		2.	0
15	66		1556同ポジ 爆発する戦車。	群衆 うわ～っ ヒューッ、アキラ様ァ	1.	5
15	67		1540兼用。その他の車も爆発を起こす。逃げる群衆 爆発した戦車の破片降って来る。	↑ゆっくりPAN UP。 FIX 2.0 PAN 3.0 (F.O.2.0)	5.	0
15	68	Follow	壁。（路地裏）影、インして来る			

NO 17　TIME 13.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
			根津 あえぎ乍ら イン(?)して来る 影の中へ入る 右足が悪	あえぎ声 靴音 F.I 「ゼェーーッ ゼェーーッ」	4.	5
15	69	Follow	詰め込んだトランクを曳きずっている。ヨタヨタした足取り。 ズーーッ ズーーッ ズーーッ 3歩		5.	0
15	70		1568の続き FIX ここ迄来て壁にヒジをつき息を整えようとする。右手に拳銃を握ってる。			
			はっとして後ろを振り返える。			
			逃げるように アウト		5.	0

NO 18　　TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
15	71		路地。 光 影の中から ヌッと現われる人物。	ちょっとナナメです。	3.	0
15	72		同寄り 影の中から出て来る竜 下半身、撃たれた腹部からの血でまっ赤に染まっている。		3.	5
15	73		路地 出口に向って 歩いてゆく根津			
			壁づたいから路地の中央へ歩み出る。 前を見るように顔を上げ乍ら		4.	0
15	74		その足元 拳銃を落す。 ガチャ			

NO 19　　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
			ガッ 歩道の段を落ち。そのショックでトランク開く		
			根津トランクを放し ヨタヨタ歩いてゆく 中に詰まっていた札、証券類が飛び散る。		4.5
15	75		胸を押さえて立ち止まる。その恰好でつむじ風に巻き上げられる札、証券類。		
			苦しそうに壁の方へ歩いてゆく		4.5
15	76		壁に寄りかかる。左手は懐に入っています。		

NO 20　TIME 9.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
			薬の瓶を取り出し		1
			フタを取ろうとする。根津の動きにつけてパン。根津壁に体をくっつけたまま進む。		
					5.0
15	77		札、証券の舞う中を幽鬼のごとく歩いて来る竜。	流れた血に札がくっついたりする。 うずまきの中に入ってゆく感じ	3.5
15	78		根津の足元。薬をこぼし乍ら歩いている 止まる！	薬のビン落す	3.5

NO 21　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
15	79		握った右手からこぼれる薬(震えている)		
			急な差しこみに顔を歪める.	「うっ!」	3.0
15	80		同寄り. 震えながら顔を上げてゆく. 口にふくんだ薬こぼれる	震えとする.	4.5
15	81		振冲 ズズ…		
			倒れる		5.0

NO 22　TIME 12.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC
15	82	Follow BG	歩いてる竜. 体を揺らしながら	この辺りから群衆のマキラ	3.0
15	83		倒れている振冲	コール聞こえて来ます	
		血に貼りついた札	その横を通り過ぎてゆく竜の足. イン→アウト		4.5
15	84		竜の視線 表の大通りを駆けてゆく群衆. ゆっくり T.U.		2.5
15	85	8.21	出口の所で横のビルに寄りかかる竜.		

NO 23　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	90		その中に入って来るカオリ。	アナウンサー「今、この新東京では一体何が起こっているのでしょうか？」	3.5
15	91		人混みの中から見えるモニター。	只今御覧の映像は戦車砲による火災の模様です。	4.0
15	92		モニター映像 ヘリからの空中撮影 ザーッと画面流れ。	…… そして… 2.0	
			鉄雄 現われる。望遠レンズの感じで 揺れる	この少年は一体何者でしょうか？ 2.0	4.0
15	93		驚ろくカオリ 顔の変化。	たった一人でクーデター軍と斗っているのでありましょうか？ (以上のセリフ このカットの中におさめます。)	3.0

NO 26 TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	94		モニター映像。必死で伝えるアナウンサー 並行して飛んでいるアーミーのヘリ BG.99↓ ローリング	アナ「皆様、只今軍より強行着陸せよとの不当命令が私共に向けて発せられたのです。	
			カメラに近ずき ザー 消える	報道の自由が今！」	7.5
15	95			「どうしたんだ」 「なんだなんだ」	
			画面手前走って来て。 声を聞いて振り向くTV前の野次馬	男「橋だ アキラ様は橋に向ったぞォ」	
			ダダッと走り抜けてゆく新東京革命評議会のメンバー達。		6.0

NO 27 旗 TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	96		TV前の野次馬達 ザワザワら乱声	「騒がってよな」「行ってみようか」「軍隊とか出てるぞ」	
			ゾロゾロと左手の方に歩き出す。手前の人物継ぎで次のカットへ	「おーい行こう行こうぜ」「どうせ会社も休みだ」	3.5
15	97		手前を大きく横切る その陰からカメラ 人の流れについてゆく。	セリフここ迄	3.5

NO 28　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
15	98		職業訓練校 中庭(590参照) その一隅。金田インして来る (インが前に向 1.5) 4歩(早足で)		3.5
15	99		シートに包まれた金田のバイク。 カゲ 金田		
			金田インして来、バイクの前で立ち止まる。		3.5
16	00		シートを掴み、 BG ぐっと引っ張る		1.+18K
16	01		1599同ポジ バッと勢いよく外す。 車輪部分を露出する。		2.5

NO 29　TIME 11.0+6K

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

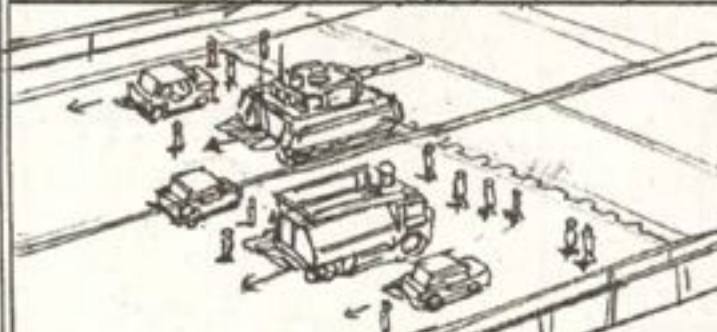
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC S	SEC M
16	02		甲斐歩って来たら 光の中 甲斐のバイク	「本当に一人で行くのかよォ」	3.	0
16	03		カウルを	金田 「欲しかってたんだろォ…		
			下し.	こいつを…」	3.	5
16	04		甲斐フレームインしたら (1599回ポジ)	甲斐 「召集かけた方がいいぜ」		
			バックする.	おい.」	4.	0

NO 30 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALÓGUE	SEC S	SEC M
16	05		バックして来て.			
			止まり→セリフ キッ ウラ	金田 「~~[illegible]~~」 「待たせちゃ気の毒だからね..」		
			発進! ウラトレス		4.	0
16	06		画面手前から奥へ. ターンして			
		←アウト	土煙 F.O してゆく その陰に甲斐のバイク	甲斐「おーい 金田待てよォ」 後を追う	4.	0

NO 31 TIME 8.0

TOTAL 3分54秒

THE CONTINUITY OF

AKIRA

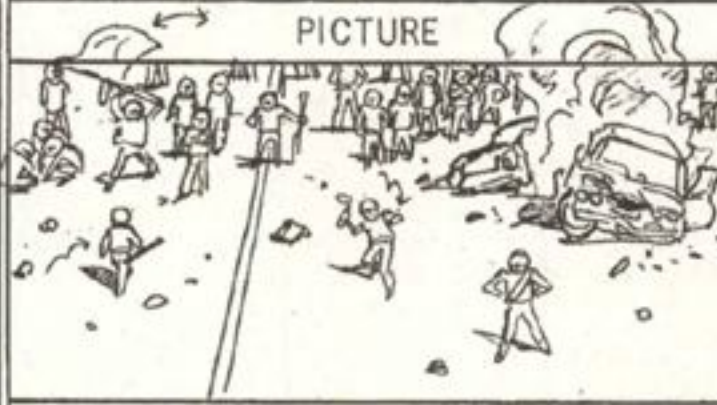
by OTOMO KATSUHIRO

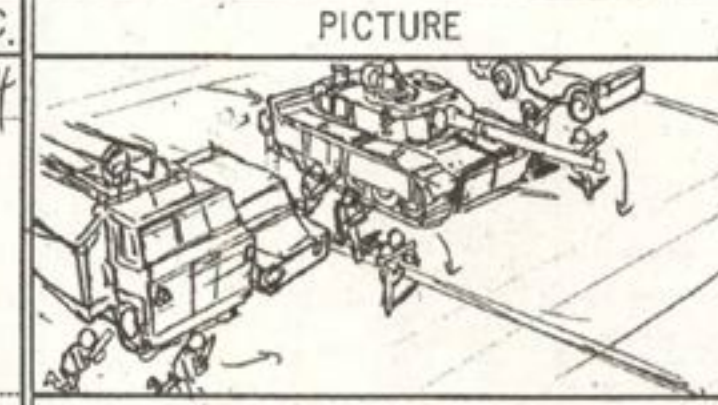
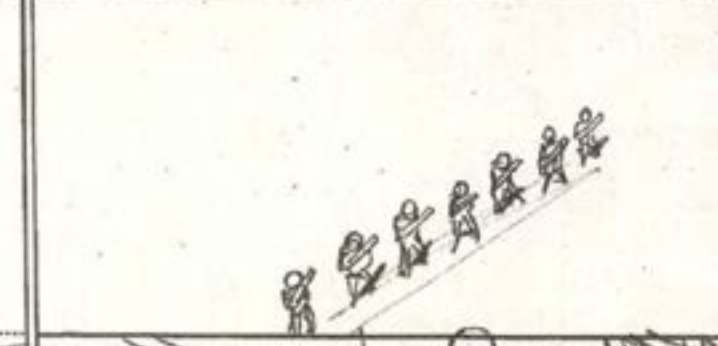
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
16	07		運河 中央トンネル前辺りから煙が昇っています。	群衆の声 F.I 「ワーッ	3.	5
16	08		橋の上のアーミー・ゆっくり後退している。 (その場に止まっている車もあり)	ワーッ ア、キ、ラーッ」 ア、キ、ラーッ」	3.	0
16	09		後退しながら 戦車、ブレ+スライド	戦車長②、 「奴等はデモの反政府団体と思われますが ……	4.	0
16	10		PAN.UP	↓ 他は…野次馬 と云うよりは 何か狂信的な 宗教団体の ような感じでして…… (セリフ9秒)」 PAN. 4.0 FIX. 2.0	10. 6.	5 0

NO 32 Ⓐ　　TIME ~~16.5~~

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
16	10 Ⓐ		歩いて来る金田			
			立ち止まり 振り返える。		3.	5
16	10 Ⓑ		群衆		3.	0

NO 32・Ⓑ　　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	11		群衆寄り 火炎瓶を持った男、小走に前に出て来。	戦車長② 「実験体の後に続き、その数も増える一方です」	
			投げる。 火炎瓶アウト⊂		4.0
16	12		爆発炎上する火炎瓶 黒煙上へ (画面手前の爆発マルチ?)	ミヤコ 「おー、清浄の炎よ汚濁の街を焼き払	
	(L)		その向うにミヤコ様の行列 油ガラス	い、我らの穢れた心を焼き尽すがよい。	8.5
16	13		同寄り 火の子 トーカ光 油ガラス	恐れてはならぬ。 その身を炎で清めるのだ」	5.5

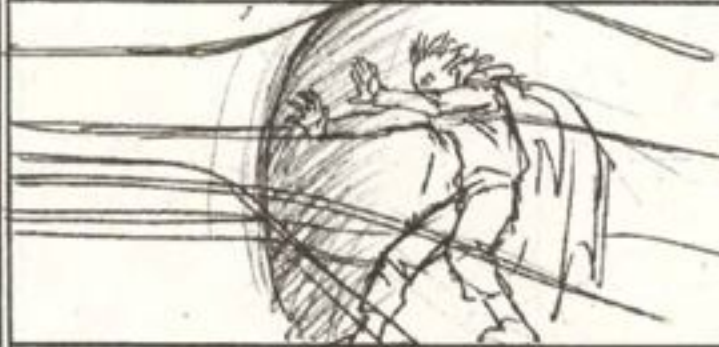
NO 33　　TIME 18.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	14		戦車装甲車の間から前に出て来るレーザー砲部隊。		
			総勢7名。 二列に揃う。		4.0
16	15		こういう感じのかまえポーズから 位置につき狙いを定める。		2.5
16	16		気がつき…	「ん?」	1.5
16	17		レーザー砲 発射。 ビーム処理	隊長 「てェッ」	1.0

NO 34　　TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

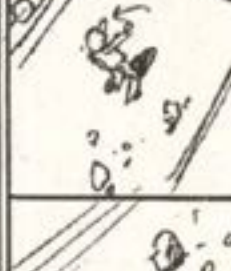
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	18		1616 同ポジ 1616の最終ポーズのまま 鉄雄の両腕を通過してゆく レーザービーム.		1.0
16	19		群衆 暴れているアクションの途中に一瞬 レーザービームが通過する.	18K	
			吹き出す血!		3.0
16	20		それを見ている鉄雄.	OFF 「うぎゃ〜っ」	
			アーミーに視線を戻す.		2.0

NO. 35 TIME 6.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	21		レーザー部隊長 時間稼ぎの為 隊員のスイッチを調整するアクション は カット頭から…	「スイッチを3秒間のホールドにして ビームを集中させる」	
			全員ピタリと狙いを定める 発射!	「狙え——ッ」 「てェッ」	7.0
16	22		空間を歪ませ ビームを外す.	「うわっ」	
			押され気味 外れたビームが地面に当たり 小爆発を起こす		
			反撃に出る 橋に渡してあるプレートをはがす ビーム、プレートに当たる	「くそうォ!」	3.5

NO. 36 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

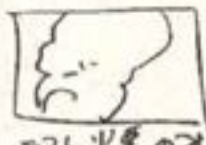
AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	23		驚ろく隊員 ゆっくり顔を上げながら次第に目を見開いてゆく	「……あ」	2.0
16	24		鉄雄スライド 浮かび上がっている BG BGを次第に暗くしていきたいのです	鉄雄「見てろォ…」	
			橋のプレート迫り上がって来る	「 」	4.0
16	25		壊われてゆく橋.	群衆「うわ〜っ」	2.5
16	26		ズレてゆくプレート キャタピラのたるみ	戦車長② 「危い!逃げろォ」	

NO 37 TIME 8.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
	↓		前傾して、落ちたひょうしに砲撃	「うわ〜っ」 ドガッ	4.0
16	27		次々に壊われてゆく橋 ドーン ドーン ドーン プレート3枚落下.		4.0
16	28		落ちてゆくプレート おおお……		
			内一瞬助かった者もいる. おお……		
			と思ったら大間違い. ガクン		5.0

NO 38 TIME 13.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	29		滑って来る ミヤコ様.	ミヤコ様 「ひえ〜 お助けェ〜〜ッ」	
			危い所を 天の助け		
			と思いきや		
			火のついた車と 共に アウト. ラスト 火煙のみ	「あ〜れ〜〜」	4.5
16	30		運河に沈んでゆくプレート.		3.0

NO 39　TIME 7.5

TOTAL 7分23秒12K

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	31		BG.回転スライド 上流 下流 壊われた橋から T.B、ヘリのパイロット 近 ヘリパイロットブレ	カット頭 正面から 横へ オペレーター 「地上部隊 地上部隊応答せよ!」	T.B 3.0 FIX 1.5 4.5
16	32		ヘリ作戦司令室内 地上部隊を 呼び出している オペレーター	実験体の状況 を報告せよ 地上部隊!	
			暫く応答を待って 振り向く 手前と奥のタイミングずらして	応答がありませんが どうしましょうか と云った顔	5.5
16	33			大佐 「Drを呼べ」	2.0
16	34		バイパストンネル アーミーのジープを 先頭にやって来る S.C.R.C カット頭 光の輪を 飛ばして		1.5

NO 40　TIME 13.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	35		CRC内. A-PART 67 P2 出て来た計器です. それを見ながらマイクで	Dr「先程の移動は確認しており追跡中です.	
			後ろの研究員に向って指示するように	現在の位置は… えー、	
			計器に新東京の地図が現われDrのぞきこむようにして.	座標、99871の… 4732	7.5
16	36		1633 同ポジ	Dr（無線機を通した声で）「旧市街. オリンピック建設現場の南側2K程の所で-	
			次第に大佐の顔が変わってゆき. (1633もこのカットに合わせて大判で作画)	す…」 大佐「なにィ」 T.U. 5.0（Drのセリフ中） FIX. 1.5	6.5

NO 41 TIME 14.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	37		オリンピックメインスタジアム越しに眺めた秘密基地. 入口付近に警備隊 戦車.装甲車.トラック.ジープ等.		3.0
16	38		秘密基地 ジープ走っています 遠く聞こえて来る爆発音.	「ドーン」	3.0
16	39		音の方を見ている警備兵	Ⓑ「なんだ今のは……」	
			A 指を差して. B そちらを見る	Ⓐ「見ろ!」 Ⓑ「ん?」	4.0
16	40		立ち昇る黒煙 再度爆発音アリ 小さな人影 F.I して来る (1.0) マントヒラヒラ	Ⓐ「第2小隊の警備してる料金所辺りだな… おや?」 F.I 完了後. 1.5秒アリ	5.5

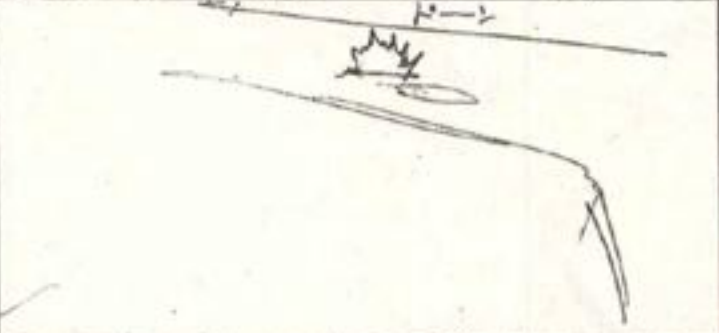
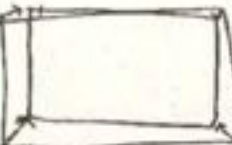
NO 42 TIME 15.5

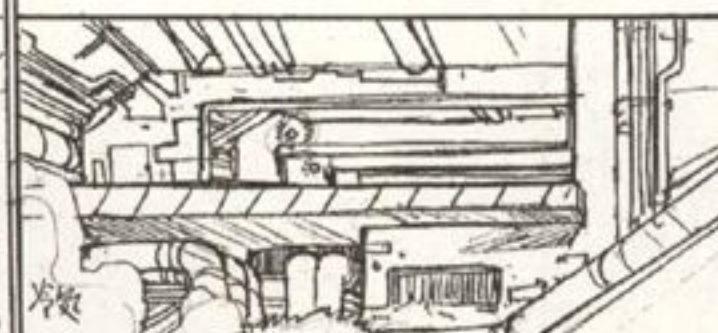
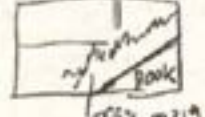
THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
16	41	B A	何だあれはと云った感じで―	B「はあん？」	2.	0
16	42		1640の辺り 陽炎の中を歩いて来る鉄雄 陽炎 作画＋波ガラス		3.	0
16	43	→雲ゆっくり流れてる	その鉄雄に向って 途中、誰かの忠告を聞いて声の調子が変わり…	拡声機 「止まりなさ～い この地区への一般市民の立ち入りは禁止されて…え、なに、実験体ぁ？」	7.	0
16	44		歩いて来る鉄雄クローズアップ バック ボケ 色ぼく 波ガラス	拡声機（あわてた感じで） 「と…止まれェ 止まらんか？」 （セリフ この尺に入れてもらいます。	2.	5
16	45 つづく		C.R.C内、奥の部屋に入って来るDr.	薄暗い。		

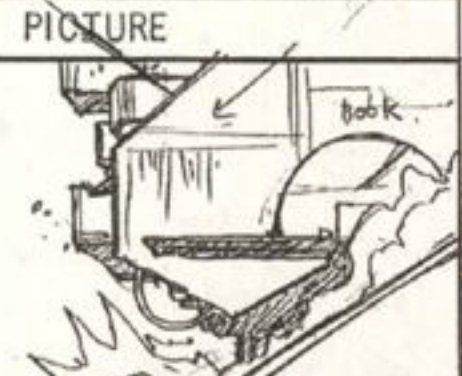
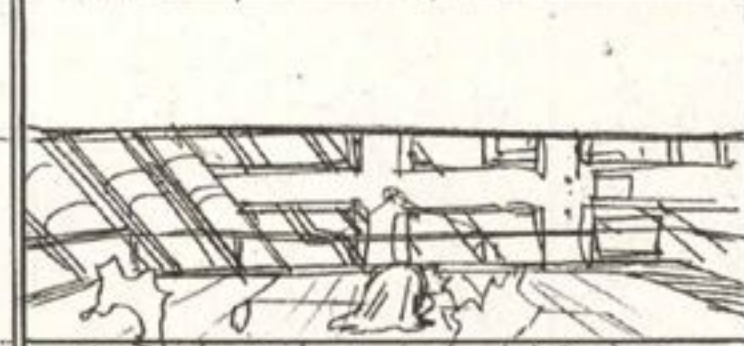
NO 43　　TIME 14.5

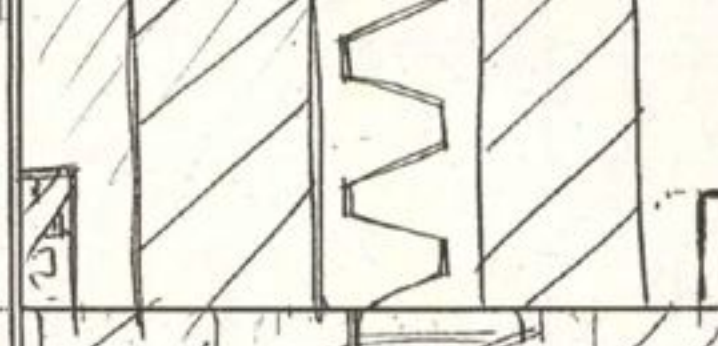
THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
	↓		何やらスイッチを入れ			
			正面を向く		4.	0
16	46		スペシャルパターン出現マシーン CR.C用のコンパクト版、実験室のものとはややデザインが違います。			
			前に出たときよりはかなり大きく割っています。		7.	0
16	47		のぞき込むDr. 恐怖とも驚きともつかぬ顔で	「おお～っ」	3.	0

NO 44　　TIME 14.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	48	Follow	ヘリ、スライドインして来る このへんから ま、中位に	無線連絡 「警備隊応答せよ 警備隊!」 ↓ こぼれて可	2.5
16	49		旧市街を切り拓き広大な面積をオリンピック会場用地として区画整理している。 料金所辺りから立ち昇る煙。		
		ドーン	秘密基地辺りに起る爆発 カメラぶれっぽいゆっくりT.U		3.5
16	50	Follow	ヘリコックピット 前方の爆発に気づき顔を上げるパイロット 前に出て来る大佐。一歩二歩		3.0
16	51		驚く大佐。		2.5

NO. 45　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	52		秘密基地内、リフトステーション あちらこちらから火を吹き、火花が散り爆発が起きている。	非常警報鳴り響いている。 ヴィ〜〜ン ヴィ〜〜ン	
			地下から大きな爆発が吹き上がって来、天井から鉄骨が落ちて来る。 画面動	ドカン ガラガラ…	5.5
16	53		斜坑 爆発と崩壊 画面動 波ガラス		
			無人のF.P.H 地下の方から飛んで来て激突 爆発、炎上		4.5
16	54	つづく	地下フロア 奥の方で赤ランプの明滅アリ BOOK ブラシかき		

NO. 46　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			リフトインして来る。 画面動	ゴォン ゴォン	5.5
16	55		降りて来るリフト 手前の手スリ激しく揺れる 吹き上げる冷気	ゴォン ゴォン	6.0
16	56		リフト到着。 ホームと水平位置になる リフト ホーム 吹き上げる冷気 揺れる手スリ	ズズズゥン シマ模様に揺がります。	
			カメラ パンアップすると リフト中央にうずくまっている鉄雄がいる。	—	
				FIX 2.0 PAN 3.5 FIX 1.0	6.5

NO 47　　TIME 18.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	57		頭を抱えている鉄雄。 荒く苦しそうな息	ゼェ〜〜ッ ゼェ〜〜ッ ゼェ〜〜ッ	
			ゆっくり顔を上げる 急速な覚醒が次第に鉄雄のバランスを崩して行く…	ゼ〜〜ッ」	5.0
16	58		この位置から起き上がる鉄雄。		4.0
16	59		コントロール・ルーム前の扉（暗いです） 蛍光光走り	ゴオォォ。	
			開いてゆく BG.扉から OL（蛍光） 鉄雄 シルエット気味	ォォ ン…	3.5

NO 48　　TIME 12.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	60		扉開いてゆく 入って来る鉄雄 斜め下を向いて 苦しそうれか～		
			次第に回復して来る 鉄雄 アウトを FIX		3.5
16	61		冷凍カプセル室 扉のロックが 開く。 (839の寄り。トリミングして使用) 839のときのホコリのような物は使用せず	ガコォオン	1.5
16	62		冷凍カプセル室の 扉開いてゆく。		
			開きながらスライド		3.5

NO 49　　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	63		影 冷気溜ってます。 スーパー		
			鉄雄の足IN 影 ブラシ		
			冷気の中に足を入れる。 冷気の中の足 ヌリ。 影ブラシ ヌリ		
			一歩。		4.5
16	64		画面手前のパイプから立ち昇る冷気 歩いて来る鉄雄 一歩、二歩、三歩		3.0

NO 50　　TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	65		冷凍カプセル 近づいてゆく鉄雄の目線で (アオリ) T.U カットいっぱい	鉄雄「へっ大層な	2.5
16	66		歩いて来る鉄雄 カット頭この辺から	処に居やがるぜ…」	
			この辺りで立ち止まる (セリフラスト) 何かを発見しオヤッという顔 髪の毛先端ハイライト	ん?」	3.5
16	67		カプセル頂上にうずくまってた人影が立ち上がる BG.人物の後ろ少し明るく. 人物をシルエット気味に		2.5
16	68		立ち上がりのアクションで 体の周囲から冷気が出ている 半眼 虚ろな表情で	それ引っ張ってます.	3.0

NO 51 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	69		1666同ポジ 気がつき	鉄雄「お前は金田と一緒に居た……」	3.5
16	70		1668寄り. こちらを基本にし 1668を大版で作画	K「あなたのように力を使ってはいけないわ.」	3.5
16	71		1666同ポジ	鉄雄「なにィ?」	1+18k
16	72			K「やがては自分でその力を抑えられなくなる…」	4.0
16	73		顔をあげ乍ら	鉄「ガキ共… ガキ共だな…」	3.0

NO 52 TIME 15.+18k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	74		Kの横のパイプ折れ口から吹き出す冷気。	バシュ〜ッ	
			勢いの凄さKを隠してしまう。	シュ〜ッ	2.5
16	75		1673のちょっと横! BG長めに描いて下さい 身構える	「ムッ」	
			ハッとして上を見る。		2.0
16	76		鉄雄 頭上の大きなパイプが落下して来る 折れた口から冷気吹き出してます。	ブシューッ	2.0

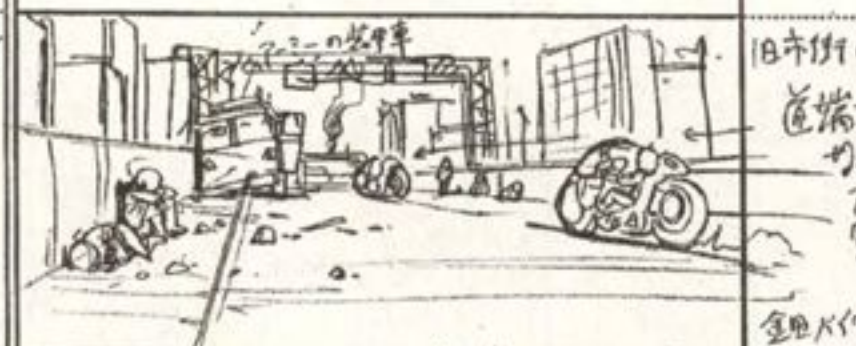
NO 53 TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	77		K、乗っている。 パイプスライド		1.5
16	78		床に激突! 間一髪逃げる両者。	ドーン	1.5
16	79		横のパイプに飛びつく。	パイプ コンクリート	
			すかさず飛んで来るパイプ		
			押し潰される	ガーン	3.5

NO 54 TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	80		ムックリと起き上がるK.		3.0
16	81			ゴロリと転がって来るパイプ。	
			パイプにめり込んだ鉄板。		
			出て来る。		5.0
16	82		歩き出す金田 顔に付いた小石、落ちる 一歩、二歩。	「よーし」 アウト気味	3.5

NO 55　TIME 11.5

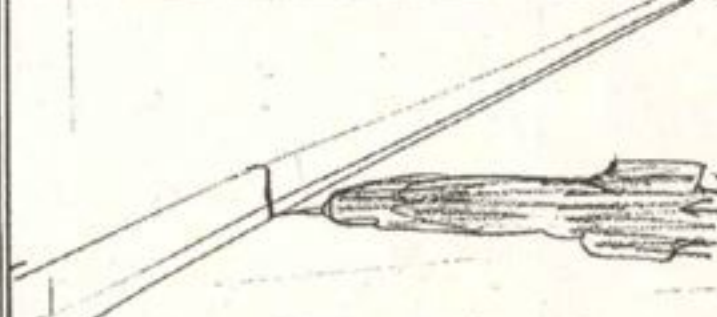
THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	83		走っている金田 T.U.		
			前方の何かに気づき顔を上げる。	T.U 2.5 FIX 1.0	3.5
16	84		旧市街の高速道路 道端で横になっているアーミー 野次馬。 金田バイクに乗ってインして来る（頭に向）		3.0
16	85		振り向いて見ている金田	カット尻目線を正面に戻す。	2.5
16	86		料金所。 破壊されている。 奥で戦車・装甲車の残がいが燃えている。 ヨロヨロと動き回るアーミー		3.5

NO 56　TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
16	91		野次馬達 ゾロゾロオリンピック建設地の方の堀に集って来る。	「なんだ なんだー」「あーすげェー」「ひえ～～っ」	
			ヘリコプターの影通過	その後 ちょっと間があって 次のカットへ	4.5
16	92		拡がる冷気の柱 ヘリ2機着陸体制に入る 機体回転させ作ら着陸。	一機は完全に着陸させる	3.5
16	93		拡がる冷気から逃げようとする戦車		
			冷気に包まれてゆく。 ラスト		2.5

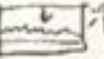
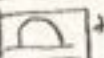
NO 58 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
16	94		地上に降り立った大佐 手前に歩いて来る その後を追いかけて来る部下2人	部下「危険です大佐っ」 この位置	3.	5
16	95		秘密基地入口が沈んでゆく ゆっくり	ゴゴゴゴ…		
			その後に冷気を噴出させ作ら冷凍カプセルのE大パイプがのたうつ シルエット気味まで龍のように	その気色わるな音。鳴き声にも聞こえるか？ (カット前下の伏線)	7.	5
16	96		流石の大佐も息をのんで… ちょっと身を引き	大佐「むっ むん…」	2.	0
16	97 つづく		浮び上がって冷凍カプセル 白い冷気に包まれているのでこの時点では判りません。	※ バックの冷気噴出を少し抑え 空をバックに白い大きなモノをクッキリ見せる		

NO 59 地面から ちょっと下げてます のたうつ パイプ ① グオーッと云う感じ 以外に遅いです。 TIME 13.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
1	↓		表面の冷気が下がってゆき金属面が露われて来る。	冷気下がり / カプセル浮上 / ちょい沈み / ちょい浮かび	9.	0
16	98		表面の霜が溶け アキラのプレートが出て来る。 画面ゆっくり ローリング(沈み込みだけでマ)		4.	0
16	99		金属面の露出したカプセル表面に立つ 鉄雄。			
			バックを巨大パイプがのたうつ この辺で流れ止まる		3.	5
17	00		大佐 UP 驚きその余り声も出ない。		2.	5

NO 60 TIME 19.0

THE CONTINUITY OF AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	01		モニターを見ている C.R.C の Dr. と研究員達		2.	0
17	02		高速道路の野次馬達 雲ゆっくり引き 4メ		2.	0
17	03					
			冷気を噴出して外れてゆく巨大パイプ。 上から落下して来る部品		3.	0
17	04		地面に落下するパイプ 画面動	ズズズッ〜ン	3.	5

NO 61 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	05		巨大なパイプの上に起き上がる人影。鉄雄と対するK.		3	0
17	06	BG 空 / 冷気	迎える鉄雄 風にマントがはためいている / ニタリ	「さあて どおする。」	2	5
17	07		画面手前をブラン冷気が横切ったりする Kの服が(かなり)破れている。			
			スッと立ったかと思うと 流れて来た冷気に			
			包まれる。一瞬Kの体が発光したかと思うと 冷気の中に見えなくなる。	(白黒コントラストのセルとO.L)	3	5

NO 62　　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	08		1705 同ポジ Kの乗っていたパイプの根本から冷気吹き出し			
			落ちてゆく。		3	5
17	09		1706 同ポジ 落ちてゆくパイプを見ながら一歩前に出る	「ん〜?」		
			はっとして振り仰ぐ	「はっ」	2	5
17	10		鉄雄 目がけて飛んでゆくK. / K 白黒コントラストセルで / 鉄雄. / ゴンドラでいけるでしょうか ピントは鉄雄です。		1	0

NO 63　　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	11		二人の間に凄じい火花(衝撃波)が散る。 3K.ゆっくりスライド		1.	5
17	12		カプセルの上で激しく飛び散る衝撃波 白い冷気とは区別	スパーク 鉄錆色 K色		
			カプセルを割ってゆく。 まず衝撃波がやって来る 次に冷気が吹き上げる		3.	5
17	13		カプセルの表面あちこちらに亀裂が走り、冷気がコロナを上げパイプがのたうつ	カプセル スライド	5.	5
17	14		様々なパイプを引きちぎり乍ら金属の表皮を崩し落し乍ら浮かび上がってゆくカプセル。		3.	0

NO 64 TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	15		浮かび上がって来るカプセル。			
			周囲に衝撃波を飛ばす。		3.	5
17	16		スタジアムに落下 爆発!	ピッ ドーン オオーン	2.	5
17	17		1691同ポジ 野次馬の真ン中に命中。	ドーンのみ	1.	5
17	18		1694同ポジ ヘリの奥、吹き上げられる高速道路を見ている大佐。 ※ヘリのローター回転してます	破片落ちて来る。		

NO 65 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			大きな爆発音に振り返える大佐。	「画面動」		
			パッと白色光に照らされる。 ヘリにもハイライトのせる。	大佐 「ウッ」	3.	5
17	19		カプセルのハイコンセル F.O ノーマルのカプセルに戻る			
			崩れ始じめる。 飛び散るスパーク 画面動。	「ゴ」かかかか	4.	0
17	20		立ち昇る冷気の大煙。 その向きスパークのひとつが飛んで来る。フォローPAN スパーク、インナアウトさ	FIX. 1+18k PAN. 0+18k	2.	5

NO 66　　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	21		体からスパークを発しながら落下して行くK。 Kスライド		1.	0
17	22	空 冷気煙 作画	アスファルトがめくり上がり地面が露出した辺りに落下し土煙を上げる。	「ボッ」	2.	5
17	23		表層が崩れ中から新しい層が見えて来る。			
			新しい層も割れ、崩れてゆく。 冷気におおわれてゆく。		6.	5
17	24		固唾を飲んで見ている大佐。 BG.1696兼用。 人物とBGの間に冷気ブラシを挟み、引く		2.	0

NO 67　　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	25		壊われた歩道の上の野次馬 見ている。		2.	0
17	26		冷気の噴出もおさまり。 白煙が流れ始める。		2.	5
17	27		CR.C 1701同ポジ 名札つ、少しづつ変化を持たせて… T.U ゆっくり カットいっぱい		2.	0
17	28	空。 ブラン	白煙流され 残ガイ見えて来る。		4.	0
17	29	ブラン	Kの落ちた穴 煙 F.Oしてゆく		3.	0

NO 68　　TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	30		K.発光が弱まっていく ハンコンセル F.O ノーマルに戻る		3.	5
17	31		残ガイの中へ ゆっくりT.U BOOK 引き	全体に白いブラシ → F.O	5.	0
17	32	ブラン	DL (3.0) 中心球 転がっている。 ホコリのように冷気を出している。 ブラン			
			鉄雄のシルエット 歩いて来る。 (F.I.) 一歩二歩三歩。		6.	0
17	33		近寄って来る ラストこの辺で	止まる	3.	5

NO 69　　TIME 18.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	34		冷気切ラシ 設定			
			パンアップ.	PAN.3.5 FIX 2.0	5.	5
17	35	BOOK	構えて			
			球を割る 冷気が吹き出し鉄雄を隠す!	鉄雄 「割れろォ」	4.	0
17	36		冷気吹き出しおさまってゆき 鉄雄.F.I この辺の位置から歩きながら冷気をよけるようにして			

NO 70　　TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			のぞきこむ ライト球の中にあるように感じで	期待に胸ふくらませ笑みがもれる	3.	0
17	37		カプセルの中 冷気が消えてゆき… F.I.			
			中にあるのは サンプルケース 設定		4.	0
17	38		のぞき込み.	鉄雄 「なんだこれは?」		
			そのとき拡声機を通した. 鉄雄振り向き	大佐(OFF) 「それがアキラだ…鉄雄!」	4.	5

NO 71　　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
17	39		大佐の話を聞いている。	大佐(OFF)「お前の会いたがっていたアキラだ…」		
			サンプルを見る。		3.	0
17	40	空	野次馬。 ボーゼンと眺めている	大佐(OFF)「お前達の救世主だ…」	2.	5
17	41	スタジアム	双眼鏡を覗く。 首掛けマイク	大佐「過去の超絶的な目覚めの後、その体はありとあらゆる技術で調査実験を受け	5.	0
17	42		← PAN	そして そのなれの果ての姿がそれだ (セリフ.10.4秒) PAN 2.0 FIX 3.0	5.	0

やって来た装甲司令車につけて PAN

NO 72　　TIME 15.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
17	43		サンプルケース 起き上がり	中央ホールの略図 断熱材 金属 特殊な断熱素材		
			浮かんでゆく		2.	5
17	44		昇って来る。			
			鉄雄目で追って… 表面の霜が融解し、水蒸気となって昇ってゆく		2.	5

NO 73　　TIME 5.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	45		浮かぶサンプル・ケースにT.Uしてゆく 霜消えてゆく		
		AKIRA 脳神経	T.U画面 霜の中から出て来る「アキラ」のラベル。 (※中に脳神経が入っています→設定	T.U 4.0 FIX 0.5	4.5
17	46		見上げている鉄雄 信じられないと云った顔で… マルチ カッせん	大佐(OFF拡声器) 「当時の科学者は	2.0
17	47 L つづく		装甲司令車入って来る大佐の喋り乍ら… アーミー敬礼する。	その謎を解く事が出来ず	

NO 74　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			画に入って来る 首掛けワイヤレスマイク	集めたデーターと実験サンプルを……	4.5
17	48		作戦司令室。 オペレーター達が大佐を見ている 大佐の喋り乍ら	後世に託す為冷凍カプセルに保存する事にした	
			奥へ歩いて来車の外の鉄雄に向うように… 部下イン オペレーター横除大佐に…	のだ！」	4.0
17	49		1743同ポジ 落ちて来るサンプルケース。 (素材強化プラスチックのような物で丈夫に出来てます。)	ガチャン	1.5
17	50 L つづく		何か思い出したように カット頭 踏み出す感じ	大佐 「SOLだ	

NO 75　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			部下に。 部下ビクッとした感じで	大佐 「SOLを使うぞ!」 「え っ」	2.5
17	51		鉄雄後ろ姿。 肩が揺れ始め笑い出す。	鉄雄 「くっくっくっ…」 大佐の声（拡声器） 「アキラは既に	3.5
17	52		装甲司令車。 （型は装甲トラックと同型 フロントカバーと前面のマークが司令車を現わします）	死んでいたのだ〜 どうれ〜気が〜済んだか 鉄雄!」	4.5
17	53		1751同ポジ 1751の続き。 忍び笑いが高笑いになる。	鉄雄 「あ〜っはっはっはっはっは	4.0
17	54		装甲司令車 1752同	大佐（拡声器） 「さア一緒に帰るんだ」	2.5

NO 76 TIME 17.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	55		1751.53のちょっと寄り。（1751を少し大版で作画） 振り向き。 T.U	鉄雄 「うるせエ!」	1.5
17	56		装甲司令車内。 鉄雄の衝撃波にゆすられる。 画面動。 ライト明滅!	ゴゴゴ ……	
			あわてふためく大佐部下に 部下	大佐 「中央防衛センターを呼び SOLのコントロール回線をこちらに継ぐように云え!」 「はいっ」	6.5
17	57		野次馬 「いってーよー」 「おーい誰か〜助けてくれー」	高速道路の下。 野次馬達が避難している。 スパークの落ちた辺りから立ち昇る煙。 T.Uしていく 「早く行け、ばか」 「なんだこの野郎」 等のセリフ、カットいっぱい	

つづく

NO 77 TIME 8.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			T.U 最終フレームにインして来る鉄雄。サンプルを覗き込み。目パチ。	ブラシ力み　ハイライト　中にはオレンジっぽい羊水が入っています	
			隣のサンプルに目を移す。	T.U 4.0 FIX. 3.5	7.5
17	63		頭しゃがみこんでるから。起き上がり。サンプルを見ながら左へ。	BG. 壊された冷凍カプセルの金属破片	6.0
17	64		残がいの上にサンプルを陳列している。奥に向って歩く鉄雄。		
			立ち止まりサンプルを見る　奥の方から眺め直す感じで		4.0

NO 80　　TIME 15.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	65		同寄り。サンプルを見ながら　顔をそむける感じで正面を見る	「理科の時間じゃねぇんだよ」	3.0
17	66		ガレキの山を登って来る金田　レーザー砲持ってます。足元の鉄板動き	ガチャン	2.0
17	67	BG. ゆっくり引き	音の方を見ている鉄雄。止メ　1765の右側伸ばした物使用		1.5
17	68		ガレキの山。鉄雄の目線	ガチャ　ガチャ、登って来る金田の足音	
			金田登って来る		5.0

NO 81　　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	69		見ている鉄雄 驚いた表情をしているか… 相好を崩し	「ハッ」	
			イヤ、ハヤと云った感じで首を振る		3.5
17	70				
			スックと立つ PAN UP 開始		
		PAN UP 開始 以下 次頁			

NO 82 TIME 3.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
			多少アオった感じ PAN UP 終了	金田 「どうしたよ 揉め事か」 PAN・ラスト前から セリフ始まり	
			初め横を向いている 目線が動き 正面を向く		
		PAN 初めのフレーム			
			BG 下の方ボケ	FIX 2.0 PAN 4.0 FIX 2.5	8.5
17	71		いつもの会話の調子で 1767 同ポジ	鉄雄 「ああ…でも もう済んだんだ もう少し早けりゃ見れたのにな」	6.0

NO 83 TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	72		金田 UP.	「俺はまた心配しちまったぜ…またベソかいて泣いてんじゃねェかと思ってよォ」	5.5
17	73		1771 同ポジ 笑みが消えて	ふっ	
			目線を正面に戻し. 笑顔が消えてます.	鉄雄 「金田っ…おめェが目障りだったんだよォ	6.0
17	74		ガレキの山. 向い合う二人.	ガキの頃から何をするのもお前が指図しやがる. いっつも子供扱いだ…	6.0
17	75		1771 同ポジ 鉄雄. 次第に高揚して来.	どこにでも出て来てボス面しやがる.」 (録音次第で尺の変更アリ)	3.0

NO 84　　TIME 20.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	76		1776 同ポジ 金田. 周囲を見渡し.	金田 「お前もボスになったんだろ」このガレキの山で」	4.0
17	77		興奮気味に	鉄雄 「金田ァ!」	1.5
17	78		金田応えて	「さんをつけろよデコ助野郎ォ」	2.5
17	79	1777 同 空.ひきあり	沈み込むような感じで 力が入って来、髪の毛が逆立って来. 小石が浮かんで来る.	鉄雄 「死ィねェェ…」 (セリフの途中でカット変わります)	1.5
17	80		ちょっと体を決める感じ レーザー砲で発射 ちょっと反動アリ		1.0

NO 85　　TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	81		とっさにバリヤを張って防ぐ		
			反動で後方へはじき飛ばされる。 ラスト 浮かんでた石落下する		1+18k
17	82		陳列したサンプルを落し…	スローモーションの感じでゆっくりと…	2+12
17	83		インして来る 背中から落下して来 転がっていく カメラそれについて	FIX 0.5 PAN 1+6k	1+18k

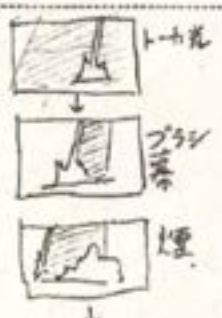
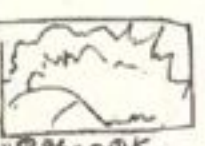
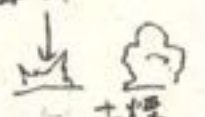
NO 86　　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

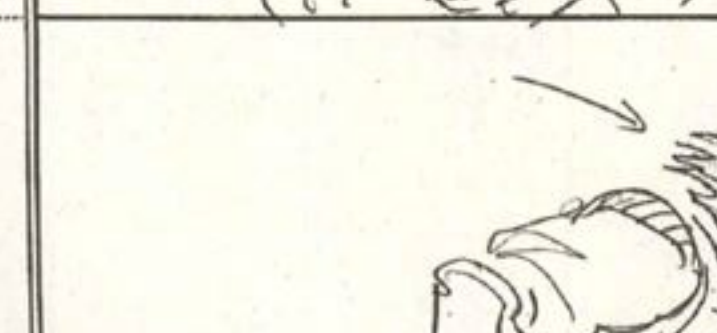
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
17	84		落下して来る鉄雄。 イン 落下バウンドして ドサッ		2.0
17	85	レーザー跡 Follow	走る金田。		1.0
17	86		振り仰ぐ鉄雄。		1.0+6k
17	87	雲 消火栓 空	真上から狙う金田。	金田「鉄雄ォ」	1.0+6k
17	88		1786のポーズ レーザービーム着弾 間一髪で逃げる鉄雄。 サンプル・ケース1784から連続したアクション	カット頭 [illegible] ピッ ドーン	2.0

NO 87　　TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
17	94		見上げる鉄雄.			
			金色のレーザービーム が 鉄雄の肩口を 貫通する	トーカ光 ↓ ブラシ 系 ↓ 煙 ↓		
			爆発この画面	トーカ光 ブラシ F.O 「うわァッ」	3	0
17	95		ガレキの山 爆発の煙が上がる ※黒煙と言うよりは 灰色か白に近い			
			鉄雄に吹き上げられた サンプルケースや ガレキが 落下して 来る 土煙		3.	5

NO 90.　　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
17	96	空	ガレキ 小片 落下			
			落ちて来る金田 パイプをクッションにして. アウト.	ドン. ガラガラ	2.	0+6k
17	97		ガレキの陰から 手が現われる.			
			鉄雄			
			肩の辺りから煙が 出て. 血も流れている	鉄雄 「野郎ォ…」	4.	5

NO 91　　TIME 6.0+18k

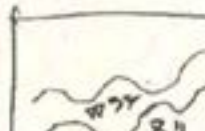
THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
17	98					
			ガレキの山の上から見た基地周辺。あちらこちらから煙出ている。鉄雄 肩で息をしながら PANと共に見回す感じで	PAN カット いっぱい。	3.	5
17	99		カット頭この画から身を隠す金田	大きなパイプの陰		
			肩で息をしながら周囲を見回す そのとき 何かに気がつく	ハァッ ハァ〜 ハァッ !?	5.	5
18	00		金田 目線。動いている人間。		2.	0

NO 92　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

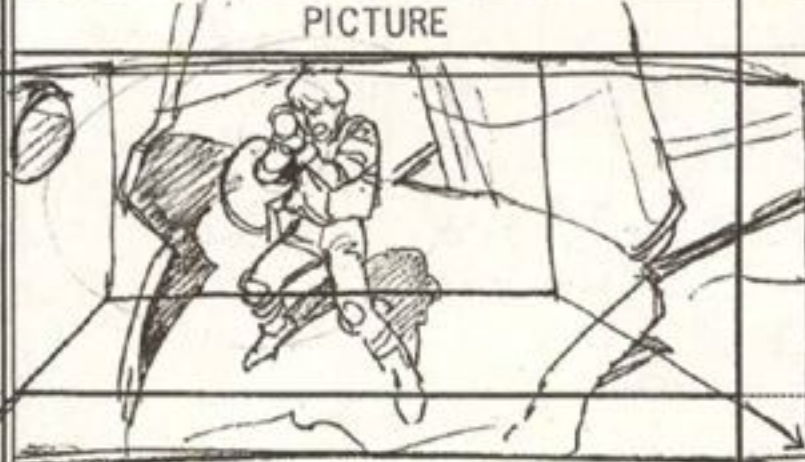
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
18	01		這い出して来る K.		3.	0
18	02	1799 同ポジ	Kを確認し 思わず身を乗り出す。 足元のガレキ「ガラ〜ン」	金田「ケエイッ」	1.	0+6k
18	03		鉄雄 目を輝かせる	鉄雄「あはーっ」	2.	0
18	04		1799同ポジ	金田「しまったっ」		
			素早くアウト		2.	0

NO 93　TIME 8.0+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

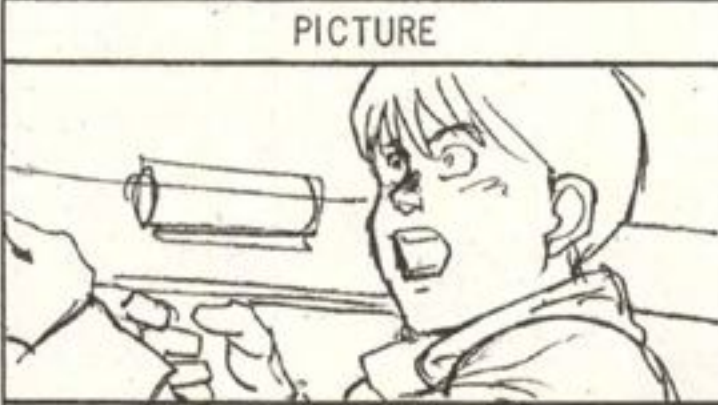
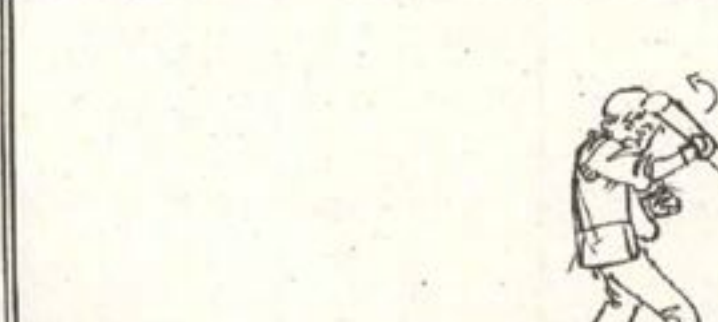
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
18	05		金田ジャンプ			
			衝撃波炸裂 (爆発ではなく スパーク等の光物で処理) (金田衝撃で飛ばされる感じで・・)	金田「うわーっ」 画面動. アウト	2	0
18	06		おしけの陰へ飛び込む金田 衝撃波に飛ばされた小石等で!!		1.	0+ 12k
18	07			鉄雄.「ひくぞォ〜っ」		
			大きく息を吸い込み. つけPAN	「スーーッ」	3.	5

NO 94 TIME 7.0 +6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC S	SEC M
18	08		1806 1逆角、ちょっと寄り. おしやの陰から発射されるレーザービーム..			18k
18	09		鉄雄のすぐ横に着弾. 思わず顔をそむける. 一瞬ブラン カゲ	「うっ」		
			その煙が鉄雄をおおう.		4.	0
18	10		邪魔な煙を払おうとする カブセ 又リ	「ええいっ」		
				何かに気づき.「ハッ」	2.	5

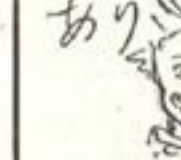
NO 95 TIME 7.0+ 6k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	11	T.B	ガレキの陰から出、鉄雄に狙いを定めている。 発射! 逆光Wラシの円が大きくなり画面を被う れ、人居、ちょっと遅れる。	FIX 18k T.B. 18k	1.5
18	12		鉄雄の胸元に命中する。 ボワッ	鉄「うわァッ」	1.5
18	13		レーザー砲のスコープから顔を上げ	金田「やったあ!」	2.0
18	14	1812同ポジ	胸元についたのはちょっとした黒こげだけ	鉄雄「あれ?」	2.0

NO 96 TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	15		1813の寄り 驚き…		
			再度狙う。	金田「くっ…」	1.0+18k
18	16		レーザー発射…するが鉄雄に届く前に消えてしまう。	「ええ…?」	
			肩から砲を外し見る。		
			後を振り向き	「バッテリーか?!」	4.5

NO 97 TIME 6.0+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	17		1814の姿勢から起き上がる感じ	鉄雄「どうした？金田ァ…」	3.0
18	18		レーザー砲一式を持ち上げ…	金田「う…」	
			地面に投げつけ ガン	ちきしょう！	
				きたねェぞ鉄雄ォ！	
				素手で勝負しろォ！」	4.5

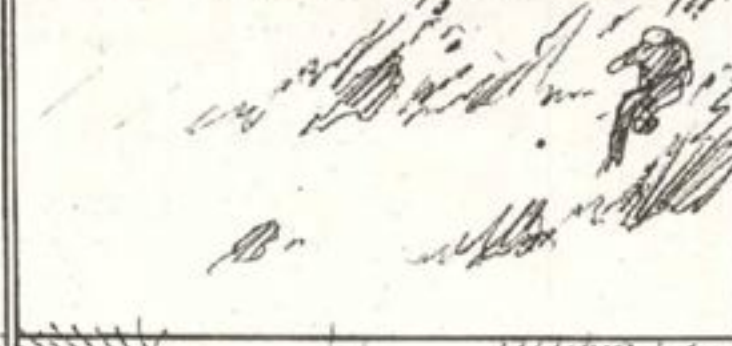
NO 98　TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	19		1817同ポジ ちょっと間があり		
			笑い出す。	「あははは こりゃいいや…」	5.0
18	20		悔しがる金田…	「ぐぐぐ…」	2.0
18	21		金田を見下すように。	鉄雄「悔しいか…金田ァ…悔しいってのがどんな気持か判ったかよ…」	7.0
18	22		1820同ポジ 1820の表情から何かに気づき見上げる…	金田「あ…っ？」	2.5

NO 99　TIME 16.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	23		1817同ポジ 鉄雄、光に包まれてゆく	ん?	
			周囲、キラキラと輝き始める 何だこれはといった感じで掌を見る	右手を見る	3.5
18	24		見上げる鉄雄 光が次第に強くなってゆく ハイコンOL	「なんだってこの光は!」	2.5
18	25		オリンピック建設現場に降り注ぐ光 収束する	※光も強くなります。	2.0
18	26		右腕を焼かれる 小石浮かぶ 透過光 ディフュージョンフィルター		1.0+6K

NO 100　　TIME 9.0+6K

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	27		がれきの山ごと吹き上げられる 透過光 D.フィルター		
					2.0
18 建設会社屋	28		爆発 大きくなる 画面動		2.0
18	29		装甲司令車内 嵐のようにゆすれる内部 画面動		
			大佐 オペレーターの所へ行き	「どうだやったか?」	4.0

NO 101　　TIME 8.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	30		オペレーター必死でモニターの調整をする。	オペレーター「落下させ余りにも衝撃で…モニターが電波障害を受け…ています」セリフこぼす	3.0
18	31		同大佐に寄って	大佐（オペレーターの声を打ち消すように）「第2陣をセットしろォ」	2.0
18	32	地球	地球軌道上に浮かぶSOL		3.0
18	33	SOL スタート ラスト		音も無く進むSOLスライド	4.0

NO 102　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	SEC
18	34		画面を横切る土煙が風に流されて、土ボコリをかぶったKが起き上がる。	K「ウウ～ん」	5.0
18	35	風	起き上がり辺りを見回す。		
			そのまま振り返り見てゆく。煙が風で払われ破壊されたメインスタジアムが見えて来る。	BG. スタジアムの下方ボカシ	5.5
18	36	ブラン→	茫然として見ているK。そこに聞こえて来るオートバイの音		
			この前は別パターン 音の方を向く		3.5

NO 103　TIME 14.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	37		タイヤ、インして来て止まる。 キーッ カット尻、ちょいつけPAN	風 ホコリ タイヤのクッション	2.	5
18	38		甲斐	「おーい、金田アーッ」	3.	5
18	39	風	SOLの攻撃で出来た新しいガレキの山 その左側斜面が動ったと思うと	横にケムリ		
			表面の岩等が吹き飛ばされる。			
			中から這い出て来る鉄雄 煙の中からF.I		5.	0

NO 104　　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	40		マントからそのままケムリになっている	BG 下方ボケ(ケムリの色に近いです。 BOOK		
			煙の中から千切れた右腕が出て来る ケムリF.O. それを見		3.	0
18	41		恐怖と苦痛に顔が歪んでゆく	目が見開かれてゆく 「!!」 カット尻 左手インして来る。	2.	0
18	42		1840 同ポジ 傷口を押え	「う…」		
			倒れてゆく	「うおお〜っ」 悲鳴 次のカットへ続く	3.	5

NO 105　　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	43		1839同ポジから PAN UP、ガレキの山の頂上で岩を持ち上げようとしている金田.	「おー～っ」 金田（ハモる）「うおー～？」		
			カットいっぱいパンして行きます		3.	5
18	44		金田、真赤な顔して持ち上げる	「てェーっ」		
			この岩を上げた所で…	「おー～っ」		
			SOLの光が差して来る	「あっ」	5.	0

NO 106　　TIME 8.5

CONTINUITY OF AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	45		SOLの光に照らされる鉄雄 顔を向ける。「SOLの光、次第に強くなる。		2.	5
18	46		SOL. 光 →	3個のレンズが寄って来て、ビームが収束する	1.	5
18	47		地球へ降下してゆくビーム PAN			
			FIXおし		1.	0+6k
18	48		SOLの光がフレームの外から集って来、光が強くなり、一瞬、画面真っ白になる。			

つづく

NO 107　　TIME 5.0+6k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		元に戻ると鉄雄のバリヤーが出来ている。BG2枚。バリヤーの外の地面セル、岩、ガレキ等が浮かび上がる		6	5
18	49		バリヤーの中の金田、驚いている。バリヤーの外、地面がはがされ上へ昇ってゆく ガタン！		3	0
18	50		ちょっとクッションをつけて。	鉄雄「くそう…」		
			ジャンプ		3	0
18	51		1849(?)ポン 金田の前を飛んでゆく鉄雄 早くて見えない	金田「なんだ？」	3	0

NO 108　TIME 15.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	52		光、弱まりながら雲の穴へ昇ってゆく	照り返し用 BG、F.Oさせる		
			弾丸のようにそれを追う鉄雄		2	5
18	53		静かになった辺りを見回す金田 その後ろでバリヤーのブラシがF.Oする。			
			落ちて来る岩、驚く	「うわっ」		
	つづく		思わず上を見 更に驚き 影ブラシ 上から下へ作画で			

NO 109　TIME 2.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	61	ヘリなし 地面割れ	鉄雄 歩いて来て止まり、はたとニラミ…… カット頭 上を見たら BG. 全面地割れ ↓	↓ 引き	3	5
18	62	SOL	アーミーのマーク辺りから爆発起こる。飛び散る破片。 無音（当然）		3	0
18	63		装甲司令車内 SOLをコントロールしているオペレーター達	オペレーター Ⓐ「追尾システム誤差修正…」 Ⓑ「エネルギー充填20秒前…」		
			突如火を吹くコンソール スパーク	Ⓐ セリフ途中で「うわァ」 ↓	3	0
18	64		驚いての大佐にT.U. 非常燈明滅 大佐後方の影、ゆらめき… 画面動！	Ⓒ「消化器だ」 Ⓑ「大丈夫か」 Ⓒ「早く早く」		

NO. 112 TIME 9.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓		T.U ラストフレーム 近く聞こえる爆発音の中。 T.Uの途中から画面動	大佐「どうした？何だこれは…」 T.U. 2.0 FIX. 2.0	4	0
18	65		炎上するヘリ。			
			後部エンジンに引火し大爆発を起こす。 爆発の一瞬 短い画面動アリ	ドーン	3	0
18	66		メイン・スタジアムに降下している光 急速収束			
			画面を震わせ、爆発！		2	0

NO. 113 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	67		高速道路から見ている野次馬 雲を突き抜け降下して来るレーザービームの乱し撃ち!			
			逃げ出す! (上のカットのように全員立ち止まっていず こちらの感じでカット頭から右往左往している)	画面に光.F.I して来、収束する 近くに落下する	3	5
18	68		走って来る金田			
			爆発音の中から聞こえて来る 甲斐の声.	「金田ーーっ」		
			その声を聞き立ち止まる 「辺りを探す	バイク音聞こえて来…	4	0

NO 114 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	69		金田右側を見る Kを乗せた甲斐インして来る. 金田走り出し合流.	金田「甲斐!ケイ!」 甲斐「金田アーッ」 K「金田くーん」	3	0
18	70	Follow	並走し乍ら	甲斐「乗れっ」 金田「乗って…どこへイ」 K(振り向き)「あーっ」	4	0
18	71		迫って来るレーザー 地面作画	K「早くっ」 金田「ええいもォ」		
			飛び乗る金田. ソバランスを崩し	甲斐「うわ〜っ」	3	5
18	72 つづく		倒れて来るバイク アクション継いで FIX	金田 K「うあ〜っ」		

NO 115 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓ つづき					
			この辺りを滑って来る。		2.	0
18	73		迫って来る SOL レーザー弾 ラスト画面いっぱいに	になり光を強まる	1.	5
18	74		倒れた金田・K 画面光の中です カット頭、正面見てない。			
		カット尻 目をつむる二人	周囲の異変に気がつき正面を向く 地表が崩れるように浮かんで	ゆく 目を見開いてゆく二人	2.	0

NO 116　　TIME 5.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	75		1873 同ポジ 光薄れる。 幅も狭くなる		2.	0
18	76		浮かんだ小石落ちて来る。 それで気がつき目を向ける二人。 F.O きっかけで	目を向ける		
			見上げる。		4.	0
18	77	BG Follow	SOL あちらこちらから爆発が 最後の一 力なく発	起っている 発を 射する		
			降下してゆく SOL。 大気圏に突入 摩擦熱で赤 破片も赤くなってゆく。	(SOL スライド) くなってゆく	4.	0

NO 117　　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	78		落下してゆく SOL 炎に包まれ…			
			砕ける。		3.	0
18	79		装甲司令車内。奥のレーダーを見ているオペレーター達。燃えたモニターに消化液をかけた跡。	Ⓑ「これは…」	2.	5
18	80		レーダーに現われる無数の点 現われ F.O する		2.	0
18	81		装甲司令車の上に立つ大佐 空は既に夕景	2.0 P.D	5.	0

NO 118 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	82		夕日を見ている大佐			
			部下登って来る		3.	0
18	83		夕焼けの空 地平線辺り雲間から降り注ぐ流星。		3.	5
18	84		その流星を見つめる大佐 ぐっと何かをかみしめたような表情。	部下（OFF）「SOLだそうです。」	5.	0
18	85		C.R.C Dr.…スペシャルパターンの光に照らされている。影ゆらめき		4.	0

NO 119 TIME 15.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	85		大輪の花のように成長した鉄雄のスペシャルパターン			
18	86		瞳に映っている	Dr.小さな声で「スバラシイ…」	3.	5
18	87		ガレキの丘に立つ鉄雄 シルエット気味 BG 下の方にかすかに赤みが残る夜空に星 足元ブラシ引き		3.	5
18	88		無くなった右腕を上げてゆく			
つづく			散った部品が集合して来 腕の形になる。			

NO 120　　TIME 7.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	↓					
			動かしてみる。			
			腕を下し空を見上げる 見上げる鉄雄にフォローでゆっくりパンしてゆく。	PAN 3.5（ぐらい）	9.	0
18	89		星空。 OL (3.0) この辺少し赤い	タカシ (OFF)「鉄雄君の力がピークに達したとき…」 マサル「そのときだね… でも上手くいくかなァ…」		
			ピカッ ピカッと あちこちで光る	キヨコ「未来は一方向だけに進んでる訳ではないわ、私達にも選べる未来もある筈よ…」 セリフ(14秒)	~~15.~~	~~0~~

NO 121　　TIME 24.0

22分37秒 18K　　ALL TOTA. 99分

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

小原

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	90		OL.3.0 キヨコに向って ゆっくりT.U. カットいっぱい.	キヨコ 「未来は一方向だけに進んでる訳ではないわ… 私達にも選べる未来がある筈よ」	7.	5
18	91		運河の近く(夜) 埋め立て地に駐屯しているアーミー 道路に並んだ戦車.装甲車. 往き交うジープ	運河に映る [illegible]	3.	0
18	92		その中にC.R.C 停まっている その横の道を往く 戦車部隊.		3.	0
18	93		内部 フル稼働している あわただしく操作している研究員達 データーを喰い入るように見ているDr	カタカタ カタ… [illegible]		
			数値を目で追へ 興奮してゆく感じで	※奥のスペシャルパワールーム [illegible] て光ってる感じを出します ドアの開く音 「プシュン」	4.	0

NO 1 TIME 17.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	94		右奥の方を見ながら入って来る大佐 左側の部屋の光に照らされ左を向き…			
			入って来ながら.	「鉄雄の様子はどうだ…」	4.	0
18	95		1893 同ポジ Dr.このポーズから始まり.	「あっ…大佐 …ええ先程 チナギアムに		
				カメラをセットいたしまして…… ……	5.	5
18	96		床の上に散乱しているデータ紙に突っ込む大佐の足 足ひく.	只今監視中 です……」	3.	0

NO 2 TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
18	97		足元を見ている大佐。 周囲の様を見ているところへ			
			Drインして来。	「それより、大佐。 ご覧下さい このデーターを。 実験体より	6.	0
18	98		夢中で大佐に報告するDr (大佐の目線で) 大佐の顔を見る。	発生したエネルギーを分析中なのですが……いや、まったく素晴しい これなどは…	5.	5
18	99		Drの話を聞いている大佐： 嫌悪感を顔に露わにして	明らかに陽子崩壊と思われますし。 未知の粒子と思われる物質も相当数 検出されて		
			Drの奥の方に気がつき。 そちらを見やる	おります。	6.	5

NO 3　　TIME 18.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

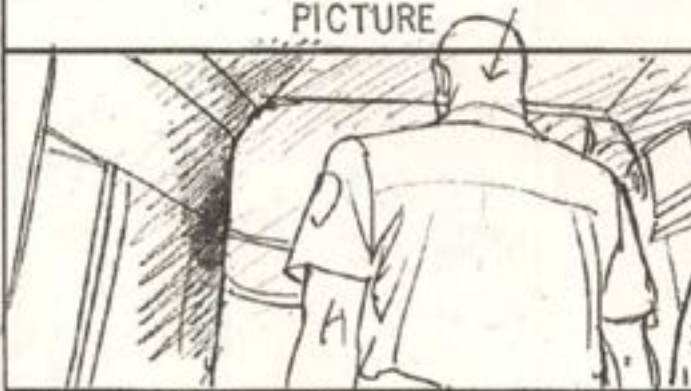
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	00		1898 同ポジ データーの数値を目で追いながら 夢中になって喋っているDr …	これらを理論大系化出来れば物理学、いや科学が、人類が宇宙の		
			カメラ 大佐の目線でゆっくり上へ昇ってゆく その目線に気がつくDr	真理に触れる事が……		
		(スペシャルパターンの貼り直しが次第にハデになっていく…)	振り向き… 再度正面を向き、あわてて…	いや、あれは その…」 PAN. 5.0 FIX. 6.0	11.	0
19	01		1897 同ポジ 大佐の行く手を塞ぐように。 Dr通路中央へ出て来る	Dr「まだ調整が済んでいませんので。 あの…大佐…」		
			それを払いのけ大佐進む ラスト大佐顔がアウト		4.	0

NO 4　　TIME 15.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	02		頭切れ位から奥へ歩いてゆく大佐 スペシャルパターンの照り返し ブラシ. Book? → 511.同処理.			
			大佐、パターンの照り返しに入る位。 3歩.		2.	5
19	03	フレーム修正 画面いっぱいに	スペシャルパターン 異様な色の大きさ、形もグロテスクに変化している。 C.G		4.	5
19	04		パターンの光に照らされる大佐。影ゆらめき.	大佐「こ、これが……		
			怒りに身を震わせ… キッと Drの方を見る	くく…」	5.	0

NO 5　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	05	イン	大佐、Drの胸倉を掴み引き寄せ 大佐、体インして来ます.	大佐「貴様っ わしがあれ程…」		
			Dr. 驚きあわてながらも…	「しかし あのような素晴しい実験体をみすみす…」		
			PAN			
			Drの体を持ち上げ…	大佐「ええーい」 Fix 18k PAN 1.0	7.	5
19	06		放り出す. 画面手前から カット頭こんな感じから	大佐（前カットのセリフ続き.）「黙れェ」 Dr「うわーっ」		

イン こちら

NO 6　TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			データ用紙の中に突っ込む。 カット尻、データ用紙に顔かくれる。	ドスン	3.	0
19	07		パターン・ルームを見ている大佐。 ↓ パターン照り返し BOOK 書き換え	大佐 「ぐぐ…」		
			目線を戻す感じで… 何事か決心し…	「		
			歩き出す。 目線正面。 足元のDr.を無視して…		4.	5
19	08		1906同ポジ 研究員が倒れたDr.を助け起こそうとしている。			

NO 7　　TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			その横を足早に通り過ぎてゆく大佐 イン→アウト			
			目で追うDr. 研究員		3.	0
19	09		バイクに乗っている甲斐 その真剣な顔 ブレ　光源		2.	0
19	10			モーター部分から直接レーザー砲のバッテリーに繋ぎ充電している。		
		モーター あちこちから煙出てる	FIX 1.0+6k PAN 2.0+6k FIX 2.0	只今充電中のランプ点滅 オレンジ	5.	5

NO 8　　TIME 10.5

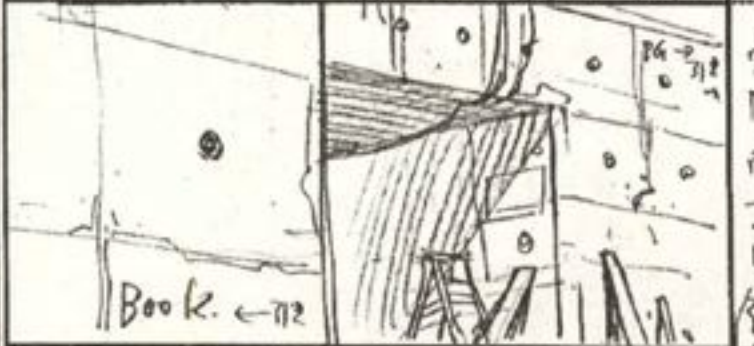
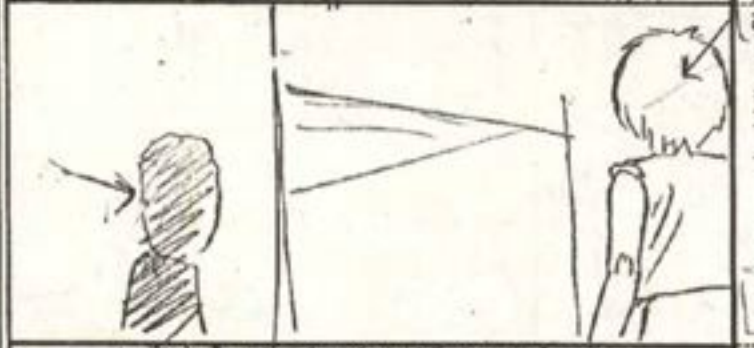
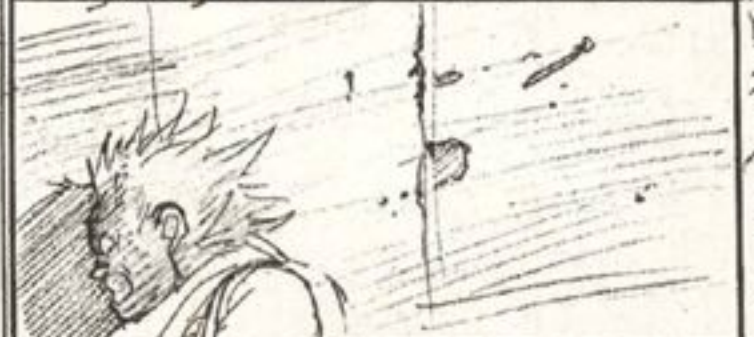
THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			T.B.Lしてゆくと。使用されてない整備所である事が判る FIX 9.0	甲斐「なら、自分のバイクで来たらいいだろ!」 鉄雄「あっ、聞こえてた…」 甲斐「聞こえてるよ」	15.0	
19	14 Ⓑ		OL (3.0) 星空 ↓ PAN			
			浮かび上がるネオ東京 ビーム アップ 射穴通過光			
			ライトがついているメインスタジアム……	PAN 9.0 FIX 2.0	11.0	
19	15		同観客席。昇っているカオリ。		4.0	

NO 10 TIME 30.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	16		カオリ、昇って来る			
			前方に何かを発見し止まる		4.5	
19	17		ステージの上に出来上がっている祭壇 サンプルがのってるのは ホルキです			
			インして来て止まる。(インする前向 1.5秒) 3歩。		4.5	
19	18		玉座を見ながら…… 4歩位…		4.0	

NO 11 TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	19	アーム修正	目線、玉座から象のサンプルへ… 悲鳴を聞き きょろとし 立ち止まる	鉄雄(OFF)「うああ〜っ」	4.	5
19	20	Book ←引き	カオリの目線で〜 BOOK. BG. 引き. 両方とも工事途中 コンクリート打ち放しの感じ 引きの前、カオリ速くて[illegible] あります(1.5)	手術控室に通じる通路 「あ〜っ」		
			BOOKにカオリの影(ロウソク)イレて来て…右より本体イン ~~[illegible]~~ T.U	「う〜っ」 「う〜っ」 声次第に小さくなってゆく	5.	0
19	21	イン	入口から離れた所から のぞき込む カオリ…		2.	0 + 18k
19	22		奥、暗闇の中で 振り向く鉄雄		1.	0 + 18k

NO 12 TIME 14.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	23		通路に入って来る カオリ… 一歩、二歩で止まり 中をうかがうように… BG 光源見えません 光源を感じさせる ボケ	カオリ「鉄雄くん…」	4.	0
19	24		[illegible]フレーム— T.Bしてゆく 壊れたスタジアムが見えて来る 外側から登って来る大佐.	FIX 1.5 T.B 3.0 FIX 2.5	7.	0
19	25		1924の[illegible]寄り. 銃を持ち 立つ 大佐. 足元 土煙 ([illegible]) 少し間 このポーズから 一歩前へ出る.		3.	0
19	26		1924の切りかえし スタジアムに降りてゆく大佐.		3.	5
19	27		通路より カオリに つかまりながら 出て来る鉄雄	カオリ「皆、どうして鉄雄君の事、アキラって云うのかしら…」	4.	5

NO 13 TIME 21.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	28	← Follow	カオリの肩につかまり	鉄雄「アキラなんて…居なくなったってさ…あいつらは誰でも良かったんだ…(セリフ切る)	5	5
19	29		カオリの手を借り…	(座る演技をしながら) ぶっ壊わしてくれる奴がいれば……」		
			玉座につく鉄雄。(肘掛けは1945を考えて。Bookに)	セリフ	4	0
19	30		返り乍ら鉄雄の右手に気がつくカオリ カット頭この位から…			
			カオリ息を呑み身を引き…	カオリ「その手は…」	3	0

NO 14 TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE 1929同ポジ	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	31		手を上げ掌を返し…	鉄雄「見た目は悪いが仲々使えるぜ…」		
			額の辺り一瞬光る(1コマ又は2コマ) うっと沈み込み	「ウッ」		
			苦しそうに顔を上げてゆく。右手強く肘掛けを掴む	ぐぐぐ〜」	7	5
19	32		1930同ポジ その様子を見、心配そうに近づこうとするカオリ	カオリ「どうしたの 大丈夫?…		
			鉄雄の腕を構成していた部分(コード、ネジ、その他小さな部分)がはがれて来る カオリそれを見てぎょっとする	あっ」	3	0

NO 15 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	33		ばらけたコード類がイスにからんでゆく 左手マントを掴み			
			右手を隠し	鉄雄 「なんでもない!」	2.	5
19	34		苦しみ出す鉄雄 鉄雄首を振り	カオリ「鉄雄くん」 鉄雄 「うるさい、あっちへいってろォ」	4.	0
19	35		マントの下から這い出て来るコード類 ザワザワ (1934の寄りと思って下さい)		2.	0
19	36		カオリ、気味悪そうに後ずさり… 1930、1932 同ポジ			

NO 16 TIME 8.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			右方向に何かを発見し声を上げる。	「あっ…」	2.	5
19	37		舞台のはじに立つ大佐		3.	0
19	38		1930、32、36 同ポジ 顔を上げながら… この画を	鉄雄 「く、薬を…」	2.	5
19	39		歩いて来る 後方、スタジアムライト透過光	大佐 「どうした鉄雄 苦しいのか?」		
			はっとして立ち止まる。	(セリフ途中で) 「ムッ」	3.	5

NO 17 TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	40		マントの下から這い出して来るコード類、触手を伸ばし始めている (肘掛けは1970の感じにしておき、それを1せておく(コード類等でごまかします))	鉄雄 「実験室へ行って薬を取って来い!」	3	5
19	41		掌に握った小型無線機をにらんで… 耳には補聴器型レシーバー	大佐、小声で 「Dr. 聞こえるか…」	2	5
19	42		C.R.C. Dr.一人。 話をしながら手元のスイッチを操作している	Dr「はい大佐」 大佐(無線) 「どうだ あれが見えるか」 Dr「良くはわかりませんか…」	6	5
19	43		C.R.C. Dr.の見ているモニター映像として。スタジアムにセットされたカメラの倍率最大の感じで画面かなり荒して… 影	Dr「薬で押えられていた力が解放されつつあります… 急速に覚醒した力をコントロール出来ないのではないでしょうか… とにかく非常に危険な状態です。」		
		①→② T.U 3.5 ③→④ T.U 1.0 ⑤→⑥ T.U 2.5 ⑥→⑦ T.U 4.5	T.Uしてゆく ※OLではありません 鉄雄 演技あります。(大佐に何か喋り続けては)		10	5

NO 18　TIME 23.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	44		鉄雄に近寄りつつ… 発光源を感じさせる構	大佐 「ラボへ戻り適切な処置をせねば命にかかわるぞ」		
			鉄雄笑いながら上半身を起こし	「あはははは は…」		
					8	0
19	45		大佐の方を向きヒステリックに 1929、1931のポーズ	鉄雄 「あの幼稚園に入って楽しく暮せってのかよー		
			更に気狂いじみて来て… 肘掛けを割る バカッ! 飛んでゆくその破片	毎日薬をもらってあのガキ共みてェに干からびていけってのかよォ!」	9	0

NO 19　TIME 17.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	53			大佐「鉄雄ォ」		
			発砲! 衝撃ガ→ブラシ ハイライト→セル 炎→スーパー		1.	0+18k
19	54		1952同ポジより 鉄雄の右肩口に当り弾き飛ばされる	鉄雄「うわっ 次のカットにかけて	1.	0
19	55		Follow カオリ、玉座ロして奥へ BG.引き			
	つづく		もんどり打って手前へ転がって来る			

NO 22 TIME 2.0+18k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		カオリ、駆け寄る素振を見せ / 鉄雄いったん画面OUTして	カオリ「鉄雄くん!」		
		ドッ	床に激突する。		2.	5
19	56	ゆっくり下りて来る	1953同ポジ 炎のあった辺りから煙、流れている カット内.F.O	飛んだ薬莢の転がる音 カラカラ…	2.	5
19	57		駆け寄ろうとするが、とどまる。迷うカオリ。出そうとした左手も握って下ろしてしまう	カオリ「てつ…!(口の中ではフルネーム呼んでる感じ) それから見ている間(1.0)	3.	5
19	58 つづく		起き上がろうとする鉄雄 BG.奥ボケ			

フレーム修正

NO 23 TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		フォロPAN 左手でささえ上体を持ちあげてゆく フォロPANここ迄	FIX 2.0 PAN 2.0 FIX 2.0		
			更に上がり.(PAN終了後と) マントの中より その重みで下に落ちて来る 変形した右手. (コード.機械+筋肉といった感じ)	ドスッ (動き出したら素早く)	6	0
19	59		息を呑むカオリ 止メ		2.	0
19	60		同じく大佐 止メ		2.	0
19	61		右手ドロリと崩れたかと思うと ↓	右手上げようとして崩れる		

NO 24　　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		ばっと溢れる (体を開くようにして)	「くそっ!」 鉄雄	2.	0
19	62		1952同ポジ カオリの横を通り過ぎてゆく.グロ塊	カオリ 「きゃあっ!」	1.	0
19	63			大佐 「うわァ」		
			一瞬にして大佐の体に巻きつく 大佐発砲! バッ!		2.	0
19	64		起き上がる鉄雄 カオリと鉄雄の間にフラシ			

NO 25　　TIME 5.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
				鉄雄「うおお〜	2.	0+18
19	65		金属、コード、機械 筋肉、その他の 合体 グロ塊 脈打っている (Tシャツを破ってます) BG、Aセルの部分をボカシて	おお〜 ォォ…」	2.	0
19	66		身動きとれない 躰巻きつかれて しまっている。 あちこち脈打っています。	銃口に [illegible] 引き鉄か [illegible]	2.	0
19	67		1947 BG兼用。 フレームはPANの途中を使用。 グロ塊の中から 鉄首を持ち上げ 襲いかかろうとする	とき、		
			鉄首を貫く レーザービーム グロ塊に激痛 走る。(感じてです)			

NO 26　　TIME 6.0+18k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE（レーザーあたった煙）	NOTE	DIALOGUE	S	M
			一瞬にして去ってしまうグロテスク塊 もう少しアウトを全アウトしなくていいです。		3.	0
19	68		凄い速さで 鉄雄のマントの 中に戻る。 レイアウト時点で(透)密着入れて下さい			
			レーザービーム の発射方向を 見る。		1.	0+18k
19	69		鉄雄の見た目の 感じで 急速T.U. 目いっぱい	T.U. 2.0 FIX 1.5		
			途中から作画。にOL コピーで拡大等の 手段で少々荒く なっても可。 とにかくここ迄寄る。	つなぎにブランの 流線(2,3枚の置き 換え)を入れる。	3.	5

鉄雄 Tシャツ　全部止メです。

NO 27　　TIME 8.0+6k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	70		鉄雄驚き。 T.U. わっといっぱい。	「金田ア」	1.	5
19	71		金田レーザー砲発射 遠近感 BG.		1.	5
19	72		1968 BGの右側をのばし、舞台のヘリが見える辺り			
		この絵の時点ではこの辺迄つけPAN 最終的にこの辺左上から T.Bを加わります。	レーザービームが届く、その瞬間飛び上がる鉄雄 それにカメラつけて。	「うわア」		
つづく						

NO 28　　TIME 3.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき				つけPANから T.Bも加わり、BG. スタジアム上空へと O.L します。 T.Bの間にBG.OL		
				ちょっと浮かんだ感じになるかなと思うと		
			Follow	急降下してゆく。 スタジアム上空のBG 上方に引きながら 流線BGとO.L してゆく スタジアム ↑ゆっくり 流線BG 速く （寺院の空気の感じで）	FIX. 0.5 PAN. 0.5 T.B. 1.5(OL) Follow 1.5 4.	0
19	73		降下して来る鉄雄に気づき。			
つづく			急バックする			

NO 29　　TIME 4.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			金田の居た辺りに 矢のように落下して来る鉄雄			
			そのままスタジアムの床面を突き抜ける。 金田の載った床面が持ち上がる。		4	5
19	74	Follow	カメラ床面に載った感じで BG. Follow 金田ブレーキをかけ停まる カット頭この辺	キ〜ッ バイク止まって前を向く カット尻ズズッと下がる	3	0
19	75		鉄雄 金田 這い上がって来,			
	つづく		振り向き金田を探す 煙 F.O.	「くそうっ」		

NO 30 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

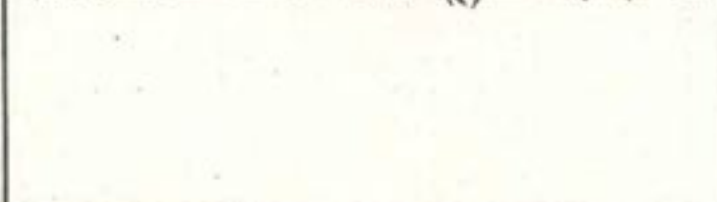
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			体を開った所にレーザービーム 右手を直撃してゆく	「うわァ」	4	0
19	76	Follow	金田滑り下りながら… カット頭 レーザー砲 サイトをのぞいてる			
			方向転換し Follow止め、 つめて			
		Follow 再開	再び登ってゆく Followが始まり、左辺りでカット		3	0
19	77		身を乗り出して来… 叫び声を上げる。 叫ぶと[illegible]近寄って来る	「うおお〜っ」	2	0

NO 31 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	78	Follow	上へ逃げる金田 ヒビ割れが追いかけて来る 1974、1976 の素材を兼用して…			
			追いつかれたと思った瞬間 床面の突端が現われ.			
		Follow	落ちてゆく この位置	全体的にはこんな感じになります	3	0
19	79	Follow	落ちて来る金田 インです 滞空時間を考えインする前1.0位			
			着地し.			

NO 32　　TIME 3.0

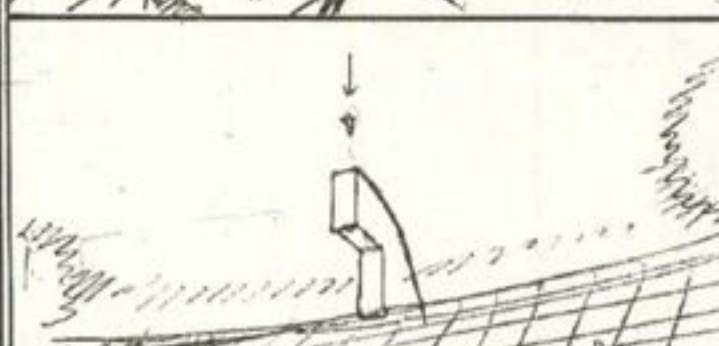
THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			追って来るフェンス.. 急ブレーキ!	キキーッ		
			Followスピード落ちて来る ブレーキだけでは止まらず激突直前に足でフェンスを受け止める.	フォロー付き遅めでちょっと戻る.		
			勢い余って壁にぶつかる. ガチャン 土ボコリ追って来る	最初、地面の流線のみの作画でスピード感を出し、BGの引きはゆっくりにし…壁が迫るにつれ引き速度を早めてゆき、止まる		
			落ちて来るコンクリの塊. 土ボコリ次第にF.O. アクトしきらなくてよいです.	ドン	5	5
19	80		落下して来るコンクリート塊 BG空.		1	0+6k

NO 33　　TIME 6.0+18k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

消失点

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	81		顔を上げる金田 つけPANして カメラ空へ 初め落下して来た石の方を見てる	PAN.(1.0+6k) ぐらいか?		
			落下して来る コンクリ塊			
			思わず顔を伏せる。 ところが… コンクリート塊は金田の頭上で見えないバリヤーにぶつかり砕ける。	うわーっ」	3.	5
19	82		1979 ラストフレーム 金田を中心にした円環状に砕けたコンクリートが落ちて来る。			
			おさまり…… 金田顔を上げる コンクリート塊 円の中には1ケも入っていない。	ボーゼン 上を見る 金田「あれェ?」	5.	5

NO 34 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	83		鉄雄も空を見上げる 1977 同ポジ		1.	0+6k
19	84		塔の上に降りて来る白い人影		2.	5
19	85	Follow	降りて来る26号 26号スライド ↓下へ BG スタジアムの照り返し 下ボケ	手を下げながらスライド	2.	0
19	86		PAN ラストつめる フワリと塔の上に降り立つ。 ※BG・Book かき込み参考			
		Book		PAN 2.5 FIX 1.0	3.	5

NO 35 TIME 9,0+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	87		1977、1983 向ポジ 1983とは セレポーズを変えて下さい。	鉄雄 「野郎ォ…」		
			ハッとして 振り返える	ン？」	2.	5
19	88		祭壇の上へ 飛来してくる 27番のカプセル 見ている大佐 カオリ （階段セルに）		3.	0
19	89		大佐の前を 通過する。 インかし	大佐 「お前達…		
			→こうかした大佐 アウトかし	何故？」	2.	5

NO 36 TIME 8.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	90		アキラのカプセル T.U. カットのつなぎ BG.少し上げて サンプルケース、中に入ってる物によって多少形が変わります		2.	5
19	91		大佐の声も 耳に入らない と云う風に			
			カオリ、作画で〜 小さく… BG引き カオリ目線 27番のカプセルを追って…		3.	0
19	92		斜めになった 床面を登りながら	鉄雄 「懲りねェ奴等 だぜ…」	3.	0
19	93		金田のバイク 前輪 疾走 この辺		1.	0

NO 37 TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	94		バイクに乗った金田の目線 カット頭こんな感じで	(1+6kぐらい)	1.	5
19	95	Follow	カット頭 手前BOOK引き(BOOK Ⓑの引き出し) レーザー発射!	金田 「鉄雄ォ」 [illegible]	1.	0+18k
19	96		鳴り差した右手を上げカバーする.			
			その右手にヒットし後方にのけぞる BOOK. BG 各引きあり BOOKとBGの間に 流線ブラシ入れて…		2.	0
19	97		落ちて来る鉄雄. 金田バイク停止		2.	0+6k

NO 38 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
19	98		前カットの続きの感じで体を立て直し 対角線上に寄って			
			レーザー銃を構える.		1.	5
19	99	フレーム修正	倒れている鉄雄 叫びます	「うっ、う〜、 うわァ〜ッ 〜		
			もがき出す (叫び声から歯を食いしばって押し殺した声が洩れて来る感じに…)	うううぐぐぐ…」	3.	5
20	00		1998の寄り部分使用	鉄雄の異常な叫び声に驚き振り向く金田	2	5

NO 39 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	01	Book	スーッと降りて来る26号、 窓を入れ			
			後方の鉄雄を気にしながら歩き出す。 大佐に気づきはっとする (走っつけPAN)		3.	5
20	02	PAN	歩いている26号の目線で大佐回り込み。大佐目で26号を追い… 大佐こんな感じに	大佐 「タカシ…」	2.	0
20	03		T.B.	大佐の方を気にしながら歩いて来る26号		
			キヨコ マサルの側へやって来る	キヨコ 「アキラくん…」 T.B. 3.0 FIX 1.5	4.	5

NO 40　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	04	AKIRA	サンプルケース。 中でゴボリと泡が昇る。	大きな泡が細く割れてゆく…	3.	0
20	05		右腕がふくれて来、マントを破る。	鉄雄 「うわァッ」		
			グロテスクにふくれあがった右手に			
			更に変形し、鉄雄自身をも持ち上げる。		3.	0
20	06		1998/内ポジ 驚く金田 レーザー砲ゆっくり肩から落ちてゆく その他止メ		2.	0

NO 41　TIME 8.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
2007		斜めから BG			
		起き上がり。 顔や左手等にカラーコードが這い出て来る。	うっ		
		のけぞる。 右手の下の方既に組織がばらけて手の形をしていない。	うわ〜っ		
		更に体全体の変形が始まる。 動きに応じて若干つけPANあると思います。	ラッ	3.	0
2008		引き、ショット 背骨が盛り上がり ろっこつが開いてゆく この時点ではこのフレームで	↓		

NO 42　TIME 3.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき		更に盛り上がり。 動きに合わせてT.B.	右手地面にもぐり込んでゆく		
		皮を突き破り飛び出て来る肉塊。 そこそこ人間の形をしてません。 T.Bを越して大きくなる感じです		3.	0
2009 ☆		まだ鉄雄らしさの残った顔 変形し作らせ金田を呼ぶ	「金田？…		
			た、たす けて… くれ…」	4.	0
2010		驚きの余り声も出ない。 レーザー砲を下がってゆく‥		1.	0+18k

NO 43　TIME 8.0+18k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	11		地面にめり込んだ右手を引き抜きながら金田の方を向いてゆく 手前金田	下段 150F 上段 110F 引き抜く度に地面の小石等を撒き上げる。 マルチ。(ピントは上に)	2.	5.
20	12		ズーッと一歩出る。	お〜〜		
			ドロリと肉塊が下がって来る	お〜〜 (鉄雄の泣き声とも叫び声ともつかぬ声…	2.	5
20	13		体を傾けるようにして、右手を伸ばしてゆく 砲を構えながらも成り行きを見ている金田。			
20	14	Book	カメラ昇ってゆく おびえるカオリ 後ずさりする BOOK引き BG上げ — マルチ。	鉄雄。(声登ってます) 「カオ…リ…」	3.	0

NO 44　TIME 8.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	15		カオリ堪らず悲鳴を上げる 更に変形しながら昇って来る	「キャ〜〜ッ」		
			胎児のようになった鉄雄が上がって来る	鉄雄 「たすけてくれ…」	5.	5
20	16		大佐。 浮かび上がる小石、破片等		1.	5
20	17		カオリ逃げようとして。			
			グニャリと変形し伸びた触手に捕えられる。 そのとたんミシッとヒビが入り。	「きゃあ」	4.	5

NO 45　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

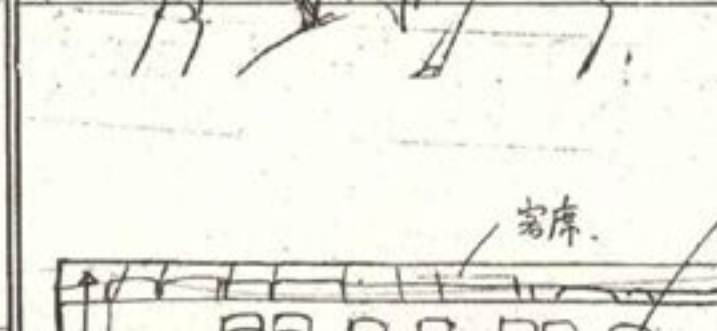
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	18		1988 同ポジ その重さからか 工事途中からか。 舞台が崩れてゆく 胎児鉄雄倒れてゆく			
			カオリ、大佐の使用した階段崩れる 画面動か。	ホギャ〜ッ 「赤ん坊の泣き声か恐竜の声かというエキセントリックな声」	2.	0+18k
20	19		沈んでゆく胎児。 浮き上がって来る床面。吹き上がる煙。 崩れて来る舞台。			
			その中から飛び出して来る金田。 ブレーキを掛けて止まる 吹き上がる煙の中再び変形を始める鉄雄。	沈んだ体からの変形を3.5秒の中で作画し 金田はブレーキで止まるのを尻で合わせる感じ 金田芝居 2+16kぐらい	3.	5
20	20		鉄雄の手に握られ引きずり下ろされていくカオリ。	カオリ 「助けてェ」	2.	0

NO 46 TIME 8、0+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	21		狙いをつけて 地面に落ちている工事関係の小物… 地面もセルで	金田 「やめろ〜ッ」		
			足元の床面にヒビ割れがやって来、	地面崩れたかと思うと		
			地面盛り上がり、金田押し上げられ カメラの方へ (盛り上がり、カメラ前の方で一気に)	金田 うっうわーーーし	4.	5
20	22		肉塊に向ってジャンプする金田 ジタバタしながら		1.	5
20	23		柔かい肉塊のわれめり込んでゆく		1.	0+6k

NO 47 TIME 7、0+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	24		肉塊の中 無数の触手に 捕まり、肉の中へ消えてゆく F.O (1.5) もがいてみたりする	金田「うわ〜っ」	3.	5
20	25		のぞき込んでいる大佐。気持悪そうにして…			
			はっとして振り返る つけPAN		3.	0
			サンプルの数 18個			
20	26		サンプルの前に並んでいる3人。サンプルにPAN.	FIX. 2.0 PAN 2.0	4.	0

NO 48 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	27		祈っているような3人。		2.	5
20	28		肉塊の中の金田。遠く聞こえて来る鉄雄の声と供にF.Iして来る (3.0)	ドクン ドクン(心臓音) 鉄雄の声(F.I)「カオリ〜 カオリ〜〜		
			目を開き つかびかける	カオリ—— 金田「鉄雄！ 鉄雄かっ?!」		
			肉塊の間で	鉄雄(OFF) 声次第に大きくなり「カオリが〜 カオリが死んでしまうっ!!」	10.	0
20	29		押し潰されそうになっているカオリ	金田(OFF)「やめろ 鉄雄ォ」 鉄雄(OFF)「体が… 云う事を… 力が勝手に…」		

NO 49 TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	30		メキッバキッと潰されるカオリ…肉塊のスキ間を流れる血 カオリの見えてた部分、血があふれカオリ見えなくなる	鉄雄「あ〜、カオリ〜」	8.	5
20	31		2028同ポジ 金田、ポーズ違ってます	鉄雄(OFF)「うあ〜、カオリが死んで くッ〜っ 金田 助けて…」		
			金田ふんばり、手が出て来る 金田	カオリの痛みが俺の中に入る く…うわ〜っ 「ベリ」「鉄雄ォ〜ッ」	10.	0
20	32		陥没したスタジアムの穴の中で液状化してゆく肉塊 (触手を出しながらべちゃっとちぢんでゆく感じ)	が降て 鉄雄(OFF)「金田ァ〜っ」	3.	5
20	33 つづく		2028同ポジ 2031のラストポーズから急速に押されてゆく金田	…		

NO 50 TIME 22.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
		F.O. 3コマくらい迄	どんどん狭まってゆく肉塊 金田必死の形相 F.O.してゆく(1.5)	鉄雄(声遠くなって行きながら)「逃げろォ〜っ」 金田「くっそう…」	3.	5
20	34	BOOK	手前(キヨコ達)の方へ歩いて来る大佐。(一歩二歩三歩で振り向き) 四歩 Bookとケムリの間にブラシ・引き			
			大佐後方煙の中よりレーザービーム出現する。(頭から3.5秒目って) その音に驚き振り向く大佐。		4.	0
20	35		肉塊のあちらこちらから噴射するレーザービーム			
			その傷口から噴出する液化した組織体	鉄雄「うわ〜っ」 人の声には聞こえぬ感じ 人声+処理	2.	5

NO 51 TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	36	消化した組織体が流れている	肉塊（前カットの寄り） その中からレーザービーム			
			表皮を突き破って脱出して来る金田		2.	5
20	37		転がり出て受身、着地する 体、組織体でベトベトになってます。	（ちょっとつけPANしても…）	2.	0+6K
20	38		ばっと振り仰ぐ 飛び散る液体！	金田「鉄雄〜」	1.	0+6K
20	39		肉塊のあちこち金田の開けた穴から吹き上げる体液			

NO 52　　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
39Ⓐ	つづき		モコモコと見る間に盛り上がってゆく つけPAN.	「うわ〜っ」 人声処理		
				FIX 2.0 PAN. 1.0	3.	0
~~20-36~~ 39Ⓑ			巨大な胎児の形をした肉塊、昇って来る	オギャ〜ッ		
			下から押し上げられて来る肉塊につき上げられ胎児崩れる。 つけPAN			
			舞台に乗り上げる肉塊 上下につけて	牛のクソのようになる	3.	5

NO 53　　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	~~38~~ 39 Ⓒ		その肉塊の中 眼のようなものが光る。 ＝ 初めつむっている 開→ラスト内が集まって来る		2.	5
20	~~37~~ 39 Ⓓ		視線の意味を悟り。			
			振り向く		2.	0
20	39 Ⓔ		キヨコ達に向って 迫って来る肉塊	大佐「キヨコ、タカシ、マサル、早く逃げろ、ガァー。」	4.	0
20	40		再度向き直り			

NO 54　　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		ぐっとニラミつけ、半歩退り。			
			スッと銃を構える。		3.	5
20	41		必死の形相	大佐「さァ来い!!」	2.	0
20	42		C.R.C スペシャルパターンに向っているDr パターンの光が機械を照らしている BG OL	Drほとんどシルエットです	3.	5
20	43		前カットの続き 目から瞳へ(O.L) ゴクリと生唾を呑むDr 瞳にパターン映り込み	新O.L ゆっくりT.B	2.	5

金田

NO 55　　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	44		液状化した鉄雄と同型のパターン… 胎児の形にも見える…	Dr. 敷島「信じられん…		
			触手を伸ばし右方向へ生き物のように延んでいる… のぞき込もうとしたDr.にて.	……すると…		
			触手が伸びる 驚いたDr.後ろへ身を引く 触手 寄る位	うわっ」	4.	0
20	45		1646 1865 1903 兼用 —番の寄りを基準にして 異様なパターン 生き物のように動いている.			
			ピュンと伸びる触手.		2.	0+6k

NO 56　TIME 6.0+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	46		大佐発砲する 反動で肩から腕ごと その頭上を伸びてゆく触手.(前カットのパターンの動きに合わせて)	(カットの頭じから撃ってます) 6発 36コ	1.	5
20	47		3人の体に べちゃりと落ちる触手 正に手の形をしている	24		
			3人に伸びてゆく.		3.	5
20	48		2046 同ポジ 触手に捕まる大佐 巨大な胎児のような肉塊進んでゆく…	大佐「うわーっ」	2.	5
20	49		三人にのしかかって来る触手. 三人共深く瞑想している感じで気にもしない.		2.	0

NO 57　TIME 9.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	50		呑み込まれてゆく大佐 ラスト・こんな感じ	「キヨコー ワカ……ウッ…」 (途中で呑み込まれる。)	3.	0
20	51		26号：目を閉じ			
			起き上がる つけPAN			
			大体の感じです	FIX 1.0 PAN 2.0+6k FIX 0+6k	3.	5
20	52	AKIRA	2004 同ポジ サンプル ケース 割れる。 中の羊水吹き出て来る 羊水の噴出に合わせて T.B.		1.	0+6k

NO 58 TIME 7.0+18k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	53	AKIRA	次々に割れてゆくサンプルケース		2.	5
20	54		顔を上げてゆく27号。 髪はげ		2.	5
20	55		ケースが割れて、中から出て来るサンプル。 スローモーション		2.	0
20	56		目を見開くキヨコ（顔を上げる動作） … 後に迫っている肉塊		2	0
20	57		床に落ち、砕けるサンプル スローモーション 風に		3.	5

NO 59 TIME 12.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	58		立ち上がる26号			
			26号にPAN つけて…			
			カット尻 光(26号下からのハイライト)F.Iして来る。 (0%→50%) 光って熱の感じさせる程度	PAN 2.5 FIX 1.5	4.	0
20	59		床に落ちた羊水が集まり光り始める。 触手が増殖してゆく。		3.	5
20	60		肉塊増殖によって大佐出て来る。 触手達も引込み始める	カット頭こんな感じで埋まってます。		
つづく						

NO 60 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき			光に気がつき振り向く		3.	5
20	61		舞台から光拡がってゆく。	見ている金田	3.	0
20	62		露出オーバー気味の画面。 (Dフィルター) ニッコリ微笑む タカシ BG. 白		2.	0
20	63		眩しそうに見ているキヨコ		2.	0
20	64		マサル 懐かしそうに声を掛ける	「やあ……」	2.	0+6k

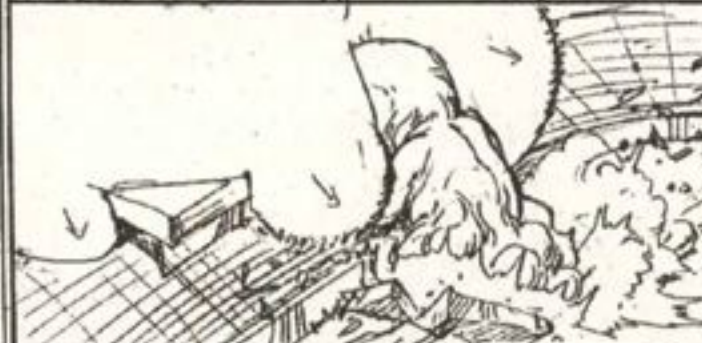
NO 61 TIME 12.0+18k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	65		光の中。 ゆっくり起き上がるアキラ			
			サンプルに埋め込まれた金属片、検針等が光っている。 それらが透き通って見える。	マサル(OFF) (前セリフの続きの感じで) 「アキラくん…」	4.	0
20	66		画面真白になってゆく(O.L→W) 25.26.マサキは2059のポーズの続きという感じです		3.	0
20	67		光に包まれてゆくスタジアム。 1986のBGを使用 ハイライトBOOKを何枚かO.Lして白っぽくしてゆく…	BG. 1986+ハイコン Book. 本持	2.	5
20	68		G.R.C内。 スペシャルパターンからの光に包まれているDr	「うわーっ」	2.	5

NO 62　　TIME 12.0

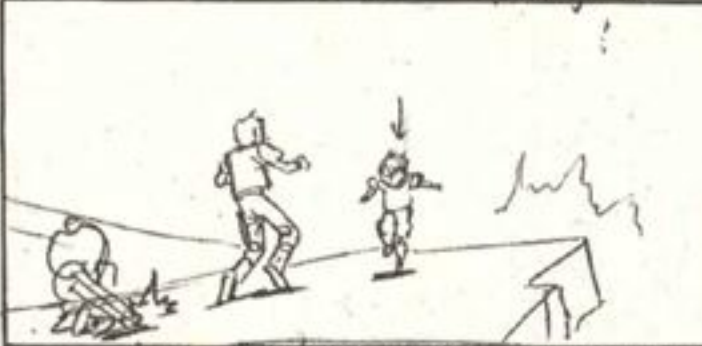
THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	69		指の間より目を見開きつつパターンを見ているDr	Dr「これは…」	2.	0
20	70		鉄雄のパターンの上に、おおい被さるように出現している白いパターン。 鉄雄のパターン萎縮してゆく…	Dr(OFF) 「まさか…そんな…」	3.	5
20	71		光の塊進んで来る。その眩しさに大佐、顔をそむけている。 触手逃げる。 Fogフィルター	大佐 「ぐっ…」 うう…	3.	0
20	72		逃げ出そうと一、二歩前に踏み出す。 その後ろからキヨコF.Iして来…			
			大佐に触れると同時に画面光に包まれる ホワイトにO.L+透過光 ラスト画面真白です。		5.	0

NO 63　　TIME 13.5

THE CONTINUITY OF AKIRA by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	73		カット頭、光彩の残像がF.Oして（小さく出てから広がってです）はっと気がつく大佐、辺りを見回す	残像F.O →2.5	4.	5
20	74		運河にかかる橋の上… 堤防の彼方には新市街の高層ビル群が見える。前カットラストの見回し演技続けて	大佐「こっここは」		
			キヨコの声がし、捜そうとする大佐。視線が一点に釘付けになる	キヨコ(OFF)「早くトンネルの中へ… あそこなら安全よ…」大佐「キヨコどこだ…」	7.	0
20	75		シルエットになった旧市街のビルの彼方…オリンピック会場辺りに見える光、次第に大きくなっている。歩み出る大佐…	一歩二歩	3.	0
20	76		舞台の上から溢れた光球に包まれてゆく肉塊 2032 東月		3.	0

NO 64　TIME 17.5

THE CONTINUITY OF AKIRA by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	77		光球の中	「うあ～～」		
			萎縮してゆく。中心に向て	赤ん坊状態の声から次第に鉄雄の声に近くなって来る		
			像ずれして		3.	5
20	78		光球の中から出て来る	鉄雄（本人の声）「うわー。」		
			顔の部分は鉄雄に戻っている。ラスト 金田イン		2.	5

NO 65　TIME 6.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20 79		金田 初め光球の方を見、鉄雄の方を向き	「鉄雄ーーッ」	2.	0
20 80		鉄雄悲痛な叫び… ブラン	「金田ァーーッ」	2.	5
20 81	イレ	光球に喰われそうになっている鉄雄、右手が捕まっている感じ… レーザー砲を捨て鉄雄に駆け寄ろうとする金田	金田 ~~鉄雄ーッ~~ 「まってろォ」		
		その前に立ちはだかる26号。スッと降りて来るようにF.Iして来る	金田 「あっ」	3	5
20 82		光球に呑みこまれてゆく鉄雄。2080同ポジ	「うわーっ」	1.	5

NO 66 TIME 9.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S. C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20 83		出て行こうとする金田を押し留めるように前に出て来る所を…	タカシ 「早く逃げないとォ…」		
		金田、タカシをぐいっと引っ張り、放り投げ…	金田 「邪魔だァ」 タカシ 「うわァ」		
		走り出す。	金田 「鉄雄ーっ」	4.	5
20 84		放り投げられたタカシ。前カットのアクション継いで… セリフ	タカシ 「いっちゃ駄目だァ」	3.	5
20 85 つづく		光球の間近へ行くが手が出せない金田… そこへ			

NO 67 TIME 8.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき			グワッと触手が伸び金田を覆う。逃げようとするが	金田「あっ」		
			捕ってしまう。A B インサート 編集時に挿入	鉄雄の顔インサートするか？	4	5
20	86		2084同ポジ 見ていたタカシ 立ち上がり走り出し…			
			助けに行こうとする。フォローPAN	※キヨコのセリフ[illegible]の中でフォローPANの長さを決定になります。(尺も…)		
		立ち止まり振り向く		キヨコ(OFF)「駄目よタカシくん!」タカシ「えっ」	4	0

NO 68　2086 大体の尺として（タカシ立ち上がり→2.0＋(走り出し キヨコセリフ→1.5)＋(振り向き 1.0)＋(各動作読めて 0.5)＝4.0）　TIME 8.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	87		塔の上に降りて来るマサル（アキラをかかえてます）その後から下りて来るキヨコ	マサル「今いったら君も出られなくなるよ」	3	5
20	88		2086 最終フレーム あの人 セリフ途中で金田の方をちらっと見て	タカシ「だって…あの人は関係ないもの…」	3	5
20	89		光球に包まれてゆく金田	金田「うわ〜っ」		
					3	0
20	90		2081 同ポジ ふくれ上がる光球に向っていくタカシ 一歩 二歩 三歩			
つづく						

NO 69　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
			ちょっとちゅうちょするが… ちょっと腰を落とし			
			飛び込んでゆく 作画+F.O. (1.5)	消える マサル(カット尻から…)	4.	5
20	91		ふくれ上がる光球 それに向って ウラトレス	「タカシィーッ」 キヨコ 「タカシくーん」	3.	5
20	92					
			キヨコ、マサルを見る。 応えてマサルもキヨコを見る。 見合ったまま…間(3.0)くらい		5.	5

NO 70 TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	93	キヨコ ちょっと 左へ	マサル悲しそうに	「……中に入ったら、もう僕等の力じゃ出て来れないよ…」		
			キヨコ	「でも… 三人でやれば あの人だけでも…」		
			両者、顔を見合って、(ちょっと) 微笑む。 白にOLしていく 初め、キャラのみ… 次に、B.G.も… キャラOL(3.5)	マサル 「そうだね… 三人なら…」 BG(2.0)	11.	5
20	94		スタジアム。	この辺りから スピードが増して来る		
			白光球に呑み込まれてゆく ラストこんな	つけて T.B 感じの所迄ふくれる	3.	5

NO 71 TOTAL CUT 1903 TIME 15.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	95 Ⓐ		焚火を挟んだ K と甲斐 旧市街の彼方に拡大してゆく白光球を見ている		3	0
~~2094~~ 2095	Ⓑ		青くなりながら… BG. 旧市街 [illegible]	甲斐「ヤバイぜ〜 │ 逃げた方が	3	0
20	95 Ⓒ		肩寄り 心配そうに	いいぜ おい」 ケイ「金田くん…」	4	5
20	96		手前旧市街のビル群。 ふくれ上がる白光球。		2	5
20	97		旧市街を侵食してゆく白光球。 BG. ビルのワクを取り 白光球セルでのせ 破片と併に作画で…		2	0

NO 72 TIME 15.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
20	98		2096 同ポジ 迫って来る白光球に手前のビルも呑み込まれてゆく。 2048 2096	セルで消しこんでゆく。 ディフュージョン フィルター 使用して		
			ビルを全て呑み込み、画面手前から突き上がるガレキ片 B.C. O.L →18K	ボカス。 又は透過光か?	4	5
20	99.		白光球内部 F.I (1:5) 一点に集中されるエネルギー BG. 3枚の書き換え十作画	以下ノンモン 奥に向ってゆく。		
			ビルのUP カットイン 頭 ブラ…から F.I [illegible]	[illegible]	240F	
			奥に向って吸い込まれてゆく… その後を追って様々なガレキ、車、看板等が奥へ吸い込まれてゆく	ビルごとの図 ガレキ等砕け乍ら奥へ	4	5

NO 73 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	00		各.密着引き 損体.回転作画	鋼ビル 底部崩れを 5.7引き		
			その中に浮遊している金田	BG. 3枚の重ね換え + 作画		
			ゆっくり回転しながら カメラに寄って来る ついでにガレキも作画でお願いします			
			この辺りを 塗り分け 顔にハイライト当たって来ます.	BG. 速目に ビルのBook — ゆっくり	4.	0
21	01		前方から近づいて来る光. それに寄せよる金田 光.画面を覆う		3.	5

NO 74 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	02		自から O.L. F.I.(1.5) 高速道路. 路面.疾走感を持って流れる タッチ.センターライン作画	以下回想. イメージシーン ディフュージョンフィルター使用. 色指定変更 その他処理あるかも知れません.		
			バイク イン		3.	5
21	03		楽しそうに乗っている鉄雄. 服装.バイク新設定です.			
			スピードを増してゆく.		2.	0
21	04		トンネル見えて来る. T.U. カットいっぱい タッチ.センターラインセル.		1	+18

NO 75 TIME 70+6k

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

金田 / F.O(2.0) / F.O(1.5)

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		遠去かりながら F.Oしてゆく(2.0) (金田バイクのみ) 道路などが消えて 白にO.L.(1.5)	甲斐OFF 「なんだよそれ」 山形 「コーナリングだよ」 金田 「はははは…ワァ 金鉄オ…」 (セリフ、2107作画でのみ使用)	4.	5
21	10		養護施設 (769. 兼用) 処理も同じ ゆっくりT.U OL.(3.0)		3.	5
21	11	Follow	幼い鉄雄の手を引いている養護施設の女の先生 (768 既出)	Follow Ⓐ BG		
			振り向いて 話しかけたりする 音はありません	校内のザワメキ F.Iして来る	3.	5
21	12	Follow	歩いている鉄雄 教室から聞こえて来るヒソヒソ声 (小学6年から5年ぐらいの声)	声「見ろよ、また来たぜ」 声「転入生か…」 声「捨てられたんだよ…」 声「不幸が顔に出てるぜ…」		
	つづく					

NO 78　TIME 11.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		鉄雄金田を発見.			
			目で追う.		4.	5
21	13		歩き去る鉄雄の見た目で 金田 顔を出す.			
		T.B	カットいっぱい T.B		3.	0

NO 79　TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	14		夜の団地。泣いている幼い鉄雄 100→			
			T.B. 引ける所迄。60F→240F ラスト白にO.L(2.0)	金田(OFF)「これは…お前の夢なのか	5.	5
21	15		光の中を突き抜けた感じで出て来る金田 F.I(1.5)	鉄雄ォ」		
			光の球奥へ。BG.置き換え+作画 魚眼奥から手前へ。	金田「あ、待てェ」		
			カメラ手前から奥へ。金田奥から手前へ。振り向く金田	は」	3.	5

橋本

NO 80 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	16		カメラ切り返して 大きなビルが金田に向って飛んで来る。			
			迫るビル。金田奥へ。	金田「うわ〜っ」		
			ビル中央辺りから砕け始める。			
			奥から光の球出現。その中に吸い込まれてゆく金田 F.O.			
			その光に包まれ画面 白→O.L		7.	5

NO 81 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	17			F.I (2.0) バスについてPAN してゆきます Book 2つ		
			坂を登り、玄関に停止。	PAN (3.0) FIX (4.5)	7.	5
21	18		玄関。バスから降り、建物の中に入ってく子供達、5.6人。白衣の研究員(新設定)が誘導している。		3.	0
~~21 19~~ 23 Ⓐ			各研究室 良く磨かれた廊下 歩いている子供 27号 マサル 設定 奥の窓 逆光。ゆっくり T.U カットいっぱい		2.	0
21	20		保育所のような感じの所。各子供にマンツーマンで白衣の研究員がついて世話している。各、動きあり。		3.	0

NO 82 TIME 15.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE 映り込み	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	21		幼い頃のキヨコ 横の研究員がコンピューターゲームをして見せている。 つまらなそうなキヨコ	話しかけたりする 応えたりする	4.	0
21	22		積木で遊んでいるタカシ	笑ったりする	3.	0
21 Ⓑ	23		21 19の続き。28と書かれた部屋。ドアの閉め忘れで開いている。ゆっくり内側へ カットいっぱい T.U		2.	5
21	24		ドアを押し、中をのぞくマサル。 中、薄暗い…		3.	5
21	25		同室内。かなり薄暗く。 カーテンから漏れる明り。	ゆっくり T.U	3.	0

NO 83 TIME 16.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	26		中に入って来たマサル。コードが動き驚く。目の上の方へ目線動く		2.	5
21	27		ベットの上に起き上がるアキラ この位から。	(ほとんどフルショットに近い感じで)	4.	5
21	28		ベットに寝かされているタカシ。			
				画面手前を通り過ぎる医者 その医者を目線で追っているタカシ ラスト こんな感じ	3.	0
21	29 つづく		ベットの上のキヨコ			

NO 84 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	つづき		麻酔がかけられる。マスクがって来たときキヨコ嫌がり顔を外す感じで…	嫌がり よける カンネンして顔を戻す	4.	0
21	30		マサル。次第に麻酔が効いて来て目がトロンとして来る		3.	0
21	31		マサルの見た目。ライトの光量が増し、そのまま白に O.L ラスト 2.0	Cが マサルに迫って来ます	3.	5
21	32		2120 同室 (BG兼用になるようレイアウトしてみて下さい) 各々机に向い実験中。		5.	0
21	33		タカシ、ガラス容器の中のオモチャを飛ばしている 浮いたりしてます。	タカシ 目で追う	4.	0

NO 85 TIME 19.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	34		TVの画像を歪ませているマサル、 (アナウンサーの顔 / グニャ〜ッ / こっちにもグニャ)	スーパーでアオラス	5.	0
21	35		ブラックBOXを透視し、中身を描いているキヨコ			
21	36		2132同ポジ TVを壊してしまうマサル 皆の驚き、アクション		2.	0+18
21	37		あわてて研究員達マサルに走り寄る。 面白そうに笑っているキヨコ、タカシ…	顔見合わせて笑う。	3.	5

NO 86 TIME 15.0+6k

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21 拡原	38	窓 逆光	笑っているアキラ 外が明るく逆光の感じで暗めに…… 次第に外の逆光強くなり 白→OL (3.0)	金田(OFF)「こいつが アキラ…?」	3.	5
21	39		光の中、金田 F.I.(3.0)	キヨコ「そう… 私達が呼んだの… 鉄雄君を連れて行って貰う為に…」		
			金田、声の主を捜し作ら	金田「連れてくっ… …どこに?」		
			奥へ浮遊して行く。 横から大きく金田IN。 30%位のロングで動きは同じです	タカシ「鉄雄君には無理だったのさ… もちろん僕等にも… アキラくんにも」		
	つづく		奥の金田振り向く 30%の金田も同じアクション	マサル「今の僕達には大き過ぎたんだ…」		

NO 87 TIME 3.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
↓			オプチカル② カレキ付き金田 オプチ①より早い回転で T.B.			
			最終的に路面の上に金田降り立つように合わせて下さい。		4.	0
21	42		金田回転 BG 置き換え作画。	Book カレキ 金田の①よりちょっと遅く		
			この回を…… ラスト ちょっと下がります。		3.	5
					1	

NO 90 TIME 7.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

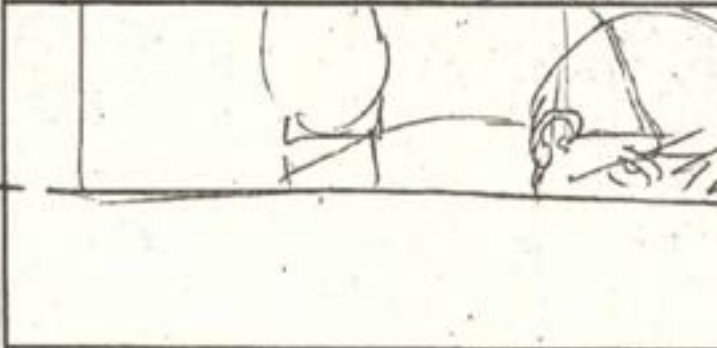
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	43	BG ⑦ Book① Book②	BG、Book 引き (可能でしょうか →オプチカル?)			
			光球[illegible]て来る (F.I)		4.	0
21	44	Book	光球でその明りを増してゆく。 金田も光り出しめる		3.	5
21	45		光に包まれてゆく金田。 白へO.L (2.0)	金田「鉄雄……」 セリフ次のカットへかけて	3.	5
21	46		白よりF.I 養護施設 運動場隅の水飲み場 夕景		3.	①

NO 91 TIME 14.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	47		シャクリ上げ乍ら血がにじんだ左手を洗っている鉄雄.	鉄雄「ヒック ヒック…」		
			ロボットを握った手が差し出される. 驚く鉄雄.	金田 OFF「お前んだろォ」		
			相手の顔を見る.		4	5
21	48		ちょっと退る. 鉄雄に握ったロボットをグッと差し出す.			
	フカン		鉄雄 手を出す. ロボットを渡す金田. 鼻血をすすり上げる	金田「ズーン」 子供の声 (OFF)「[illegible]ー覚えてろォ〜」		

NO 92 TIME 4.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
	フカン		鉄雄 びくっとして振り向く. 金田と声の方を見る.		4.	0
21	49		金田鼻血をぬぐいながら	「新しく入って来た奴にはいつもああなんだ……」		
			鉄雄に向い. 鉄雄 うなずく コックリ	金田「今日来たんだろォ…」		
			鼻血を洗う金田.	金田「俺もやられたけど…でも本当は弱いんだぜあいつ…」	9.	0
21	50		水を呑んで 金田に	鉄雄「ボクは… 鉄雄… 島鉄雄…」	4	0

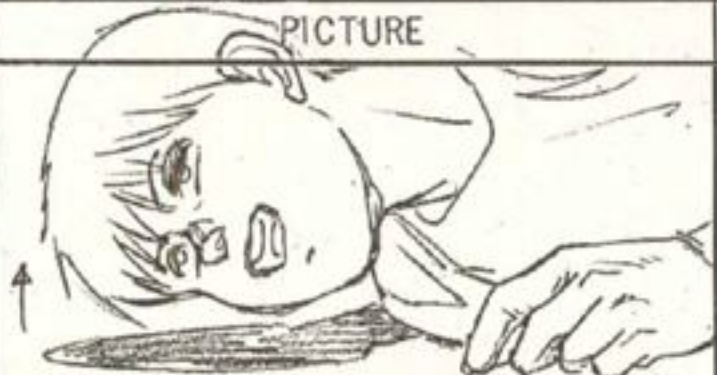
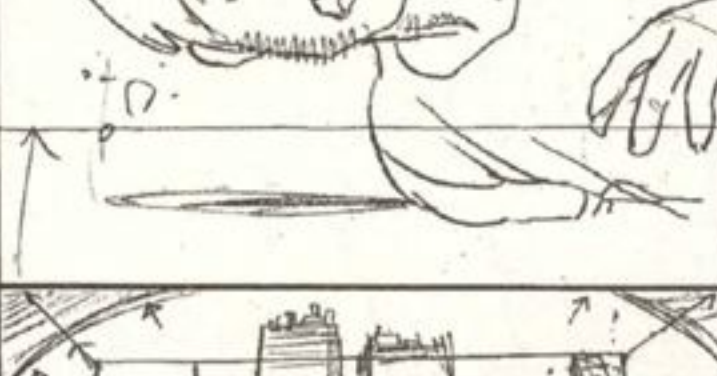
NO 93 TIME 17.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	51		この位置から	鉄雄「へへっ」		
			金田の動きにつけて。	実は俺も来たばっかなんだ…		
				名前は…		
			ラスト 白に O.L (3.0)		6.	5

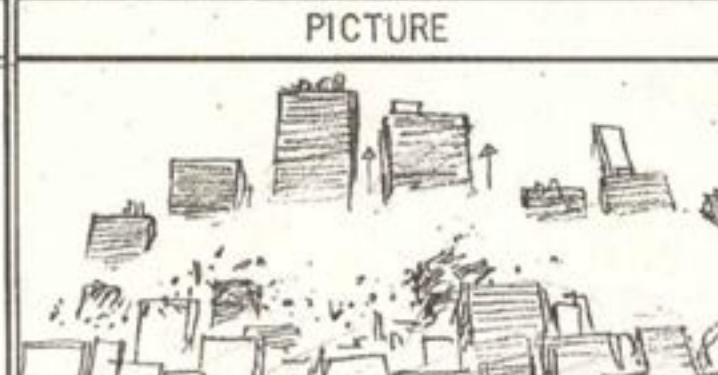
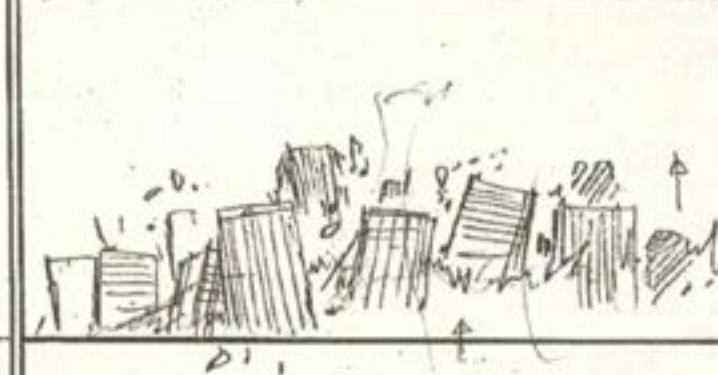
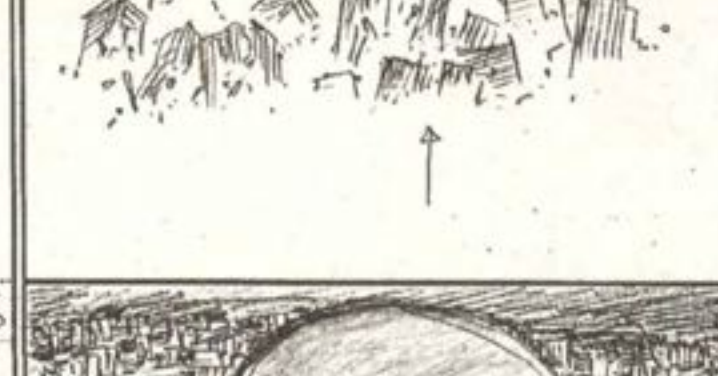
NO 94　TIME

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	51					
		浮遊している手前の小石。マルチ、ピント下でボカす			6	5
21	52		髪の毛 心地のいい風に吹かれているように揺れている 白より F.I (2.0)	聞こえて来るKの声 OFF「鉄雄く〜ん 鉄雄く〜ん」		
			Kの声を聞きはっとして 目を見開く (その前を閉じていく感じの作画…)			

NO 94　TIME 6.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

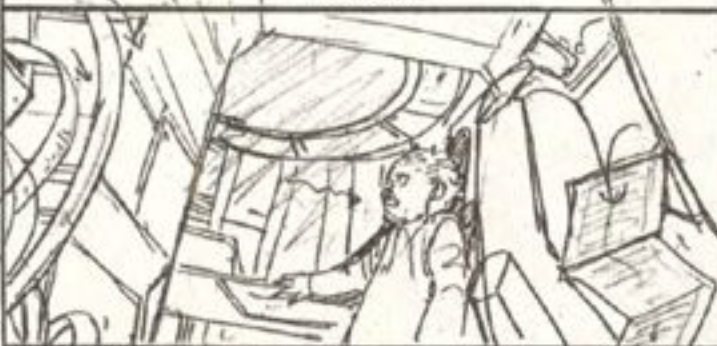
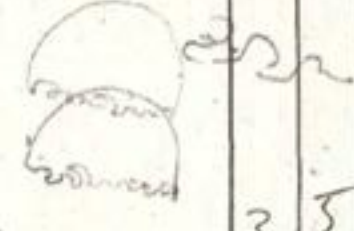
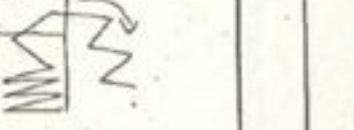
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
↓つづき			寝ボケた感じで この辺を上がって来たら	金田 「ケイ……」		
			急に驚いて ガバッと起き上がる金田につけPAN	「ええっ」		
					6.	5
21	53		新東京高層ビル群に迫る白光球 奥のビル粉々になって舞い上がってゆく	カット頭 だんだん大きくなる 画面奥へ飲んでゆく	3.	0
21	54		ビル呑みこまれてゆく 粉々だし作画 手前ビルBOOK		2.	5

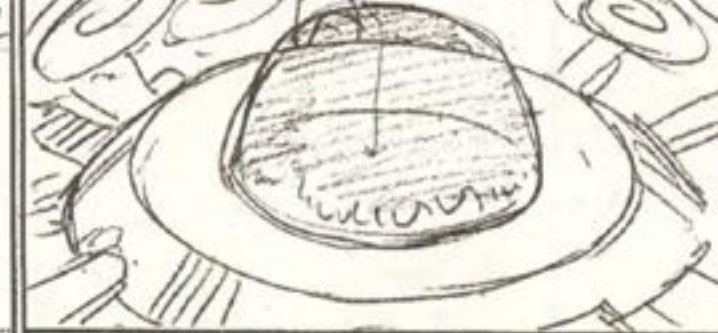
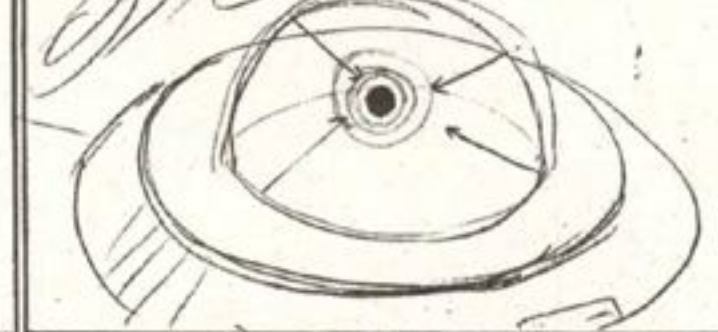
NO 95　　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	55		2153 同ポジ 高層ビルを呑みこんでゆく白光球 手前のビル2,3個特撮で粉々に 奥の高層ビル消えてゆく			
			画面手前から吹き上げられるビル群 手前白ブラシ	セル		
			上へ吹き上げられながら 白へF.Oする (1.5)		4.	0
21	56		白よりF.I (1.5) 新東京の上に出現した白光球 スゾ ゆっくり抜かれています			
			その頂上辺りから出現した暗黒部分 白光球を包んでゆく…		5.	0

NO 96　　TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	57		C.R.C 倒ずさりして来る Dr.壁に当たる 「画面動アリ」	探査機より データの吐き出されている	3	5
21	58		パターンにも暗黒部が現われている。 はっとして右の方を見る。		3	5
21	59		2157 同ポジ 歩いて来る スペシャルパターンルーム 12階だけ かなり暗い。	Dr 「…何かが起こっているというのか…一体…」		
			データを取り上げ読む。 画面		4	0
21	60		吐き出されるデータ モニターの文字流れて行		2	5

NO 97 TIME 13.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	61		喰い入るようにデーターを読んでいるDr	Dr 「そ…そんな……これではまるで」		
			データから眼を上げ、パターンの方を振り向き	宇宙が誕生したと…言うのか…」	7	0
21	62		黒球と化したスペシャルパターン C.G			
			フワッと光ったかと思うと中心へ向って急速に縮んでゆく		3	0
21	63		光球の中の金田 周囲を見回す 空間が歪んでゆく。(魚眼レンズ使用?) プリズムのような感じの出るフィルターないでしょうか?	金田 「うわ〜っ」	3	0

NO 98 TIME 13.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	64		中心に向う空間 おしよせ手前から奥へ その速さによるドップラー効果で画面が偏移してゆく(?) 画面回転＋前カットの処理	全員(OFF)「ケェエ〜イ」 キヨコ タカシ マサル —声	4	5
21	65		2156同ポジ アキラの黒球 光り始めたかと思うと			
			中心に向って収縮してゆく			
			その中心に向って雲が追いかけてゆく。(雲初めから2156にあってもいいかもしれません) BGも中心に向って 集中した感じの動きと O.L.してゆく		5	5
21	66		2044同ポジ 小さくなってゆく光球を追うようにやって来るDr. (カット頭から小さめ画面動アリ)	Dr「どうした事だ…」		
	つづく					

NO 99 TIME 10.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
				Dr「あ〜っ 消える…… 消えてしまう」		
			消えると同時に画面がガクンと衝撃を受け			
			両側からせり出して来る壁面 必死で止めようとするDr. あちらこちらから小爆発も起る。	「うわ〜っ」		
遠藤			潰される。		9	0
21	67		流れる雲。 カレキ、チリ その他も球の中心に向って飛んでゆく			
	つづく					

NO 100 TIME 9.0

THE CONTINUITY OF

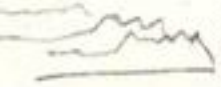
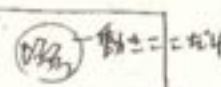
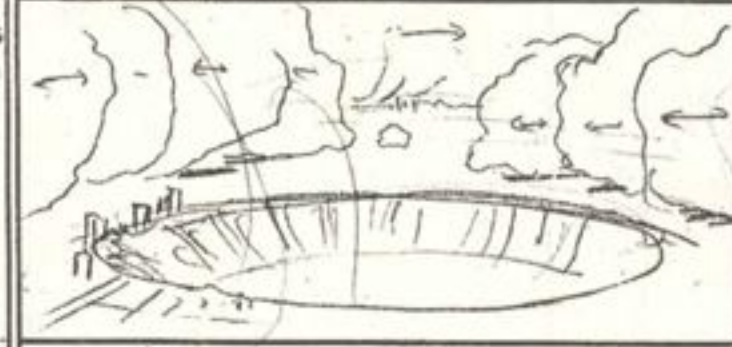
AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

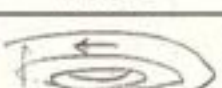
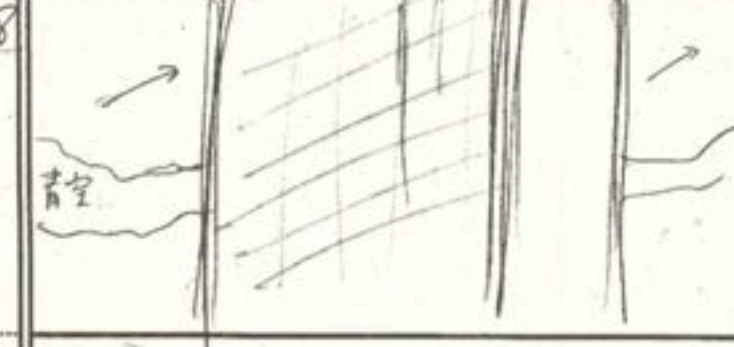
S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
↓ ワイプ			ビル崩れる		3.	5
21	68		ビル.			
			真ん中から 折れる.		3.	0
21	69		ビルの奥で 海が盛り上がる			
			あふれる		4.	5

NO 101　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	70		ネオ東京市街に 流れ込んで来る海水. A-PARTの BG 使用		3.	0
21	71		地面割れる		2.	5
21	72		ビルの谷間 倒れてゆくビル 45~~		3.	0
21	73		奥のビル沈んで ゆく			
			手前のビルも 傾いてゆく		3.	5

NO 102　TIME 12.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	74		海中に沈んでゆくビル	ブラシ・スーパー	2.	5
21	75		将棋倒しに海中に沈んでゆくビル達		2.	5
21 21	76 77		大きなクレーター その周囲を廻る雲 ブラシ入って来る	2165 BG.兼用		
			手前から大きく入って来る雲、流れは奥へ			
			画面を被ってしまう。 ※この逆の動きで行きます		5.	5

NO 103 TIME 10.5

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	こちらの方が先です PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	76		雲の流れ、渦を巻いている感じ			
			廻りながら次第に上昇してゆく。 雲の中からビルの壊れた部分が現われる		3.	5
21	78	青空	雲流れ、青空（朝）が見えて来る 手前のビルに青空が映り込む	上る	4.	0
21	79		流れる雲のスキ間から陽が差して来る	逆光	5.	0
21	80		ビルの窓から流れていた水の勢い弱める	下方	3.	0

NO 104 TIME 15.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	81		運河 水が退いてゆく… 画面奥 陽が差して来る. 雲の流れ.		4.	5
21	82		ビルをパンアップしてゆく			
			Book. BG.			
			大きなクレーターが出来ており水がたまっている	PAN 5.5 FIX 2.5	8.	0
21	83	BG only	その中心辺り いくらか残った部分でそれと判るオリンピック メインスタジアム T.U. カットいっぱい.	K (OFFでつぶやく. カット頭から) 「金田く～ん」	3.	5

NO 105 TIME 16.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	84	水溜れ	ガレキの山を登るKの足 イン BG クレーターにたまった海水.			
			ガレキ崩れ. 足下がる		2.	5
21	85		キッと顔を振り上げる 泣きそうになる			
			振り払うように黙々と登ってゆく 金田のジャンパー着てます.	この向き	4.	5
21	86		小さくなった光球 消え入りそうになりながら降下して来る. つけPAN			

NO 106 TIME 6.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA

S.	C.	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき		この辺を 光球降下速度次第に遅くなって行きます。 下は使用しません	PAN 3.5 FIX 0.5	4.	0
21	87	クレーターの対岸。 崩れかけた新東京が見える 降りて来る光球。			
		T.B開始 金田インして来ます。			
		T.B完了 光消えそうになる 金田「あー」という顔	FIX 1.5 T.B 3.0 FIX 1.5	6.	0
21	88	消えてゆく			
つづき					

NO 107　TIME 10.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき		ガレキ、	握りしめる。 金田。 祈るような感じで頭も下がります。		2.	5
21	89		抱き込むように前かがみになる。 体光る。 O.L	金田 「てつ…お…」 カット尻(1.5)	4.	0
21	90		体の光消える。 金田の後ろに立っているケイ。	F.O(1.5)	3.	0
21	91		その様子を見ているK。 そよそよ 風	K(小さな声で) 「金田くん…」	3.	0
21	92		金田 そのままの姿勢で…	「ありがとう…」	2.	5

NO 108　TIME 15.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	93		2191同ポジ 風	K 「えっ…?」	1.	0 18k
21	94		振り返りながら	「叫んでくれただろォ… 聞こえたぜ…」	4.	0
21	95		K、ちょっと目がうるんでたりする その微笑み…		2.	+18k
21	96		ガレキの中の金田のバイク。 カウル、外れ、 その他 あちこち 壊われている らしい… 小石が転がって来る		2.	0
21	97		甲斐、壊われたバイクを見て泣いている 顔くしゃくしゃ。	甲斐 「かっ…金田っ ……お前…」	4.	0

NO 109 TIME 14.5

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
21	98		金田、握っていた手を開き…	KT 「鉄雄君は …」		
			その手を下し 空を仰いで	金田 「行っちまった… あの子らも… アキラも…」	7.	5
21	99		何か言おうとして…	K「金田くん … あなた さっき ……」	3.	5
22	00		ガレキの山を登って来た 甲斐、金田を 発見し…	「あ〜」	1.	5
22	01 つづく		顔を見合わす Kと金田	甲斐(OFF) 「金田ァ〜」		

NO 110 TIME 12.5

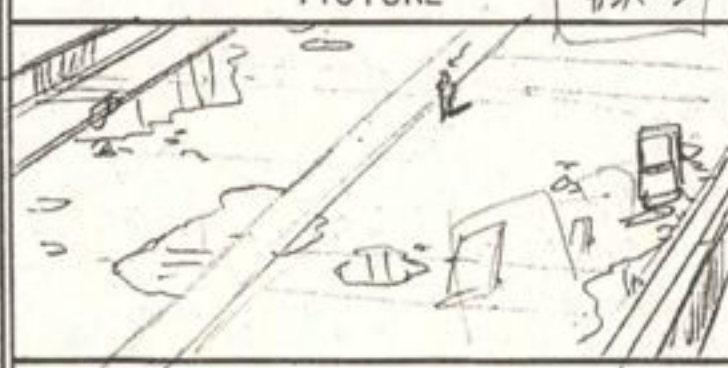
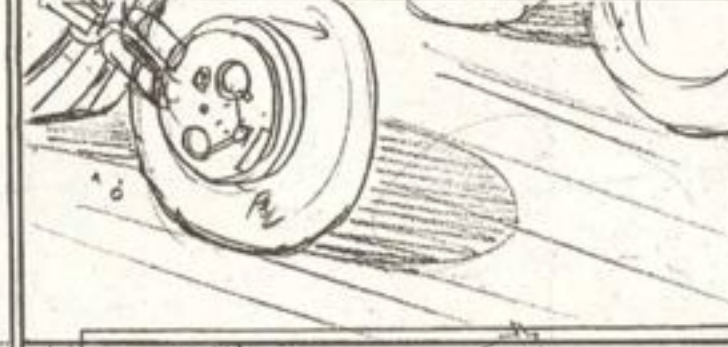
THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

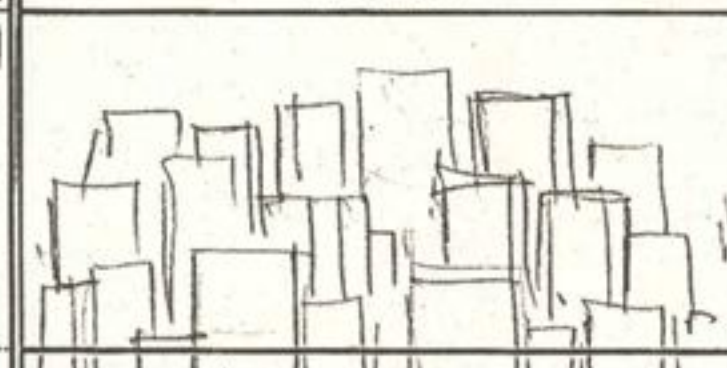
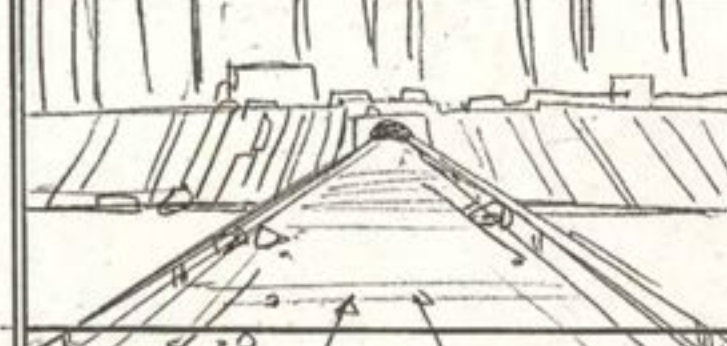
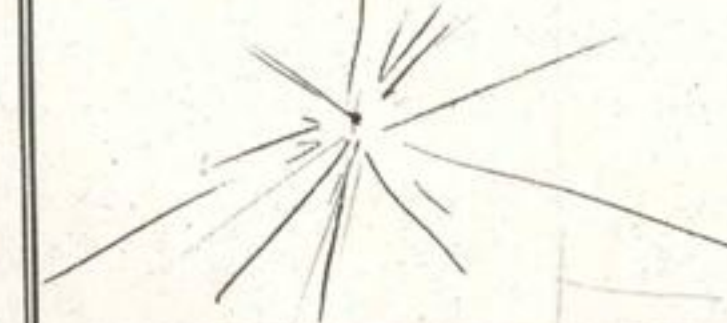
S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき		甲斐 インして来る	甲斐「生きてたかァ〜」		
		泣き乍ら	う〜っ 俺はてっきり お前も、あン中でェ〜ン」	7.	5
22 02		ガバッと顔を上げ	甲斐「金田は? 鉄雄はどうした、死んだのか?」	3.	5
22 03		横をゆっくり向きつつ…	金田「どうかなァ… きっと…		
		サッと陽が差して来る ブラシ OL	ある」		

NO 111　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF

AKIRA

by OTOMO KATSUHIRO

S.C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
つづき		眩しそうに見上げる。		5.	5
22 04		降り注ぐ陽の光… 光、少しづつ進んでいる		3.	5
22 05		新東京。 水面に映った雲流れている			
	スーパー	雲間から差している陽も流れています。 明るい時にガゲ ブラシ		3.	5
22 06		運河にかかる橋。		3.	5

NO 112　TIME 16.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
22	07	カンバン	あちこちに水溜りの出来た橋の上 歩いている大佐 (全面的に陽が当ってます)		3.	0
22	08		顔を上げる大佐 空引き		2.	5
22	09	Follow	疾走するバイク 甲斐バージョン バイク スライド 水			
			前輪カバーの取れた金田のバイク インして来る 水溜りを通過する 映り込み		2.	5
22	10	フレーム移動	FIX Follow 走っている3人.		3.	0

NO 113　　TIME 11.0

THE CONTINUITY OF
AKIRA
by OTOMO KATSUHIRO

S.	C.	PICTURE	NOTE	DIALOGUE	S	M
22	11		新東京に向って走ってゆく2台のバイク	キヨコ(OFF) (2139のセリフです) 「でも、いつかは私達にも…」		
				マサル 「もう始まっているからね…」		
			ラスト白へO.L. (3.0)	FIX 1.0 PAN 9.0	10.	0
22	12		真っ白な画面 中央に点がF.I して来る			
			虹のような光が走り			

NO 114　　TIME